
桐生市
子ども・子育て支援に関する
アンケート調査報告書

令和6年3月
桐生市

目 次

I. 調査の概要	1
調査の概要	3
II. 就学前児童調査結果	5
1. お住まいの地域について	7
2. お子さんご家族の状況について	8
3. 子どもの育ちをめぐる環境について	11
4. お子さんの保護者の就労状況について	16
5. お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	25
6. お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	36
7. お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育の利用希望について	43
8. お子さんが病気の際の対応について	49
9. お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	56
10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について	63
11. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	71
III. 小学生調査結果	83
1. お住まいの地域について	85
2. お子さんご家族の状況について	86
3. 子どもの育ちをめぐる環境について	89
4. お子さんの保護者の就労状況について	94
5. お子さんが病気の際の対応について	103
6. お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	110
7. 放課後の過ごし方について	117
8. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	124
IV. 資料編	139

I. 調査の概要

調査の概要

(1) 目的

第3期桐生市子ども・子育て支援事業計画の策定にあたり、市民の皆様より子ども・子育てに関するご家庭の実情やニーズ、ご意見等を把握するためのアンケート調査を実施しました。

(2) 調査期間

令和5年12月4日(月)～令和6年1月9日(火)

※より多くのご意見を頂くために、締切日を令和5年12月20日(水)から延長しました。

(3) 調査対象者

	対象者
就学前児童調査	桐生市内在住で就学前のお子さんがいる家庭を無作為に抽出し、調査票を郵送しました。
小学生調査	桐生市内在住で小学校低学年のお子さんがいる家庭を無作為に抽出し、調査票を郵送しました。

(4) 配布数及び回収数

	配布数	回収数	回収率	有効回収数	有効回収率
就学前児童調査	1,400件	718件	51.3%	718件	51.3%
小学生調査	600件	281件	46.8%	280件	46.6%
計	2,000件	999件	50.0%	998件	49.9%

※小学生調査：白紙回答1件

(5) 報告書の見方

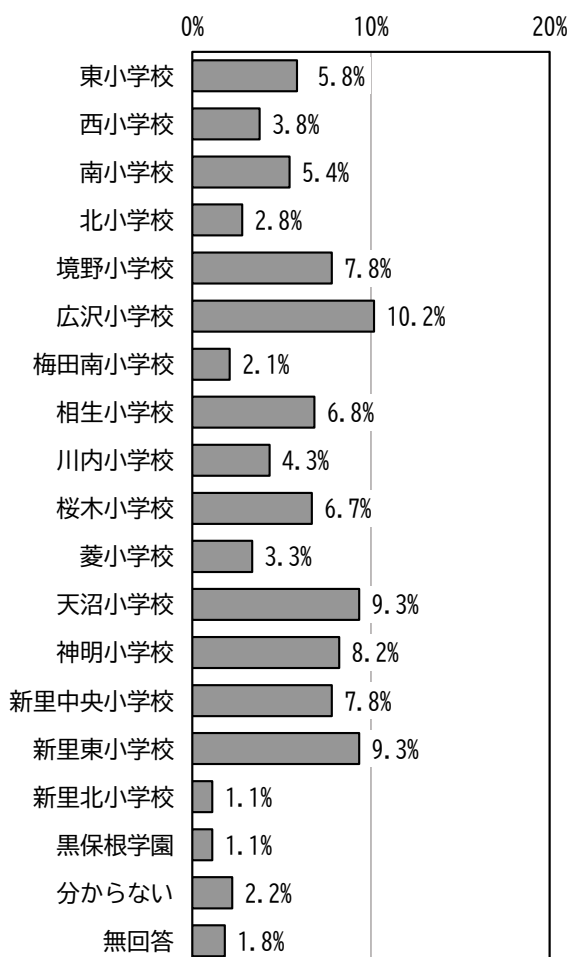
- ・本報告書では、回答すべき箇所が回答されていないものは「無回答」として扱います。
- ・本報告書では、回答する必要のない箇所及び回答すべき箇所でないところを回答している場合は「非該当」として扱います。
- ・設問の構成比は、回答者数（該当設問での該当者数）を基数として百分率（%）で示しています。したがって、非該当者数は、構成比に含まれません。
- ・比率は全て百分率（%）で表し、小数点以下第二位を四捨五入し算出しているため合計が100%にならない場合があります。
- ・複数回答については、回答者数を基数として百分率（%）で示しています。したがって、合計値は100%にならない場合もあります。
- ・本報告書では、回答合計の表記を単一（○は一つ）回答は「合計」、複数（○はいくつでも）回答は「回答者数」としています。非該当処理が含まれる設問は「回答者数」と表記しています。また、割合を設定している項目名について、単一回答は「構成比」、複数回答は「比率」と表記しています。

II. 就学前児童調査結果

1. お住まいの地域について

問1 お住まいの地域はどの小学校区ですか。あてはまるものを1つ選んでください。

小学校区については、「広沢小学校」が10.2%と最も多く、次いで、「天沼小学校」、「新里東小学校」がともに9.3%となっています。

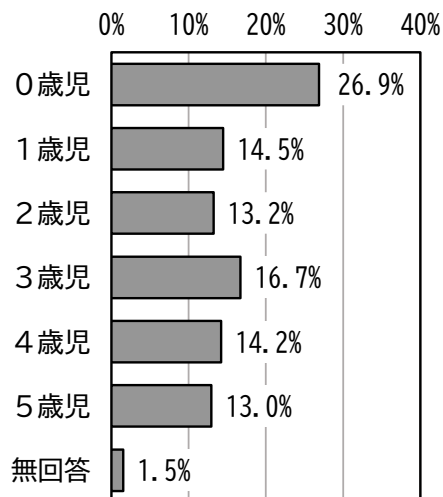


項目	度数	構成比
東小学校	42	5.8%
西小学校	27	3.8%
南小学校	39	5.4%
北小学校	20	2.8%
境野小学校	56	7.8%
広沢小学校	73	10.2%
梅田南小学校	15	2.1%
相生小学校	49	6.8%
川内小学校	31	4.3%
桜木小学校	48	6.7%
菱小学校	24	3.3%
天沼小学校	67	9.3%
神明小学校	59	8.2%
新里中央小学校	56	7.8%
新里東小学校	67	9.3%
新里北小学校	8	1.1%
黒保根学園	8	1.1%
分からない	16	2.2%
無回答	13	1.8%
合計	718	100.0%

2. お子さんとご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月を教えてください。

お子さんの年齢については、「0歳児」が26.9%と最も多く、次いで、「3歳児」が16.7%、「1歳児」が14.5%となっています。

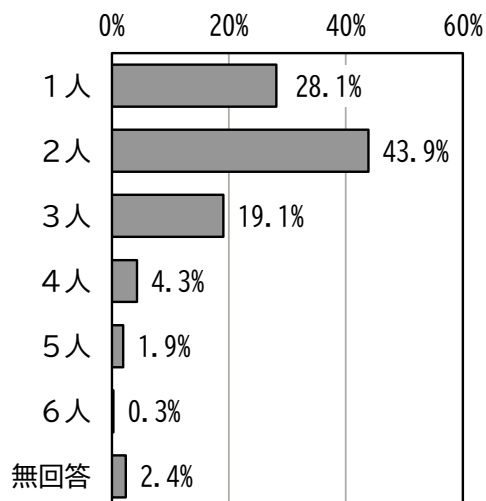


項目	度数	構成比
0歳児	193	26.9%
1歳児	104	14.5%
2歳児	95	13.2%
3歳児	120	16.7%
4歳児	102	14.2%
5歳児	93	13.0%
無回答	11	1.5%
合計	718	100.0%

問3 宛名のお子さんは何人兄弟（姉妹）ですか。宛名のお子さんを含んだ人数をお答えください。また、2人以上の場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

【兄弟（姉妹）の人数】

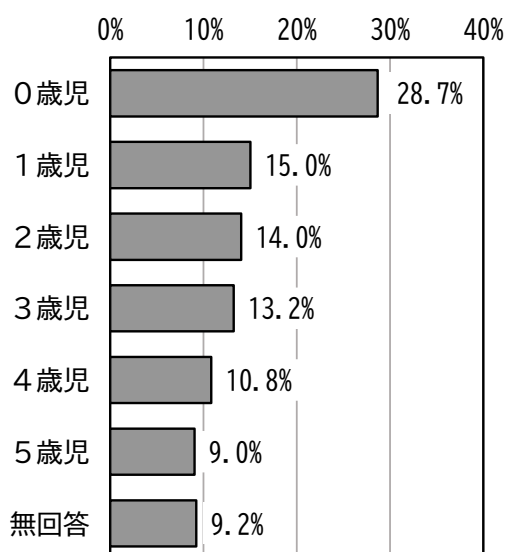
兄弟（姉妹）の人数については、「2人」が43.9%と最も多く、次いで、「1人」が28.1%、「3人」が19.1%となっています。



項目	度数	構成比
1人	202	28.1%
2人	315	43.9%
3人	137	19.1%
4人	31	4.3%
5人	14	1.9%
6人	2	0.3%
無回答	17	2.4%
合計	718	100.0%

【未子の年齢】

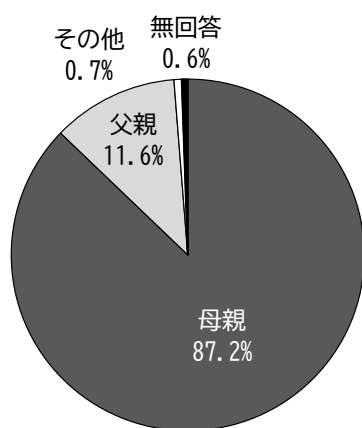
未子の年齢については、「0歳児」が28.7%と最も多く、次いで、「1歳児」が15.0%、「2歳児」が14.0%となっています。



項目	度数	構成比
0歳児	143	28.7%
1歳児	75	15.0%
2歳児	70	14.0%
3歳児	66	13.2%
4歳児	54	10.8%
5歳児	45	9.0%
無回答	46	9.2%
回答者数	499	100.0%
非該当	219	
合計	718	

問4 この調査票を記入される方はどなたですか。あてはまるものを1つ選んでください。

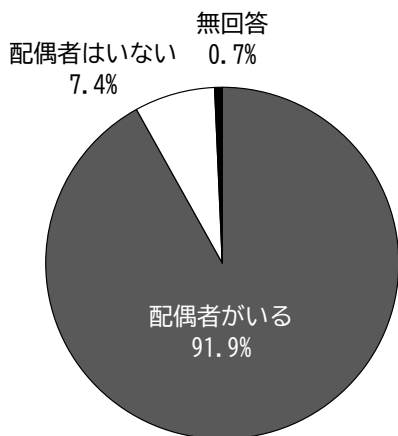
調査票の記入者については、「母親」が87.2%と最も多く、次いで、「父親」が11.6%、「その他」が0.7%となっています。



項目	度数	構成比
母親	626	87.2%
父親	83	11.6%
その他	5	0.7%
無回答	4	0.6%
合計	718	100.0%

問5 この調査票を記入される方の配偶者について、あてはまるものを1つ選んでください。

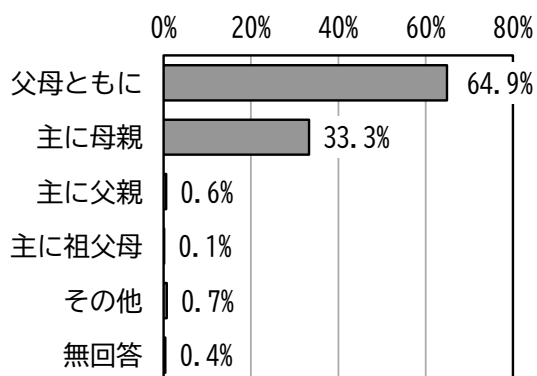
配偶者については、「配偶者がいる」が91.9%に対し、「配偶者はいない」が7.4%となっています。



項目	度数	構成比
配偶者がいる	660	91.9%
配偶者はいない	53	7.4%
無回答	5	0.7%
合計	718	100.0%

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係であてはまるものを1つ選んでください。

お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方については、「父母ともに」が64.9%と最も多く、次いで、「主に母親」が33.3%となっています。

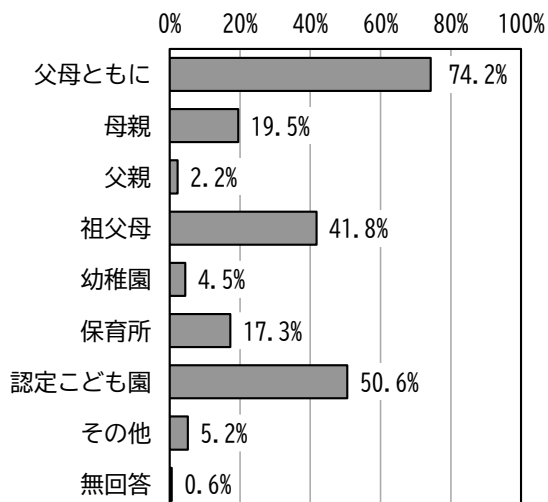


項目	度数	構成比
父母ともに	466	64.9%
主に母親	239	33.3%
主に父親	4	0.6%
主に祖父母	1	0.1%
その他	5	0.7%
無回答	3	0.4%
合計	718	100.0%

3. 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係であればまるものをすべて選んでください。

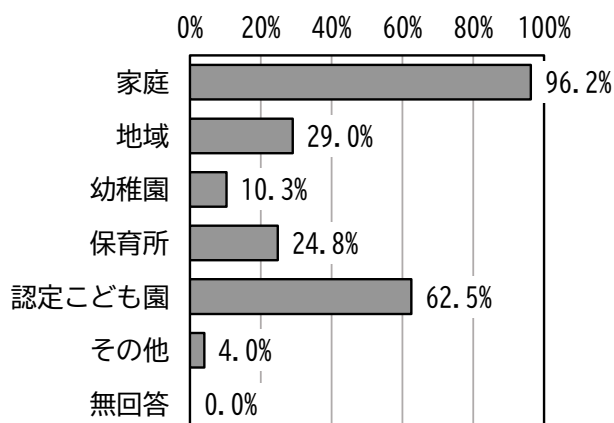
お子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方については、「父母ともに」が74.2%と最も多く、次いで、「認定こども園」が50.6%、「祖父母」が41.8%となっています。



項目	度数	比率
父母ともに	533	74.2%
母親	140	19.5%
父親	16	2.2%
祖父母	300	41.8%
幼稚園	32	4.5%
保育所	124	17.3%
認定こども園	363	50.6%
その他	37	5.2%
無回答	4	0.6%
回答者数	718	

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、大きく影響すると思われる環境をすべて選んでください。

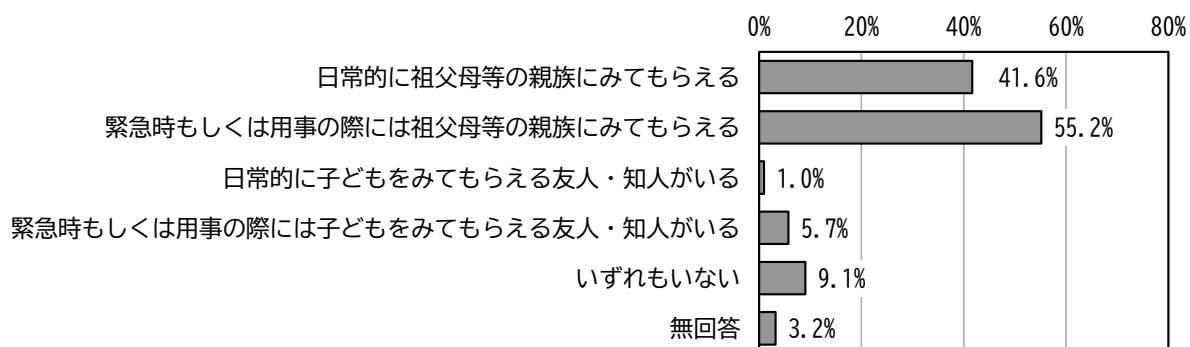
お子さんの子育て（教育を含む）に、大きく影響すると思われる環境については、「家庭」が96.2%と最も多く、次いで、「認定こども園」が62.5%、「地域」が29.0%となっています。



項目	度数	比率
家庭	691	96.2%
地域	208	29.0%
幼稚園	74	10.3%
保育所	178	24.8%
認定こども園	449	62.5%
その他	29	4.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	718	

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまるものをすべて選んでください。

日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいるかについては、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が55.2%と最も多く、次いで、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が41.6%、「いずれもない」が9.1%となっています。

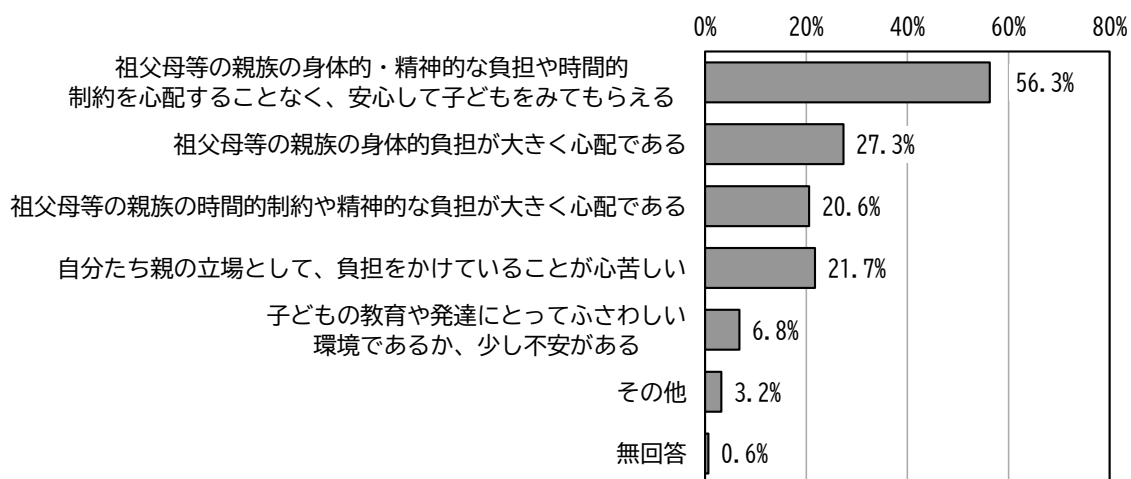


項目	度数	比率
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	299	41.6%
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	396	55.2%
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	7	1.0%
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	41	5.7%
いずれもない	65	9.1%
無回答	23	3.2%
回答者数	718	

問9で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」のいずれかを選択した方のみ回答

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。あてはまるものをすべて選んでください。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況については、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が56.3%と最も多く、次いで、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が27.3%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が21.7%となっています。



項目	度数	比率
祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	350	56.3%
祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	170	27.3%
祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	128	20.6%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	135	21.7%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	42	6.8%
その他	20	3.2%
無回答	4	0.6%
回答者数	622	
非該当	96	
合計	718	

問9で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」のいずれかを選択した方のみ回答

問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。あてはまるものをすべて選んでください。

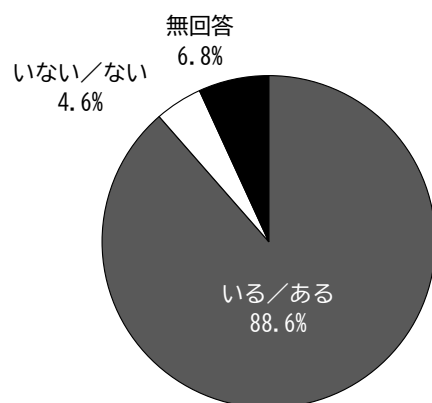
友人・知人にお子さんをみてもらっている状況については、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が31件と最も多く、次いで、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が12件、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が9件となっています。

項目	度数	比率
友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	31	66.0%
友人・知人の身体的負担が大きく心配である	3	6.4%
友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	9	19.1%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	12	25.5%
子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	0	0.0%
その他	1	2.1%
無回答	0	0.0%
回答者数	47	
非該当	671	
合計	718	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人（場所）はいますか。あてはまるものを1つ選んでください。

お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人（場所）はいるかについては、「いる／ある」が88.6%に対し、「いない／ない」が4.6%となっています。

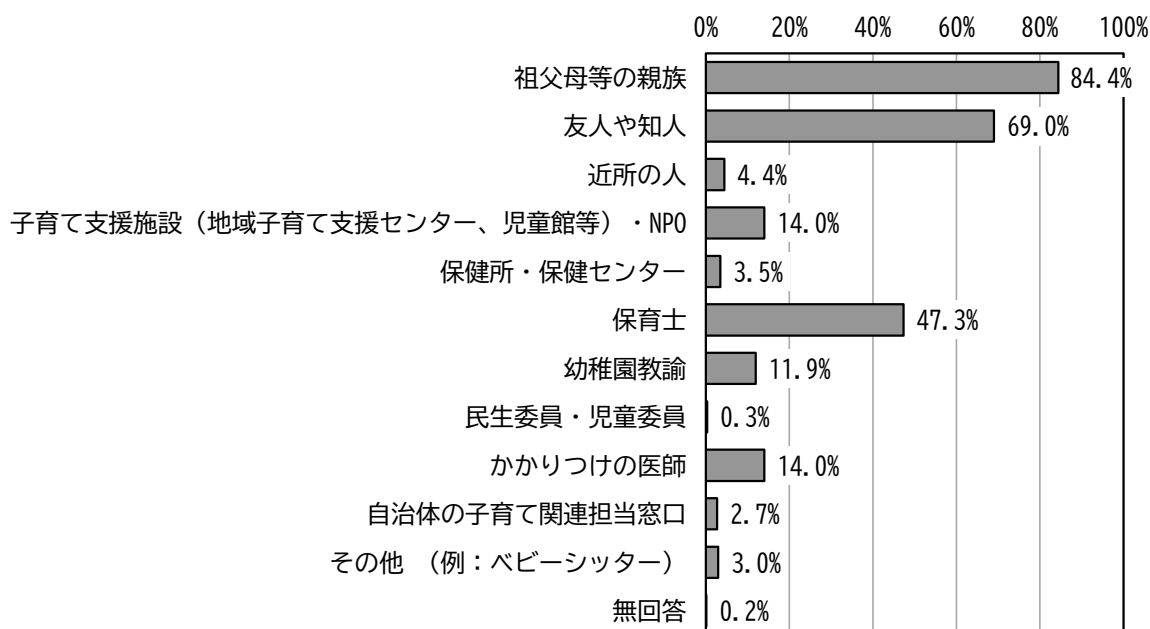


項目	度数	構成比
いる／ある	636	88.6%
いない／ない	33	4.6%
無回答	49	6.8%
合計	718	100.0%

問 10 で「いる／ある」を選択した方のみ回答

問 10-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人はどなた（場所）ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人については、「祖父母等の親族」が 84.4%と最も多く、次いで、「友人や知人」が 69.0%、「保育士」が 47.3%となっています。



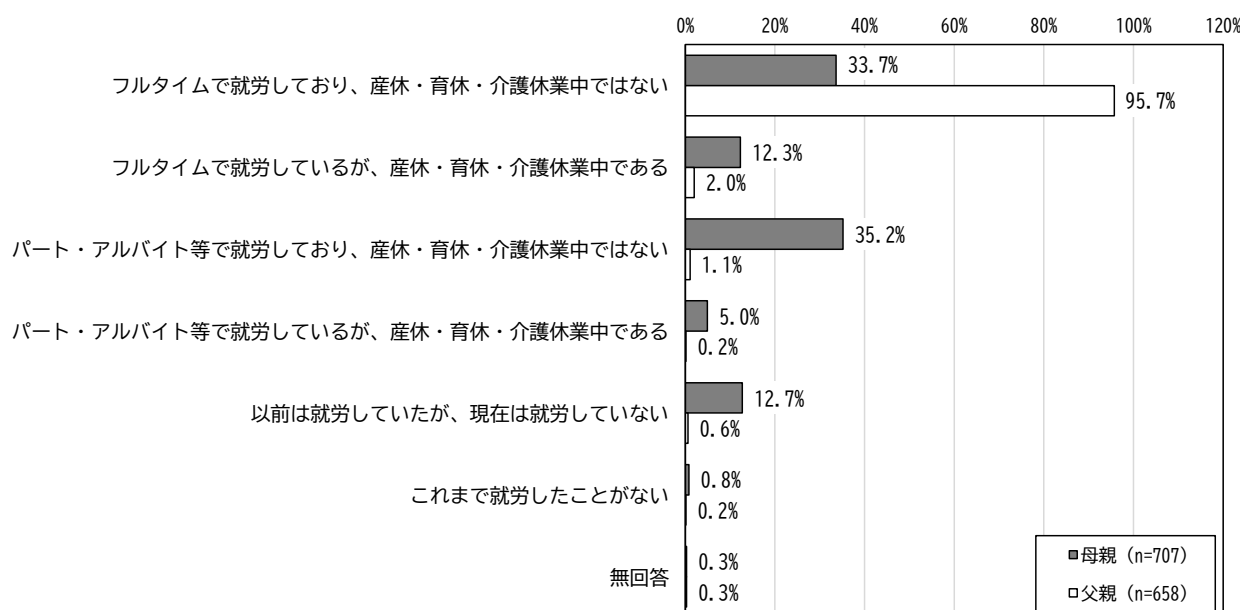
項目	度数	比率
祖父母等の親族	537	84.4%
友人や知人	439	69.0%
近所の人	28	4.4%
子育て支援施設（地域子育て支援センター、児童館等）・NPO	89	14.0%
保健所・保健センター	22	3.5%
保育士	301	47.3%
幼稚園教諭	76	11.9%
民生委員・児童委員	2	0.3%
かかりつけの医師	89	14.0%
自治体の子育て関連担当窓口	17	2.7%
その他（例：ベビーシッター）	19	3.0%
無回答	1	0.2%
回答者数	636	
非該当	82	
合計	718	

4. お子さんの保護者の就労状況について

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について伺います。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

就労状況については、母親では「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が35.2%と最も多く、次いで、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が33.7%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が12.7%となっています。

対して父親では、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が95.7%と最も多く、次いで、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が2.0%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が1.1%となっています。



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	238	33.7%	630	95.7%
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	87	12.3%	13	2.0%
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	249	35.2%	7	1.1%
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	35	5.0%	1	0.2%
以前は就労していたが、現在は就労していない	90	12.7%	4	0.6%
これまで就労したことがない	6	0.8%	1	0.2%
無回答	2	0.3%	2	0.3%
回答者数	707	100.0%	658	100.0%
非該当	11		60	
合計	718		718	

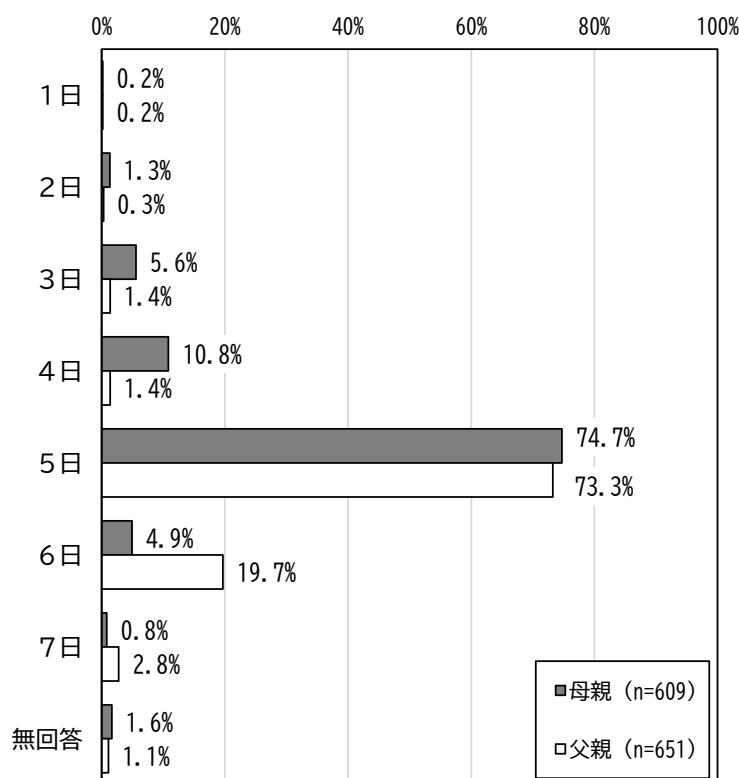
問 12で「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」から「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」のいずれかを選択した方のみ回答

問 12-1 就労の状況（就労日数、就労時間）を、(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについてお答えください。一定でない場合は最も多いパターンでお答えください。産休・育休・介護休業中の方は休業前の状況でお答えください。

【就労日数】（週当たり）

就労日数については、母親では「5日」が74.7%と最も多く、次いで、「4日」が10.8%、「3日」が5.6%となっています。

対して父親では、「5日」が73.3%と最も多く、次いで、「6日」が19.7%、「7日」が2.8%となっています。

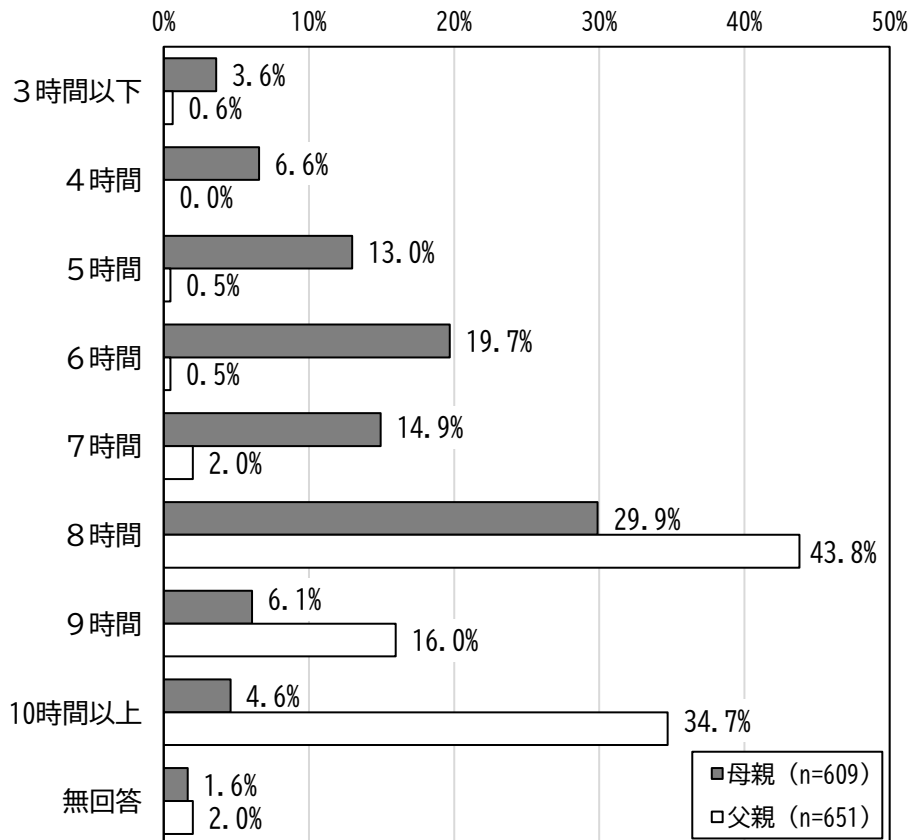


項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
1日	1	0.2%	1	0.2%
2日	8	1.3%	2	0.3%
3日	34	5.6%	9	1.4%
4日	66	10.8%	9	1.4%
5日	455	74.7%	477	73.3%
6日	30	4.9%	128	19.7%
7日	5	0.8%	18	2.8%
無回答	10	1.6%	7	1.1%
回答者数	609	100%	651	100%
非該当	109		67	
合計	718		718	

【就労時間（残業含む）】（1日当たり約）

就労時間については、母親では「8時間」が29.9%と最も多く、次いで、「6時間」が19.7%、「7時間」が14.9%となっています。

対して父親では、「8時間」が43.8%と最も多く、次いで、「10時間以上」が34.7%、「9時間」が16.0%となっています。



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
3時間以下	22	3.6%	4	0.6%
4時間	40	6.6%	0	0.0%
5時間	79	13.0%	3	0.5%
6時間	120	19.7%	3	0.5%
7時間	91	14.9%	13	2.0%
8時間	182	29.9%	285	43.8%
9時間	37	6.1%	104	16.0%
10時間以上	28	4.6%	226	34.7%
無回答	10	1.6%	13	2.0%
回答者数	609	100%	651	100%
非該当	109		67	
合計	718		718	

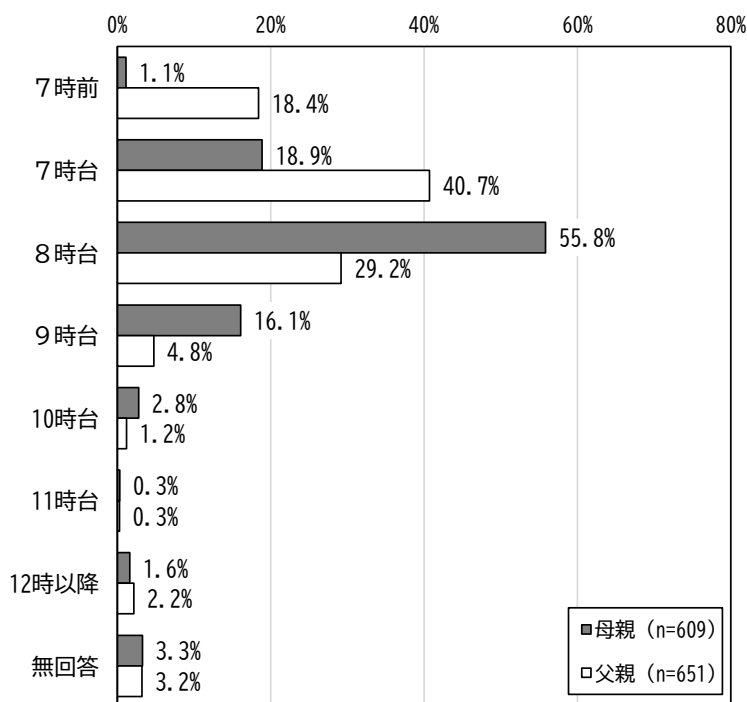
問 12で「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」から「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」のいずれかを選択した方のみ回答

問 12-2 家を出る時刻と帰宅時刻を、(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについてお答えください。一定でない場合は最も多いパターンでお答えください。産休・育休・介護休業中の方は休業前の状況でお答えください。

【出勤時間】

出勤時間については、母親では「8時台」が55.8%と最も多く、次いで、「7時台」が18.9%、「9時台」が16.1%となっています。

対して父親では、「7時台」が40.7%と最も多く、次いで、「8時台」が29.2%、「7時前」が18.4%となっています。

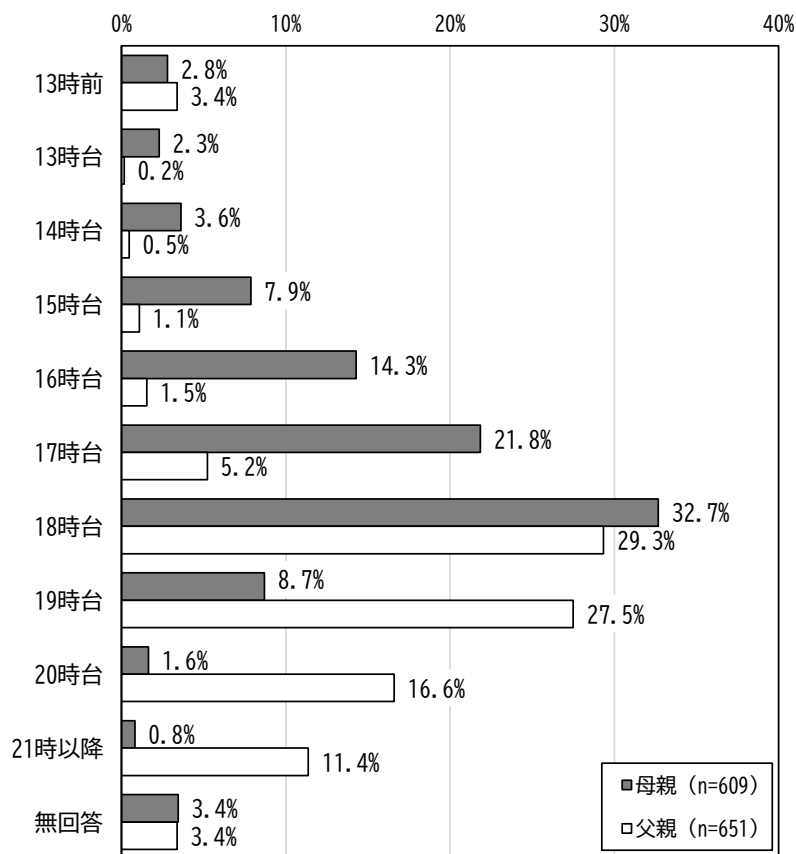


項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
7時前	7	1.1%	120	18.4%
7時台	115	18.9%	265	40.7%
8時台	340	55.8%	190	29.2%
9時台	98	16.1%	31	4.8%
10時台	17	2.8%	8	1.2%
11時台	2	0.3%	2	0.3%
12時以降	10	1.6%	14	2.2%
無回答	20	3.3%	21	3.2%
回答者数	609	100%	651	100%
非該当	109		67	
合計	718		718	

【帰宅時間】

帰宅時間については、母親では「18時台」が32.7%と最も多く、次いで、「17時台」が21.8%、「16時台」が14.3%となっています。

対して父親では、「18時台」が29.3%と最も多く、次いで、「19時台」が27.5%、「20時台」が16.6%となっています。



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
13時前	17	2.8%	22	3.4%
13時台	14	2.3%	1	0.2%
14時台	22	3.6%	3	0.5%
15時台	48	7.9%	7	1.1%
16時台	87	14.3%	10	1.5%
17時台	133	21.8%	34	5.2%
18時台	199	32.7%	191	29.3%
19時台	53	8.7%	179	27.5%
20時台	10	1.6%	108	16.6%
21時以降	5	0.8%	74	11.4%
無回答	21	3.4%	22	3.4%
回答者数	609	100%	651	100%
非該当	109		67	
合計	718		718	

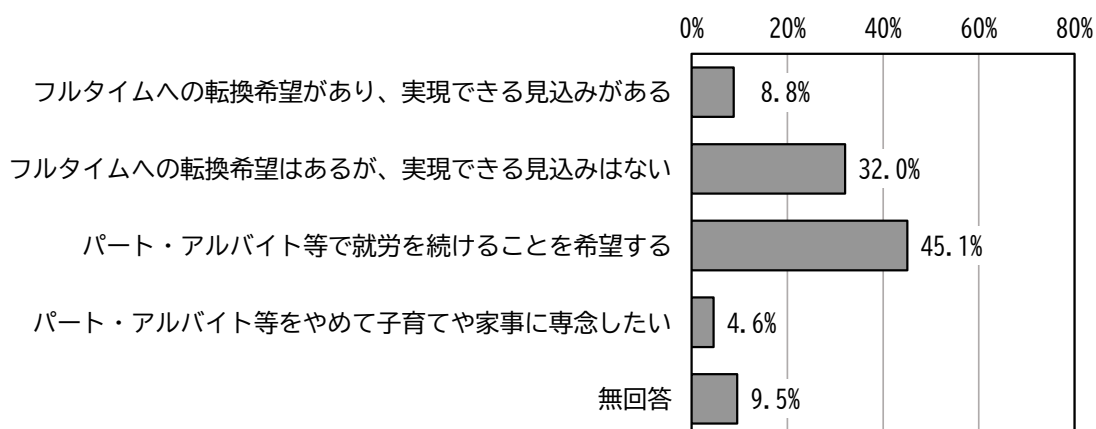
問 12 で「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」のいずれかを選択した方のみ回答

問 13 フルタイムへの転換希望はありますか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

フルタイムへの転換希望については、母親では「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望する」が45.1%と最も多く、次いで、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が32.0%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が8.8%となっています。

対して父親では、「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望する」が5件と最も多く、次いで、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が2件となっています。

【母親】



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	25	8.8%	2	25.0%
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	91	32.0%	0	0.0%
パート・アルバイト等で就労を続けることを希望する	128	45.1%	5	62.5%
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	13	4.6%	0	0.0%
無回答	27	9.5%	1	12.5%
回答者数	284	100%	8	100%
非該当	434		710	
合計	718		718	

※父親は回答者数が少ない為グラフ省略。

問 12 で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」のいずれかを選択した方のみ回答

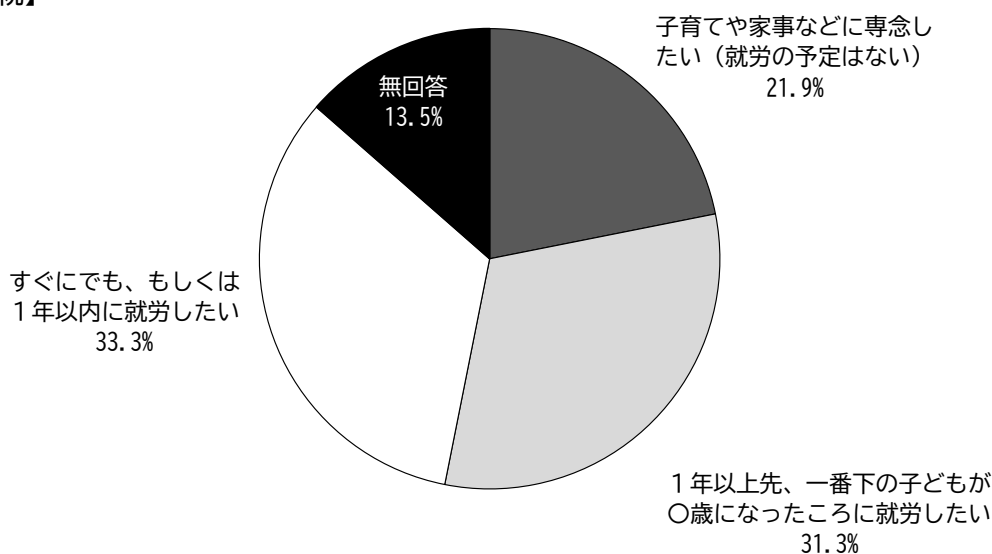
問 14 就労の希望はありますか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。また、「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ場合は、希望する就労形態を選び、ご記入ください。

【就労の希望】

就労の希望については、母親では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が33.3%と最も多く、次いで、「1年以上先、一番下の子どもが〇歳になったところに就労したい」が31.3%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が21.9%となっています。

対して父親では、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が2件と最も多く、次いで、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が1件となっています。

【母親】



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	21	21.9%	1	20.0%
1年以上先、一番下の子どもが〇歳になったところに就労したい	30	31.3%	0	0.0%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	32	33.3%	2	40.0%
無回答	13	13.5%	2	40.0%
回答者数	96	100%	5	100%
非該当	622		713	
合計	718		718	

※父親は回答者数が少ない為グラフ省略。

問 14 で「1年以上先、一番下の子どもが〇歳になったところに就労したい」を選択した方のみ回答

【年齢（母親）】

1年以上先、就労したい一番下の子どもの年齢については、母親では「3歳」が11件と最も多く、次いで、「1歳」、「6歳」がともに4件となっています。

項目	度数	構成比
1歳	4	13.3%
2歳	3	10.0%
3歳	11	36.7%
4歳	2	6.7%
5歳	0	0.0%
6歳	4	13.3%
7歳	1	3.3%
8歳	2	6.7%
9歳	0	0.0%
10歳以上	3	10.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	30	100.0%
非該当	688	
合計	718	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

※父親は回答者がいませんでした。

問 14 で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択した方のみ回答

【希望する就労形態】

希望する就労の形態については、母親では「フルタイム」が4件に対し、「パート、アルバイト等」が27件となっています。

対して父親では、「フルタイム」が2件となっています。

項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
フルタイム	4	12.5%	2	100.0%
パート、アルバイト等	27	84.4%	0	0.0%
無回答	1	3.1%	0	0.0%
回答者数	32	100%	2	100%
非該当	686		716	
合計	718		718	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

希望する就労形態で「パート、アルバイト」を選択した方のみ回答

【就労する日数（母親）】（週当たり）

希望する就労日数については、「4日」が12件と最も多く、次いで、「3日以内」が8件、「5日以上」が7件となっています。

項目	度数	構成比
3日以内	8	29.6%
4日	12	44.4%
5日以上	7	25.9%
無回答	0	0.0%
回答者数	27	100.0%
非該当	691	
合計	718	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

※父親は回答者がいませんでした。

【就労する時間（母親）】（1日当たり）

希望する就労時間については、「4時間以内」が10件と最も多く、次いで、「5時間」が9件、「6時間以上」が7件となっています。

項目	度数	構成比
4時間以内	10	37.0%
5時間	9	33.3%
6時間以上	7	25.9%
無回答	1	3.7%
回答者数	27	100.0%
非該当	691	
合計	718	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

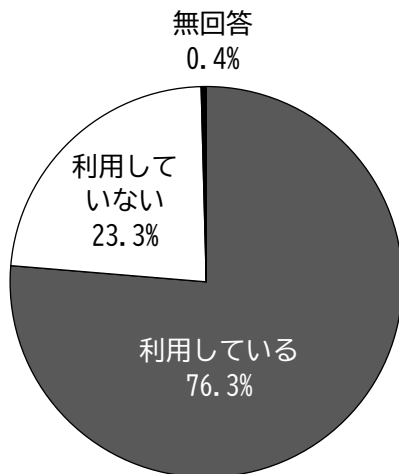
※父親は回答者がいませんでした。

5. お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

全ての方が回答となります

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用しているかについては、「利用している」が76.3%に対し、「利用していない」が23.3%となっています。

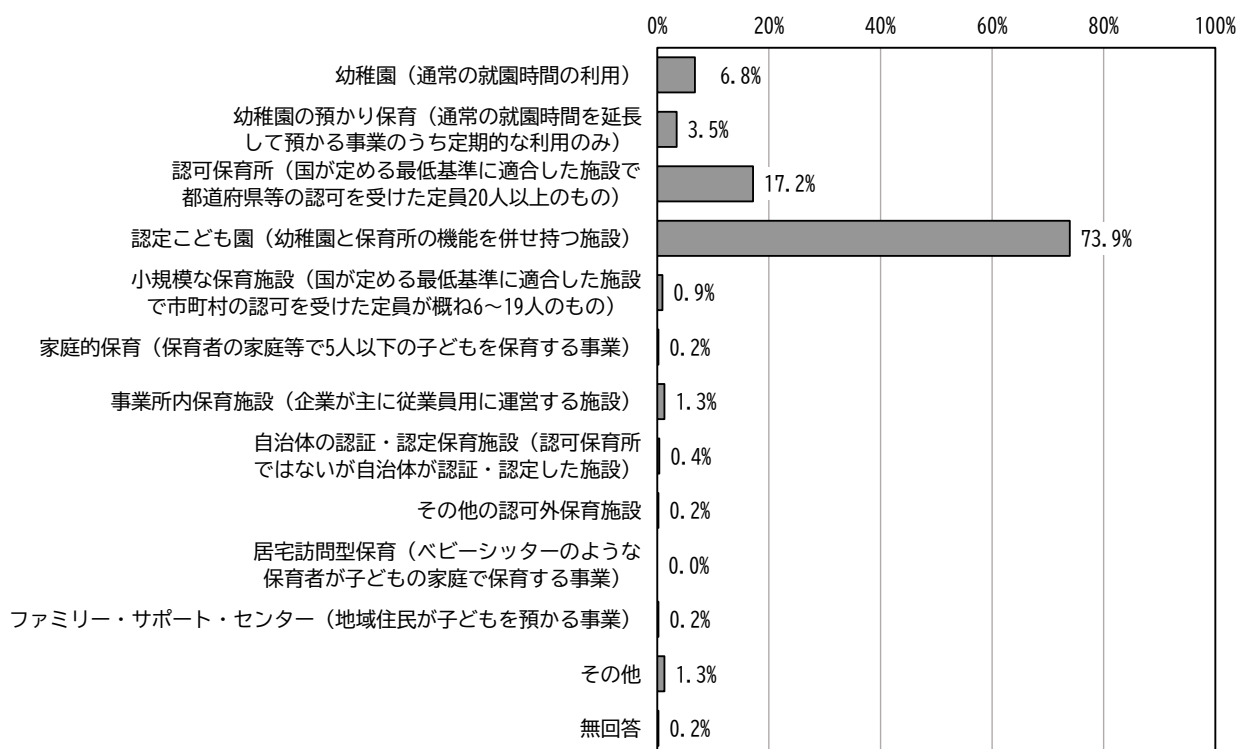


項目	度数	構成比
利用している	548	76.3%
利用していない	167	23.3%
無回答	3	0.4%
合計	718	100.0%

問 15-1 から 15-4 は問 15 で「利用している」を選択した方のみ回答

問 15-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用しているものをすべて選んでください。

お子さんが平日どのような教育・保育の事業を利用しているかについては、「認定こども園（幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設）」が 73.9%と最も多く、次いで、「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの）」が 17.2%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 6.8%となっています。



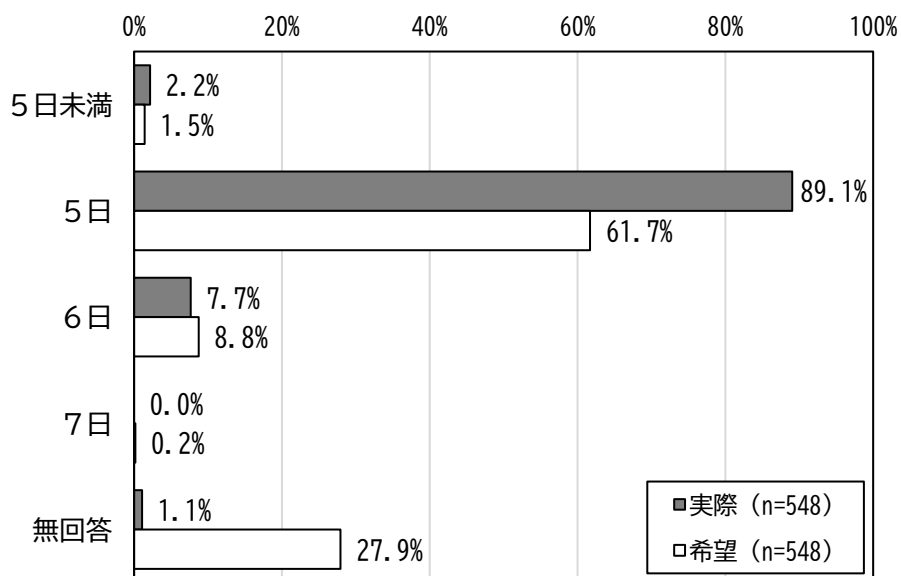
項目	度数	比率
幼稚園（通常の就園時間の利用）	37	6.8%
幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）	19	3.5%
認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）	94	17.2%
認定こども園（幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設）	405	73.9%
小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6~19人のもの）	5	0.9%
家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）	1	0.2%
事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）	7	1.3%
自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが自治体が認証・認定した施設）	2	0.4%
その他の認可外保育施設	1	0.2%
居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）	0	0.0%
ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	1	0.2%
その他	7	1.3%
無回答	1	0.2%
回答者数	548	
非該当	170	
合計	718	

問 15-2 問 15-1 で選んだ施設（事業）をどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。複数利用している場合は合算した内容でご記入ください。

【1週当たりの日数】

教育・保育施設をどのくらい利用しているかについては、1週当たりの日数で、実際では「5日」が89.1%と最も多く、次いで、「6日」が7.7%、「5日未満」が2.2%となっています。

対して希望では、「5日」が61.7%と最も多く、次いで、「6日」が8.8%、「5日未満」が1.5%となっています。

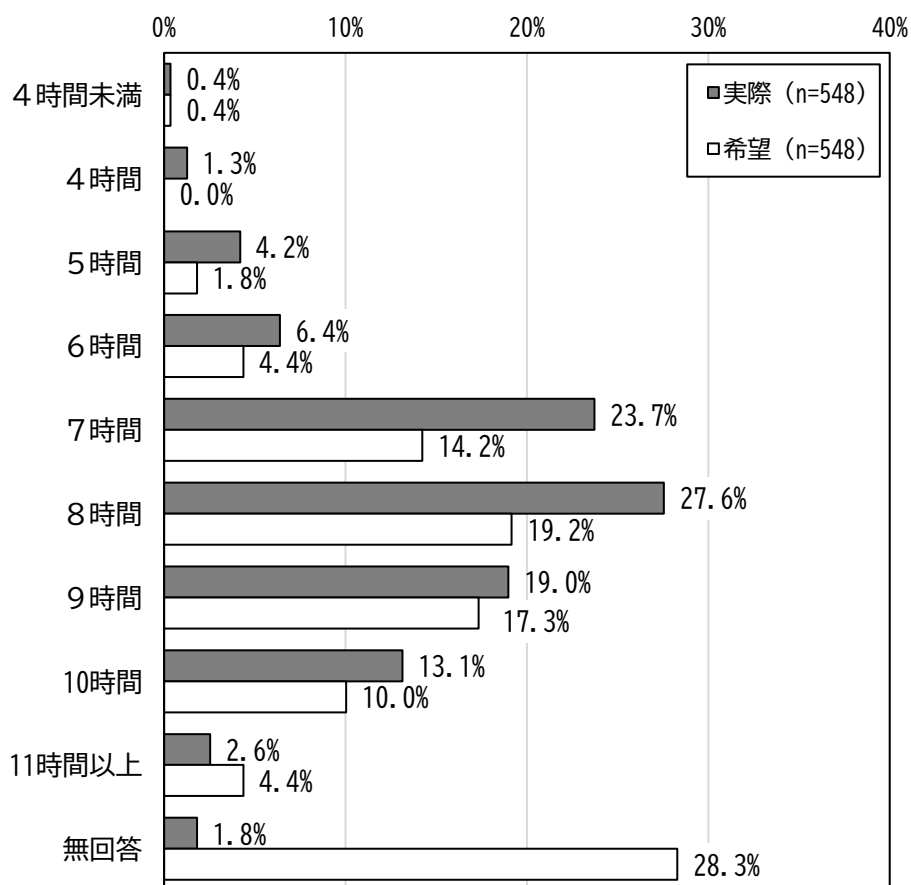


項目	実際		希望	
	度数	構成比	度数	構成比
5日未満	12	2.2%	8	1.5%
5日	488	89.1%	338	61.7%
6日	42	7.7%	48	8.8%
7日	0	0.0%	1	0.2%
無回答	6	1.1%	153	27.9%
回答者数	548	100%	548	100%
非該当	170		170	
合計	718		718	

【1日当たりの時間】

1日当たりの時間については、実際では「8時間」が27.6%と最も多く、次いで、「7時間」が23.7%、「9時間」が19.0%となっています。

対して希望では、「8時間」が19.2%と最も多く、次いで、「9時間」が17.3%、「7時間」が14.2%となっています。

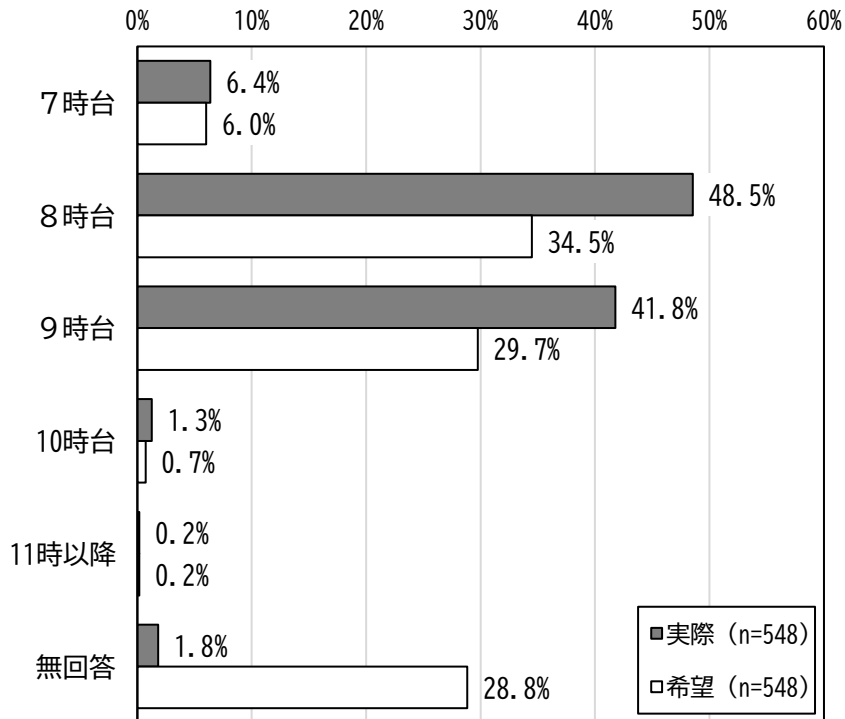


項目	実際		希望	
	度数	構成比	度数	構成比
4時間未満	2	0.4%	2	0.4%
4時間	7	1.3%	0	0.0%
5時間	23	4.2%	10	1.8%
6時間	35	6.4%	24	4.4%
7時間	130	23.7%	78	14.2%
8時間	151	27.6%	105	19.2%
9時間	104	19.0%	95	17.3%
10時間	72	13.1%	55	10.0%
11時間以上	14	2.6%	24	4.4%
無回答	10	1.8%	155	28.3%
回答者数	548	100%	548	100%
非該当	170		170	
合計	718		718	

【開始時間】

開始時間については、実際では「8時台」が48.5%と最も多く、次いで、「9時台」が41.8%、「7時台」が6.4%となっています。

対して希望では、「8時台」が34.5%と最も多く、次いで、「9時台」が29.7%、「7時台」が6.0%となっています。

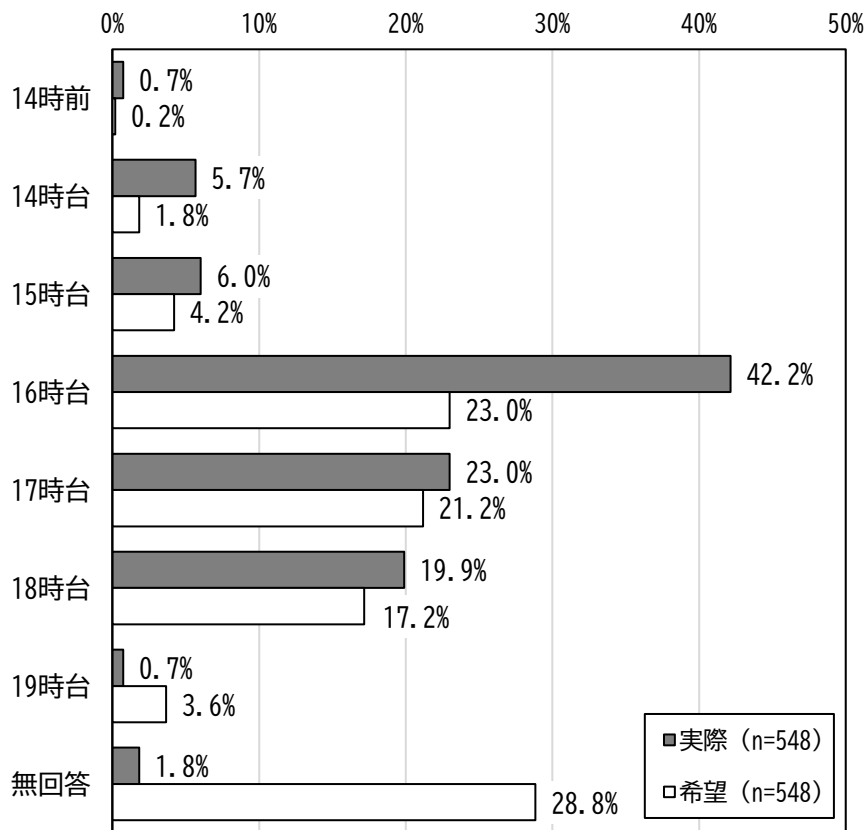


項目	実際		希望	
	度数	構成比	度数	構成比
7時台	35	6.4%	33	6.0%
8時台	266	48.5%	189	34.5%
9時台	229	41.8%	163	29.7%
10時台	7	1.3%	4	0.7%
11時以降	1	0.2%	1	0.2%
無回答	10	1.8%	158	28.8%
回答者数	548	100%	548	100%
非該当	170		170	
合計	718		718	

【帰り時間】

帰り時間については、実際では「16 時台」が 42.2%と最も多く、次いで、「17 時台」が 23.0%、「18 時台」が 19.9%となっています。

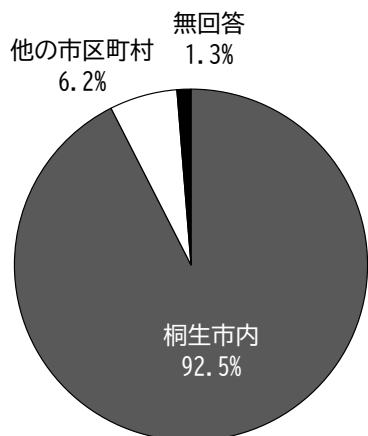
対して希望では、「16 時台」が 23.0%と最も多く、次いで、「17 時台」が 21.2%、「18 時台」が 17.2%となっています。



項目	実際		希望	
	度数	構成比	度数	構成比
14時前	4	0.7%	1	0.2%
14時台	31	5.7%	10	1.8%
15時台	33	6.0%	23	4.2%
16時台	231	42.2%	126	23.0%
17時台	126	23.0%	116	21.2%
18時台	109	19.9%	94	17.2%
19時台	4	0.7%	20	3.6%
無回答	10	1.8%	158	28.8%
回答者数	548	100%	548	100%
非該当	170		170	
合計	718		718	

問 15-3 問 15-1 で選んだ施設（事業）はどこにありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

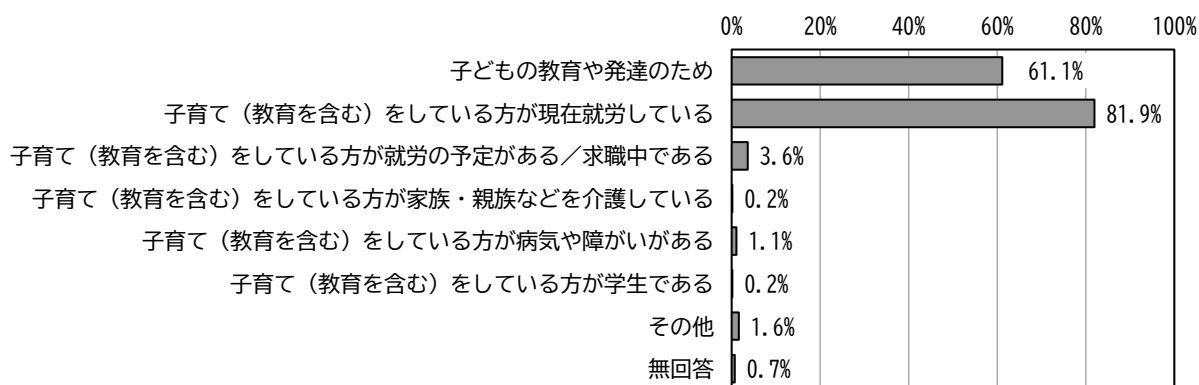
教育・保育施設がある場所については、「桐生市内」が 92.5%に対し、「他の市区町村」が 6.2%となっています。



項目	度数	構成比
桐生市内	507	92.5%
他の市区町村	34	6.2%
無回答	7	1.3%
回答者数	548	100.0%
非該当	170	
合計	718	

問 15-4 問 15-1 で選んだ施設（事業）を利用している理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

教育・保育施設を利用している理由については、「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」が 81.9%と最も多く、次いで、「子どもの教育や発達のため」が 61.1%、「子育て（教育を含む）をしている方が就労の予定がある／求職中である」が 3.6%となっています。

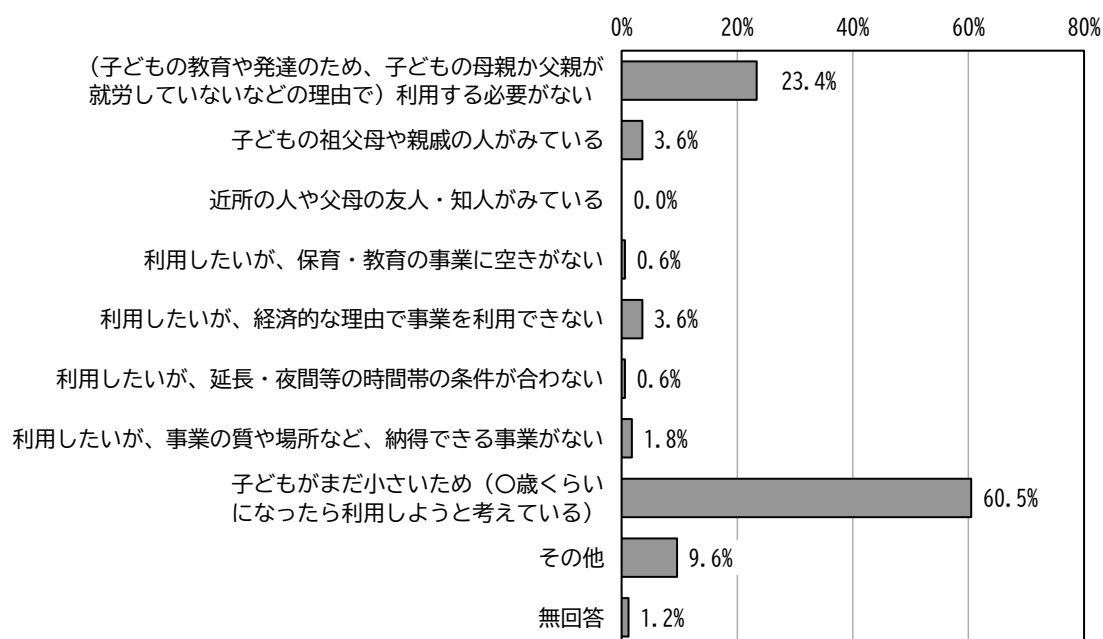


項目	度数	比率
子どもの教育や発達のため	335	61.1%
子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している	449	81.9%
子育て（教育を含む）をしている方が就労の予定がある／求職中である	20	3.6%
子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している	1	0.2%
子育て（教育を含む）をしている方が病気や障がいがある	6	1.1%
子育て（教育を含む）をしている方が学生である	1	0.2%
その他	9	1.6%
無回答	4	0.7%
回答者数	548	
非該当	170	
合計	718	

問 15 で「利用していない」を選択した方のみ回答

問 15-5 利用していない理由は何ですか。最もあてはまるものを1つ選んでください。

教育・保育施設を利用していない理由については、「子どもがまだ小さいため（〇歳くらいになったら利用しようと考えている）」が 60.5%と最も多く、次いで、「（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない」が 23.4%、「その他」が 9.6%となっています。

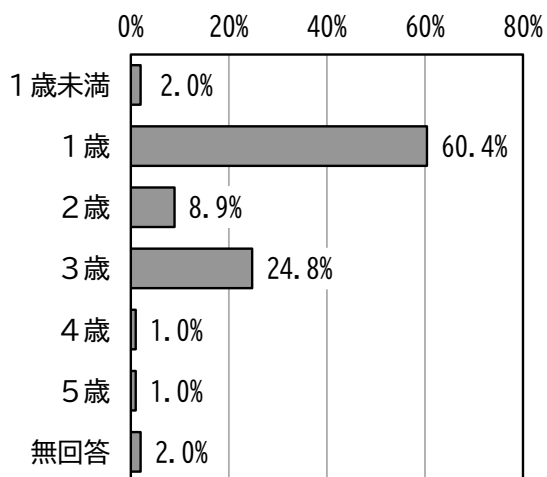


項目	度数	比率
（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない	39	23.4%
子どもの祖父母や親戚の人がみている	6	3.6%
近所の人や父母の友人・知人がみている	0	0.0%
利用したいが、保育・教育の事業に空きがない	1	0.6%
利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	6	3.6%
利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	1	0.6%
利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	3	1.8%
子どもがまだ小さいため（〇歳くらいになったら利用しようと考えている）	101	60.5%
その他	16	9.6%
無回答	2	1.2%
回答者数	167	
非該当	551	
合計	718	

問 15-5で「子どもがまだ小さいため（〇歳くらいになったら利用しようと考えている）」を選択した方のみ回答

【子どもがまだ小さいため（〇歳くらいになったら利用しようと考えている）の年齢】

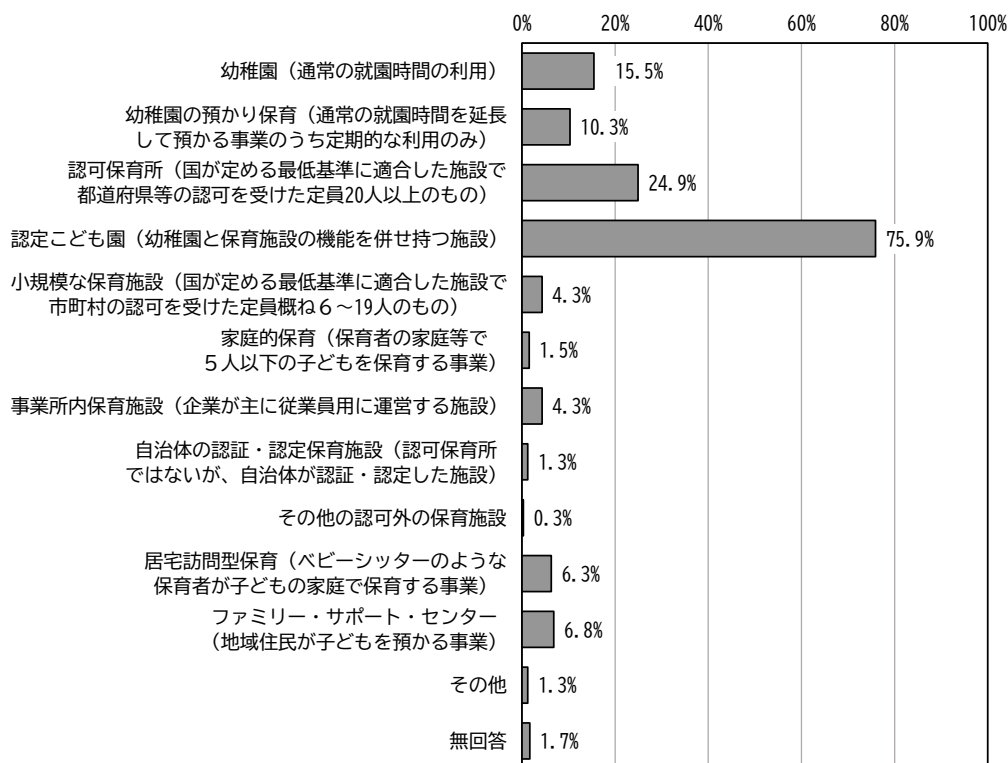
利用しようと考えている子どもの年齢については、「1歳」が 60.4%と最も多く、次いで、「3歳」が 24.8%、「2歳」が 8.9%となっています。



項目	度数	構成比
1歳未満	2	2.0%
1歳	61	60.4%
2歳	9	8.9%
3歳	25	24.8%
4歳	1	1.0%
5歳	1	1.0%
無回答	2	2.0%
回答者数	101	100.0%
非該当	617	
合計	718	

問 16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える施設（事業）をお答えください。定期的（継続的）に利用したいものをすべて選んでください。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。保育料は、月額 0 円～44,000 円です。

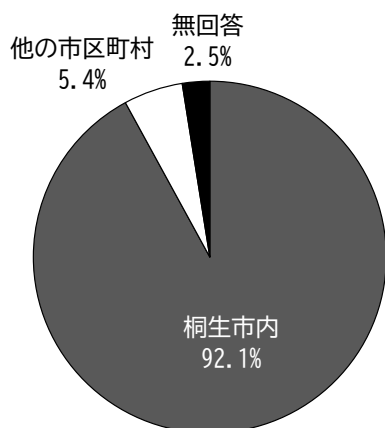
現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える施設については、「認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）」が 75.9%と最も多く、次いで、「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの）」が 24.9%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 15.5%となっています。



項目	度数	比率
幼稚園（通常の就園時間の利用）	111	15.5%
幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）	74	10.3%
認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）	179	24.9%
認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）	545	75.9%
小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの）	31	4.3%
家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）	11	1.5%
事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）	31	4.3%
自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）	9	1.3%
その他の認可外の保育施設	2	0.3%
居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）	45	6.3%
ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	49	6.8%
その他	9	1.3%
無回答	12	1.7%
回答者数	718	

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所について伺います。あてはまるものを1つ選んでください。

教育・保育事業を利用したい場所については、「桐生市内」が 92.1%に対し、「他の市区町村」が 5.4%となっています。

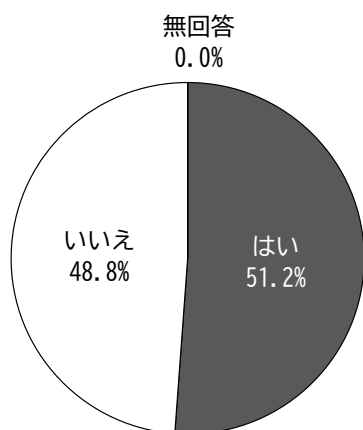


項目	度数	構成比
桐生市内	661	92.1%
他の市区町村	39	5.4%
無回答	18	2.5%
合計	718	100.0%

問 16 で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」を選択し、かつ「認可保育所」から「その他」までのいずれかを選択した方のみ回答

問 16-2 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。あてはまるものを1つ選んでください。

特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望するかについては、「はい」が 51.2%に対し、「いいえ」が 48.8%となっています。



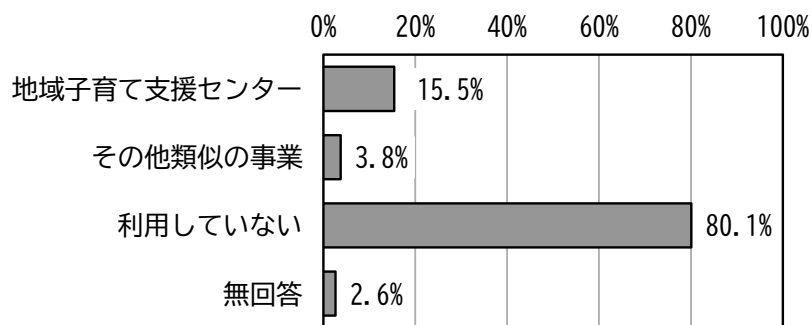
項目	度数	構成比
はい	44	51.2%
いいえ	42	48.8%
無回答	0	0.0%
回答者数	86	100.0%
非該当	632	
合計	718	

6. お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援センター等を利用していますか。あてはまるものすべてを選び、おおよその利用回数もお答えください。

お子さんは、現在、地域子育て支援センター*等を利用しているかについては、「利用していない」が 80.1%と最も多く、次いで、「地域子育て支援センター」が 15.5%、「その他類似の事業」が 3.8%となっています。

※子育て支援センター：親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場です。市内では、桐生市子育て支援センターと市内の私立認定こども園等 10 園で設置されている子育て支援センターがあります。

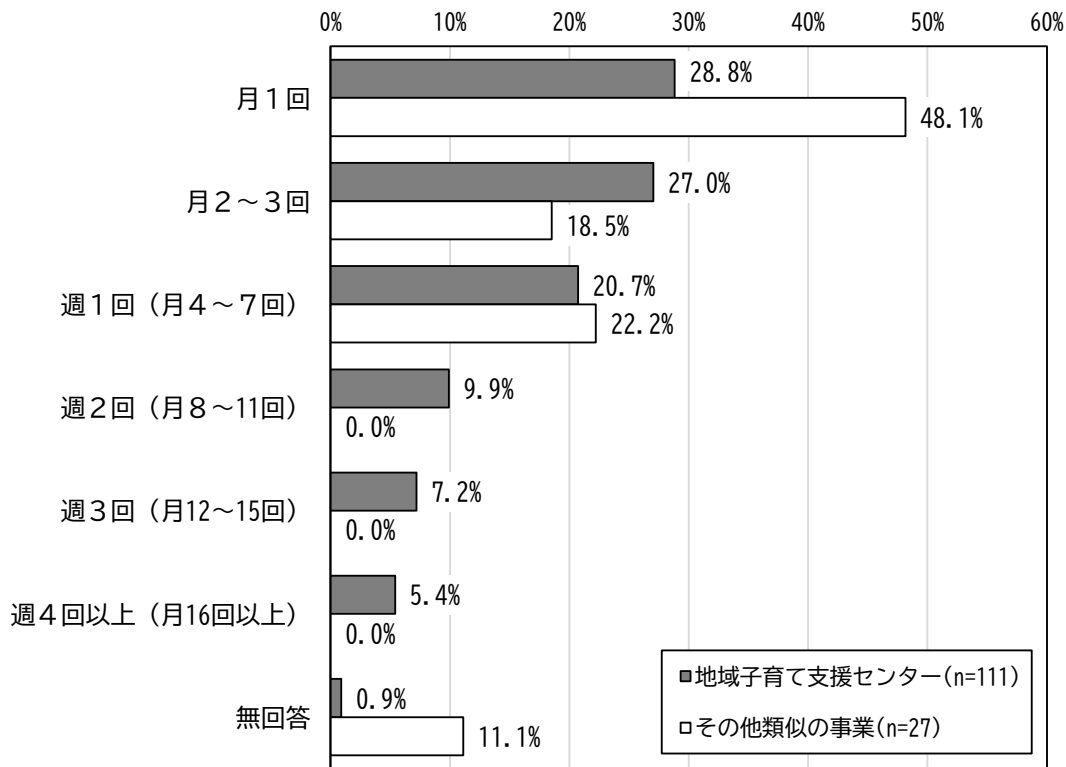


項目	度数	比率
地域子育て支援センター	111	15.5%
その他類似の事業	27	3.8%
利用していない	575	80.1%
無回答	19	2.6%
回答者数	718	

【利用回数（頻度）】

地域子育て支援センターの利用回数については、「月1回」が28.8%と最も多く、次いで、「月2～3回」が27.0%、「週1回（月4～7回）」が20.7%となっています。

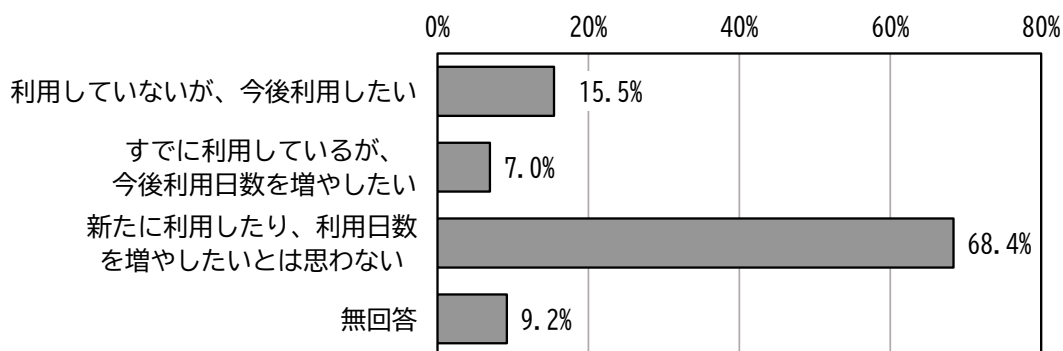
その他類似の事業の利用回数については、「月1回」が13件と最も多く、次いで、「週1回（月4～7回）」が6件、「月2～3回」が5件となっています。



項目	地域子育て支援センター		その他類似の事業	
	度数	構成比	度数	構成比
月1回	32	28.8%	13	48.1%
月2～3回	30	27.0%	5	18.5%
週1回（月4～7回）	23	20.7%	6	22.2%
週2回（月8～11回）	11	9.9%	0	0.0%
週3回（月12～15回）	8	7.2%	0	0.0%
週4回以上（月16回以上）	6	5.4%	0	0.0%
無回答	1	0.9%	3	11.1%
回答者数	111	100%	27	100%
非該当	607		691	
合計	718		718	

問 18 問 17 の事業について、今は利用していないが今後利用したい、あるいは今より利用日数を増やしたいとしますか。あてはまるものを1つ選び、おおよその利用回数をお答えください。

地域子育て支援センター等の事業について、今は利用していないが今後利用したい、あるいは今より利用日数を増やしたいと思うかについては、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が68.4%と最も多く、次いで、「利用していないが、今後利用したい」が15.5%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が7.0%となっています。

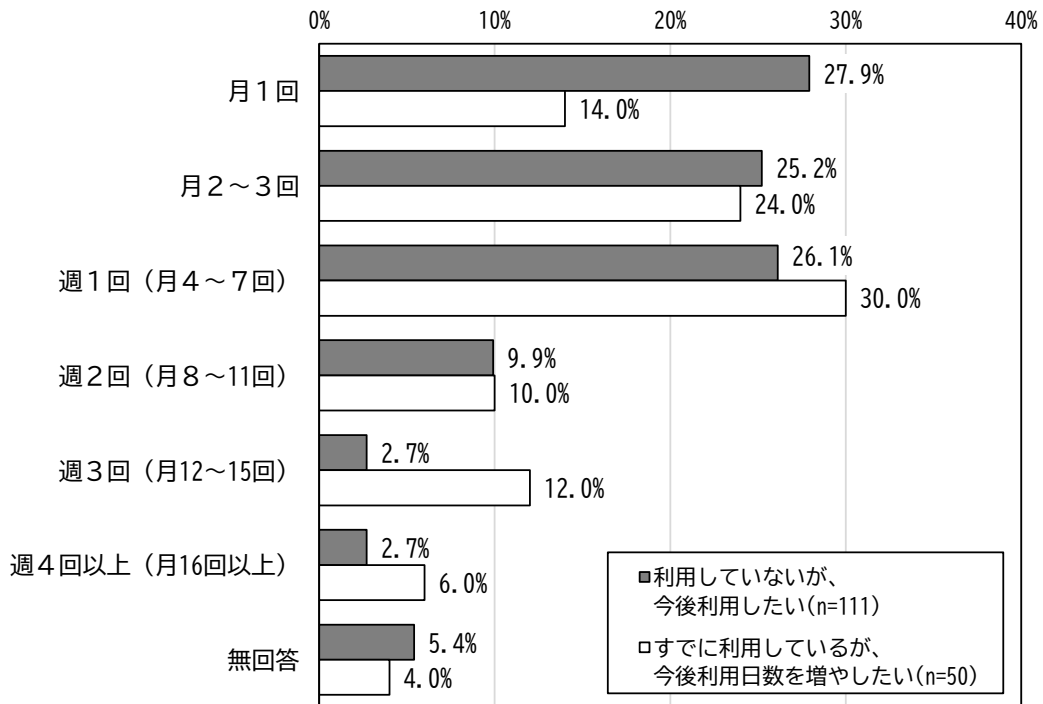


項目	度数	構成比
利用していないが、今後利用したい	111	15.5%
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	50	7.0%
新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	491	68.4%
無回答	66	9.2%
合計	718	100.0%

【利用回数（頻度）】

利用していないが、今後利用したい利用回数については、「月1回」が27.9%と最も多く、次いで、「週1回（月4～7回）」が26.1%、「月2～3回」が25.2%となっています。

すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい利用回数については、「週1回（月4～7回）」が15件と最も多く、次いで、「月2～3回」が12件、「月1回」が7件となっています。



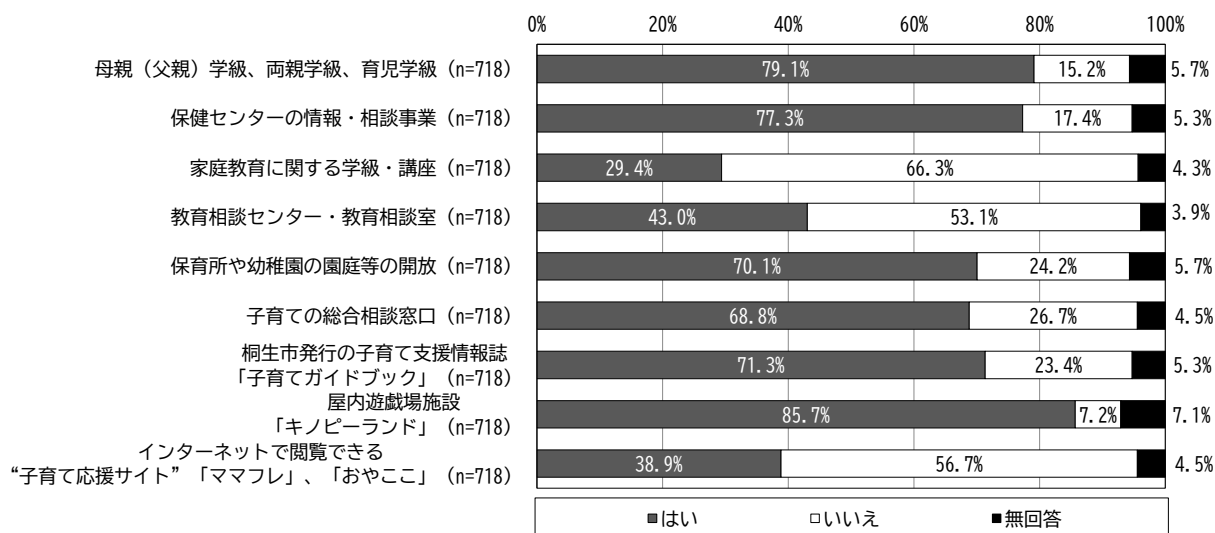
項目	利用していないが、今後利用したい		すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	
	度数	構成比	度数	構成比
月1回	31	27.9%	7	14.0%
月2～3回	28	25.2%	12	24.0%
週1回（月4～7回）	29	26.1%	15	30.0%
週2回（月8～11回）	11	9.9%	5	10.0%
週3回（月12～15回）	3	2.7%	6	12.0%
週4回以上（月16回以上）	3	2.7%	3	6.0%
無回答	6	5.4%	2	4.0%
回答者数	111	100%	50	100%
非該当	607		668	
合計	718		718	

問 19 下記の①から⑨の事業について、それぞれA・B・Cの「はい」または「いいえ」に○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

【A.知っている】

子育て支援事業を知っているかについては、「はい」では『屋内遊戯場施設「キノピーランド」』が85.7%と最も多く、次いで、『母親（父親）学級、両親学級、育児学級』が79.1%、『保健センターの情報・相談事業』が77.3%となっています。

対して「いいえ」では、『家庭教育に関する学級・講座』が66.3%と最も多く、次いで、『インターネットで閲覧できる“子育て応援サイト”「ママフレ」、「おやここ」』が56.7%、『教育相談センター・教育相談室』が53.1%となっています。

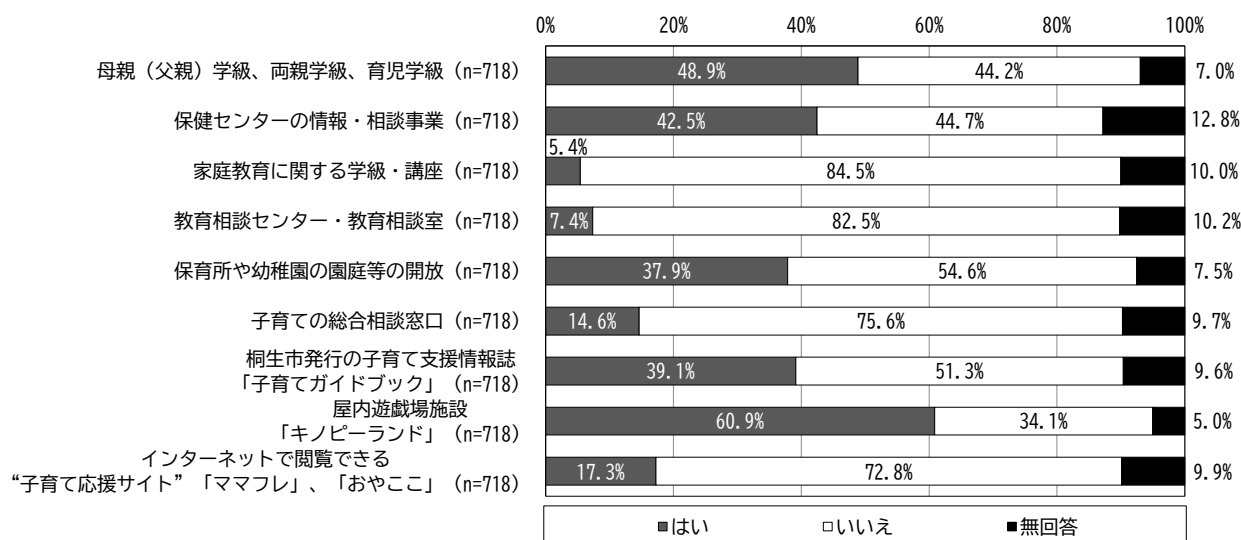


項目 (度数)	はい	いいえ	無回答	合計
母親（父親）学級、両親学級、育児学級	568	109	41	718
保健センターの情報・相談事業	555	125	38	718
家庭教育に関する学級・講座	211	476	31	718
教育相談センター・教育相談室	309	381	28	718
保育所や幼稚園の園庭等の開放	503	174	41	718
子育ての総合相談窓口	494	192	32	718
桐生市発行の子育て支援情報誌「子育てガイドブック」	512	168	38	718
屋内遊戯場施設「キノピーランド」	615	52	51	718
インターネットで閲覧できる「子育て応援サイト」「ママフレ」、「おやここ」	279	407	32	718
項目 (構成比)	はい	いいえ	無回答	合計
母親（父親）学級、両親学級、育児学級 (n=718)	79.1%	15.2%	5.7%	100.0%
保健センターの情報・相談事業 (n=718)	77.3%	17.4%	5.3%	100.0%
家庭教育に関する学級・講座 (n=718)	29.4%	66.3%	4.3%	100.0%
教育相談センター・教育相談室 (n=718)	43.0%	53.1%	3.9%	100.0%
保育所や幼稚園の園庭等の開放 (n=718)	70.1%	24.2%	5.7%	100.0%
子育ての総合相談窓口 (n=718)	68.8%	26.7%	4.5%	100.0%
桐生市発行の子育て支援情報誌「子育てガイドブック」(n=718)	71.3%	23.4%	5.3%	100.0%
屋内遊戯場施設「キノピーランド」(n=718)	85.7%	7.2%	7.1%	100.0%
インターネットで閲覧できる「子育て応援サイト」「ママフレ」、「おやここ」(n=718)	38.9%	56.7%	4.5%	100.0%

【B. 利用したことがある】

子育て支援事業を利用したことがあるかについては、「はい」では『屋内遊戯場施設「キノピーランド」』が60.9%と最も多く、次いで、『母親(父親)学級、両親学級、育児学級』が48.9%、『保健センターの情報・相談事業』が42.5%となっています。

対して「いいえ」では、『家庭教育に関する学級・講座』が84.5%と最も多く、次いで、『教育相談センター・教育相談室』が82.5%、『子育ての総合相談窓口』が75.6%となっています。

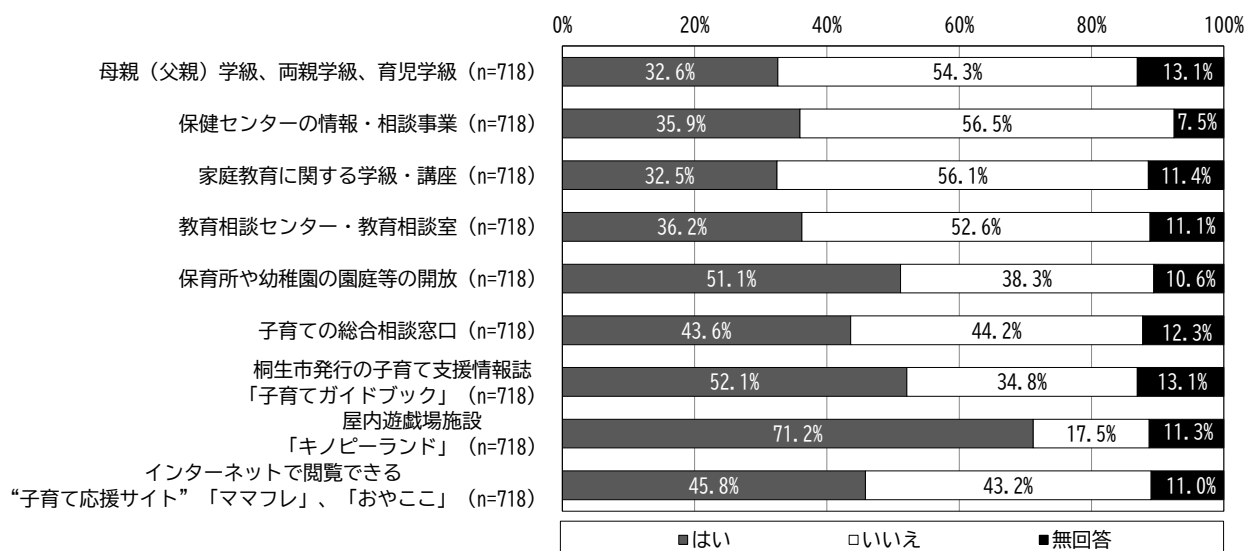


項目 (度数)	はい	いいえ	無回答	合計
母親(父親)学級、両親学級、育児学級	351	317	50	718
保健センターの情報・相談事業	305	321	92	718
家庭教育に関する学級・講座	39	607	72	718
教育相談センター・教育相談室	53	592	73	718
保育所や幼稚園の園庭等の開放	272	392	54	718
子育ての総合相談窓口	105	543	70	718
桐生市発行の子育て支援情報誌「子育てガイドブック」	281	368	69	718
屋内遊戯場施設「キノピーランド」	437	245	36	718
インターネットで閲覧できる「子育て応援サイト」「ママフレ」、「おやここ」	124	523	71	718
項目 (構成比)	はい	いいえ	無回答	合計
母親(父親)学級、両親学級、育児学級 (n=718)	48.9%	44.2%	7.0%	100.0%
保健センターの情報・相談事業 (n=718)	42.5%	44.7%	12.8%	100.0%
家庭教育に関する学級・講座 (n=718)	5.4%	84.5%	10.0%	100.0%
教育相談センター・教育相談室 (n=718)	7.4%	82.5%	10.2%	100.0%
保育所や幼稚園の園庭等の開放 (n=718)	37.9%	54.6%	7.5%	100.0%
子育ての総合相談窓口 (n=718)	14.6%	75.6%	9.7%	100.0%
桐生市発行の子育て支援情報誌「子育てガイドブック」 (n=718)	39.1%	51.3%	9.6%	100.0%
屋内遊戯場施設「キノピーランド」 (n=718)	60.9%	34.1%	5.0%	100.0%
インターネットで閲覧できる「子育て応援サイト」「ママフレ」、「おやここ」 (n=718)	17.3%	72.8%	9.9%	100.0%

【C. 今後利用したい】

子育て支援事業を今後利用したいかについては、「はい」では『屋内遊戯場施設「キノピーランド」』が71.2%と最も多く、次いで、『桐生市発行の子育て支援情報誌「子育てガイドブック」』が52.1%、『保育所や幼稚園の園庭等の開放』が51.1%となっています。

対して「いいえ」では、『保健センターの情報・相談事業』が56.5%と最も多く、次いで、『家庭教育に関する学級・講座』が56.1%、『母親（父親）学級、両親学級、育児学級』が54.3%となっています。



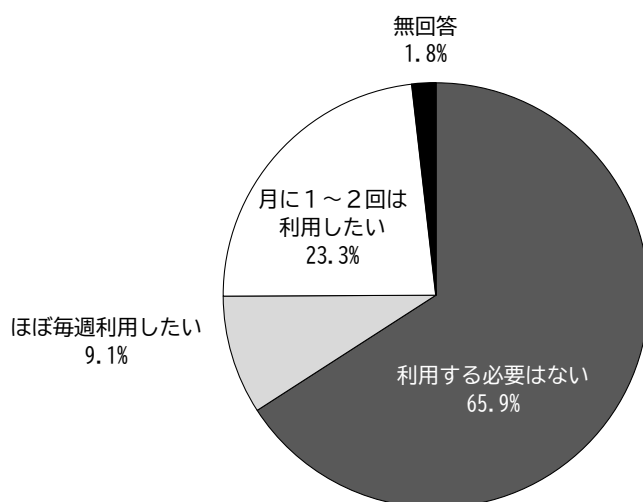
項目 (度数)	はい	いいえ	無回答	合計
母親（父親）学級、両親学級、育児学級	234	390	94	718
保健センターの情報・相談事業	258	406	54	718
家庭教育に関する学級・講座	233	403	82	718
教育相談センター・教育相談室	260	378	80	718
保育所や幼稚園の園庭等の開放	367	275	76	718
子育ての総合相談窓口	313	317	88	718
桐生市発行の子育て支援情報誌「子育てガイドブック」	374	250	94	718
屋内遊戯場施設「キノピーランド」	511	126	81	718
インターネットで閲覧できる「子育て応援サイト」「ママフレ」、「おやここ」	329	310	79	718
項目 (構成比)	はい	いいえ	無回答	合計
母親（父親）学級、両親学級、育児学級 (n=718)	32.6%	54.3%	13.1%	100.0%
保健センターの情報・相談事業 (n=718)	35.9%	56.5%	7.5%	100.0%
家庭教育に関する学級・講座 (n=718)	32.5%	56.1%	11.4%	100.0%
教育相談センター・教育相談室 (n=718)	36.2%	52.6%	11.1%	100.0%
保育所や幼稚園の園庭等の開放 (n=718)	51.1%	38.3%	10.6%	100.0%
子育ての総合相談窓口 (n=718)	43.6%	44.2%	12.3%	100.0%
桐生市発行の子育て支援情報誌「子育てガイドブック」 (n=718)	52.1%	34.8%	13.1%	100.0%
屋内遊戯場施設「キノピーランド」 (n=718)	71.2%	17.5%	11.3%	100.0%
インターネットで閲覧できる「子育て応援サイト」「ママフレ」、「おやここ」 (n=718)	45.8%	43.2%	11.0%	100.0%

7. お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育の利用希望について

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。(1) 土曜日 (2) 日曜日・祝日のそれぞれについてあてはまるものを1つ選び、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかります。

【土曜日】

土曜日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望があるかについては、「利用する必要はない」が 65.9%と最も多く、次いで、「月に1～2回は利用したい」が 23.3%、「ほぼ毎週利用したい」が 9.1%となっています。

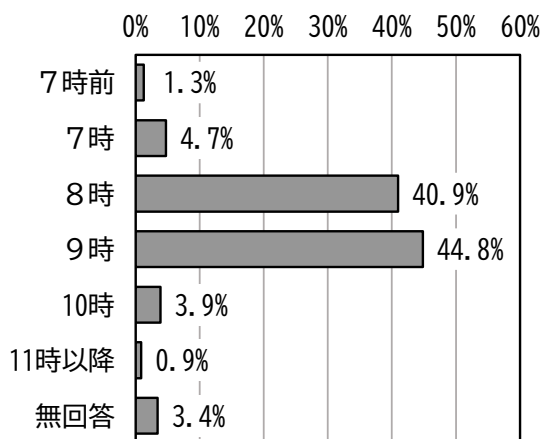


項目	度数	構成比
利用する必要はない	473	65.9%
ほぼ毎週利用したい	65	9.1%
月に1～2回は利用したい	167	23.3%
無回答	13	1.8%
合計	718	100.0%

問 20 (土曜日) で「ほぼ毎週利用したい」または「月に1～2回は利用したい」のいずれかを選択した方のみ回答

【土曜日 (開始時間)】

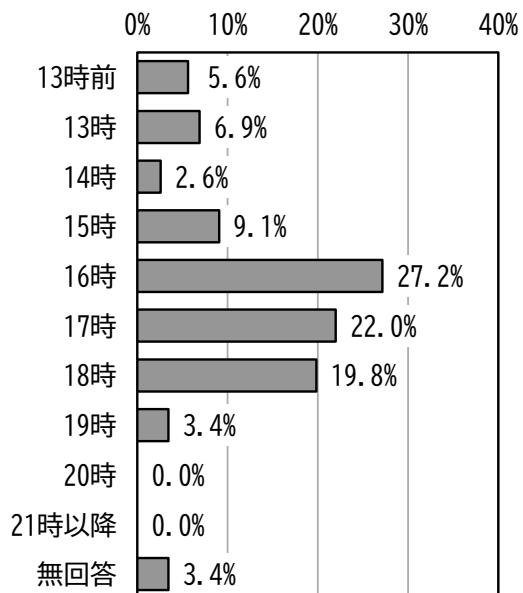
土曜日の希望する事業の開始時間については、「9時」が44.8%と最も多く、次いで、「8時」が40.9%、「7時」が4.7%となっています。



項目	度数	構成比
7時前	3	1.3%
7時	11	4.7%
8時	95	40.9%
9時	104	44.8%
10時	9	3.9%
11時以降	2	0.9%
無回答	8	3.4%
回答者数	232	100.0%
非該当	486	
合計	718	

【土曜日 (帰り時間)】

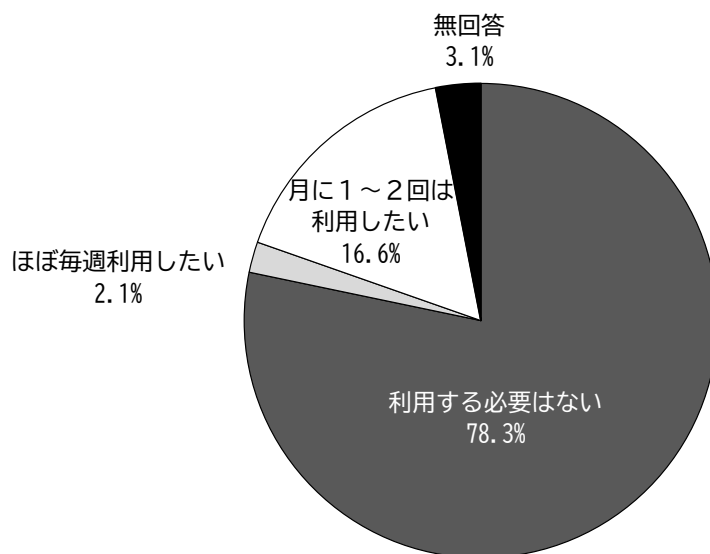
土曜日の希望する事業からの帰り時間については、「16時」が27.2%と最も多く、次いで、「17時」が22.0%、「18時」が19.8%となっています。



項目	度数	構成比
13時前	13	5.6%
13時	16	6.9%
14時	6	2.6%
15時	21	9.1%
16時	63	27.2%
17時	51	22.0%
18時	46	19.8%
19時	8	3.4%
20時	0	0.0%
21時以降	0	0.0%
無回答	8	3.4%
回答者数	232	100.0%
非該当	486	
合計	718	

【日曜日・祝日】

日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望があるかについては、「利用する必要はない」が78.3%と最も多く、次いで、「月に1～2回は利用したい」が16.6%、「ほぼ毎週利用したい」が2.1%となっています。

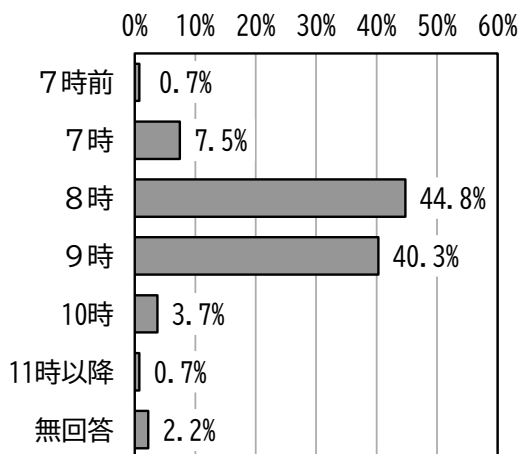


項目	度数	構成比
利用する必要はない	562	78.3%
ほぼ毎週利用したい	15	2.1%
月に1～2回は利用したい	119	16.6%
無回答	22	3.1%
合計	718	100.0%

問 20（日曜日・祝日）で「ほぼ毎週利用したい」または「月に1～2回は利用したい」のいずれかを選択した方のみ回答

【日曜日・祝日（開始時間）】

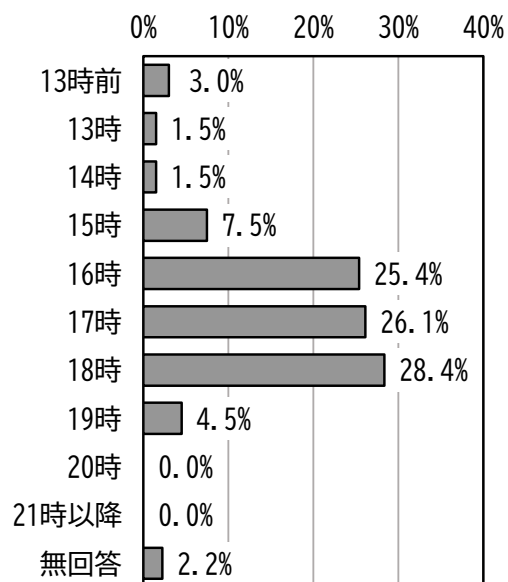
日曜日・祝日の希望する事業の開始時間については、「8時」が44.8%と最も多く、次いで、「9時」が40.3%、「7時」が7.5%となっています。



項目	度数	構成比
7時前	1	0.7%
7時	10	7.5%
8時	60	44.8%
9時	54	40.3%
10時	5	3.7%
11時以降	1	0.7%
無回答	3	2.2%
回答者数	134	100.0%
非該当	584	
合計	718	

【日曜日・祝日（帰り時間）】

日曜日・祝日の希望する事業からの帰り時間については、「18時」が28.4%と最も多く、次いで、「17時」が26.1%、「16時」が25.4%となっています。

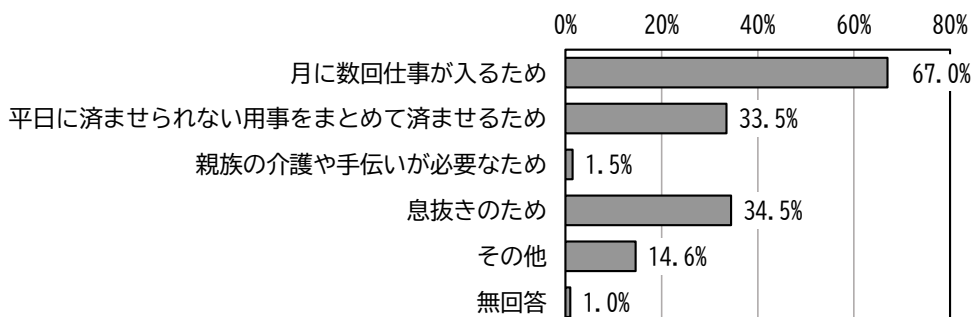


項目	度数	構成比
13時前	4	3.0%
13時	2	1.5%
14時	2	1.5%
15時	10	7.5%
16時	34	25.4%
17時	35	26.1%
18時	38	28.4%
19時	6	4.5%
20時	0	0.0%
21時以降	0	0.0%
無回答	3	2.2%
回答者数	134	100.0%
非該当	584	
合計	718	

問 20 の土曜日、日曜日・祝日のいずれかまたは両方で「月に1～2回は利用したい」を選択した方のみ回答

問 20-1 毎週ではない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

毎週ではない理由については、「月に数回仕事が入るため」が 67.0%と最も多く、次いで、「息抜きのため」が 34.5%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 33.5% となっています。



項目	度数	比率
月に数回仕事が入るため	138	67.0%
平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	69	33.5%
親族の介護や手伝いが必要なため	3	1.5%
息抜きのため	71	34.5%
その他	30	14.6%
無回答	2	1.0%
回答者数	206	
非該当	512	
合計	718	

幼稚園を利用されている方のみ回答

問 21 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休暇中に教育・保育の事業の利用希望はありますか。あてはまるものを1つ選び、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかります。

お子さんの夏休み・冬休みなど長期休暇中に教育・保育の事業の利用希望があるかについては、「利用する必要はない」が 18 件と最も多く、次いで、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 10 件、「休みの期間中、週に数日利用したい」が 8 件となっています。

項目	度数	構成比
利用する必要はない	18	48.6%
休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	10	27.0%
休みの期間中、週に数日利用したい	8	21.6%
無回答	1	2.7%
回答者数	37	100.0%
非該当	681	
合計	718	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

問 21 で「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」または「休みの期間中、週に数日利用したい」のいずれかを選択した方のみ回答

【長期休暇期間の開始時間・帰り時間】

希望する開始時間については、「9時」が13件と最も多く、次いで「8時」が5件となっています。

希望する帰りの時間については、「12時」が5件と最も多く、次いで、「16時」が4件、「15時」、「17時」がともに3件となっています。

(開始時間)

項目	度数	構成比
8時	5	27.8%
9時	13	72.2%
無回答	0	0.0%
回答者数	18	100.0%
非該当	700	
合計	718	

(帰り時間)

項目	度数	構成比
12時	5	27.8%
13時	0	0.0%
14時	2	11.1%
15時	3	16.7%
16時	4	22.2%
17時	3	16.7%
18時	1	5.6%
無回答	0	0.0%
回答者数	18	100.0%
非該当	700	
合計	718	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

問 21 で「休みの期間中、週に数日利用したい」を選択した方のみ回答

問 21-1 毎日ではない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

毎日ではない理由については、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が5件と最も多く、次いで、「週に数回仕事が入るため」が4件、「息抜きのため」が3件となっています。

項目	度数	比率
週に数回仕事が入るため	4	50.0%
買い物等の用事をまとめて済ませるため	5	62.5%
親族の介護や手伝いが必要なため	0	0.0%
息抜きのため	3	37.5%
その他	2	25.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	8	
非該当	710	
合計	718	

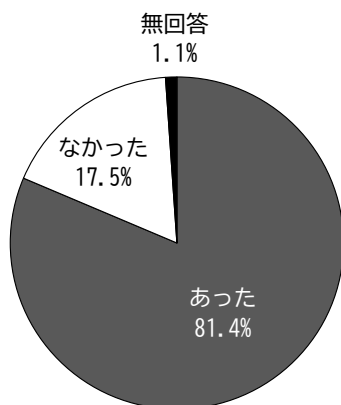
※回答者数が少ない為グラフ省略。

8. お子さんが病気の際の対応について

平日の教育・保育を利用している方（問15で「利用している」を選択した方）のみ回答

問22 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで施設（事業）を利用できなかったことはありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

この1年間に、お子さんが病気やケガで施設（事業）を利用できなかったことがあったかについては、「あった」が81.4%に対し、「なかった」が17.5%となっています。

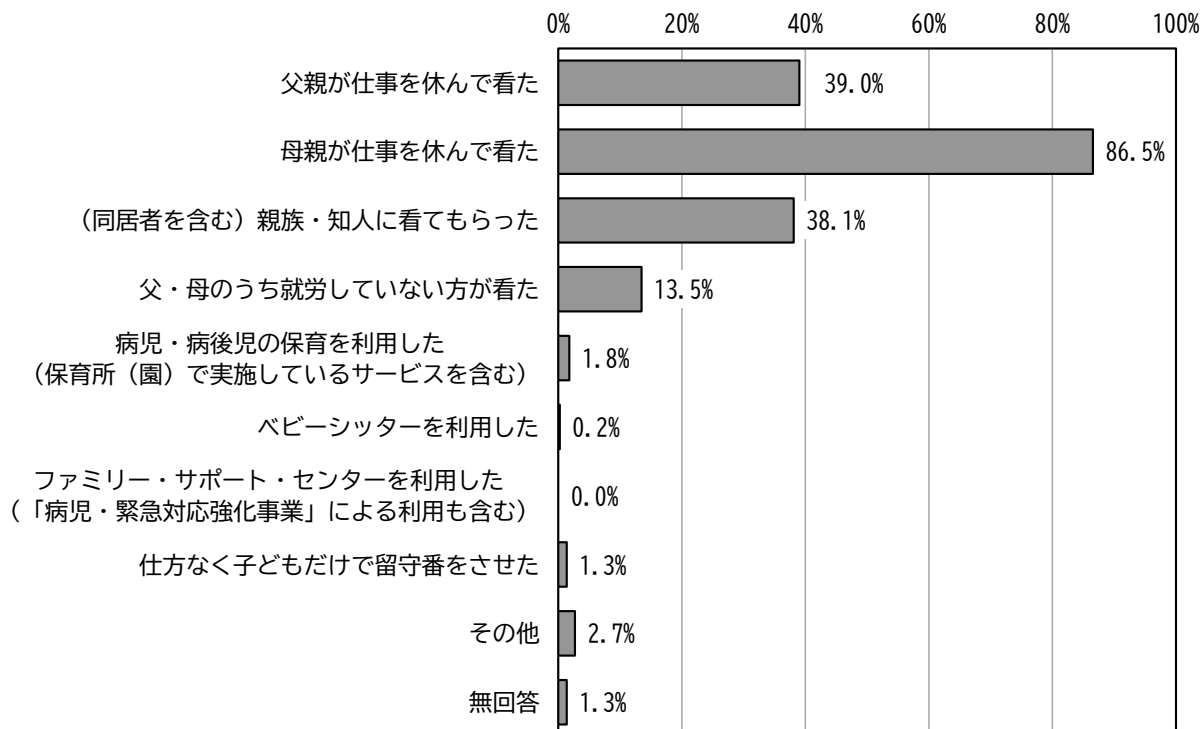


項目	度数	構成比
あった	446	81.4%
なかった	96	17.5%
無回答	6	1.1%
回答者数	548	100.0%
非該当	170	
合計	718	

問22で「あった」を選択した方のみ回答

問22-1 その時どうしましたか。あてはまるものをすべて選び、それぞれ日数もご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）。

病気やケガで施設（事業）を利用できなかった時どうしたかについては、「母親が仕事を休んで見た」が86.5%と最も多く、次いで、「父親が仕事を休んで見た」が39.0%、「（同居者を含む）親族・知人に子どもを見てもらった」が38.1%となっています。



項目	度数	比率
父親が仕事を休んで見た	174	39.0%
母親が仕事を休んで見た	386	86.5%
(同居者を含む) 親族・知人に看てもらった	170	38.1%
父・母のうち就労していない方が見た	60	13.5%
病児・病後児の保育を利用した (保育所(園)で実施しているサービスを含む)	8	1.8%
ベビーシッターを利用した	1	0.2%
ファミリー・サポート・センターを利用した (「病児・緊急対応強化事業」による利用も含む)	0	0.0%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	6	1.3%
その他	12	2.7%
無回答	6	1.3%
回答者数	446	
非該当	272	
合計	718	

【母親以外の対処日数】(最近1年間)

項目(度数)	父親が休んだ	親族・知人	就労していない (保護者)	病児・ 病後児保育	ベビーシッター を利用した	ファミリー・ サポート・セ ンター	子どもだけで 留守番	その他
1日	20	20	4	0	0	0	2	1
2日	28	18	11	0	3	0	1	1
3日	28	19	3	1	0	0	0	0
4日	8	4	0	0	0	0	0	0
5日	40	48	5	1	0	0	0	1
6日	3	3	2	0	0	0	0	0
7日	8	4	4	0	0	0	0	0
8日	3	0	1	1	0	0	0	0
9日	1	0	0	0	0	0	0	0
10日	22	28	12	0	1	0	1	2
11~20日	8	18	8	1	0	0	1	2
21~30日	1	6	4	0	0	0	0	3
31日以上	0	0	4	0	0	0	1	0
無回答	4	2	2	1	0	0	0	2
合計	174	170	60	8	1	0	6	12
非該当	544	548	658	710	717	718	712	706
回答計	718	718	718	718	718	718	718	718
項目(構成比)	父親が休んだ (n=174)	親族・知人 (n=170)	就労していない (保護者) (n=60)	病児・病後児 保育 (n=8)	ベビーシッター を利用した (n=1)	ファミリー・ サポート・セ ンター (n=0)	子どもだけで 留守番 (n=6)	その他 (n=12)
1日	11.5%	11.8%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	8.3%
2日	16.1%	10.6%	18.3%	37.5%	0.0%	0.0%	16.7%	8.3%
3日	16.1%	11.2%	5.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4日	4.6%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5日	23.0%	28.2%	8.3%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%
6日	1.7%	1.8%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7日	4.6%	2.4%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
8日	1.7%	0.0%	1.7%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
9日	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
10日	12.6%	16.5%	20.0%	0.0%	100.0%	0.0%	16.7%	16.7%
11~20日	4.6%	10.6%	13.3%	12.5%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%
21~30日	0.6%	3.5%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
31日以上	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%
無回答	2.3%	1.2%	3.3%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%
合計								
非該当								
回答計								

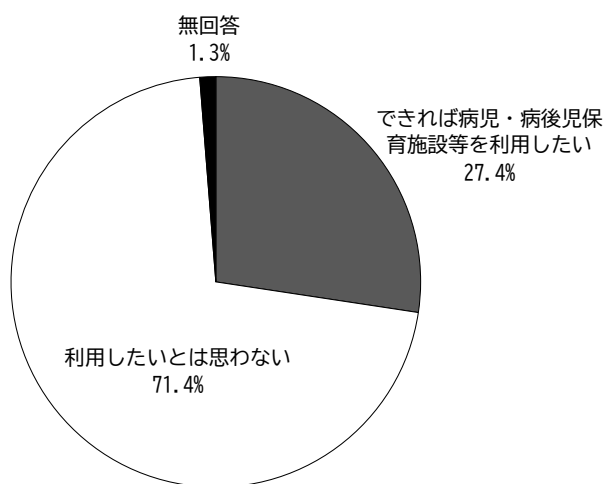
【母親の対処日数】（最近1年間）

項目	度数	構成比
1日	11	2.8%
2日	19	4.9%
3日	26	6.7%
4日	11	2.8%
5日	44	11.4%
6日	9	2.3%
7日	20	5.2%
8日	9	2.3%
9日	0	0.0%
10日	91	23.6%
11～20日	78	20.2%
21～30日	27	7.0%
31日以上	21	5.4%
無回答	20	5.2%
合計	386	
非該当	332	
回答計	718	

問 22-1 で「父親が仕事を休んで見た」または「母親が仕事を休んで見た」のいずれかを選択した方のみ回答

問 22-2 その時、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。あてはまるものを1つ選び、希望する日数もご記入ください。なお、施設の利用には一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

病気やケガで施設（事業）を利用できなかった時、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったかについては、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が27.4%に対し、「利用したいとは思わない」が71.4%となっています。

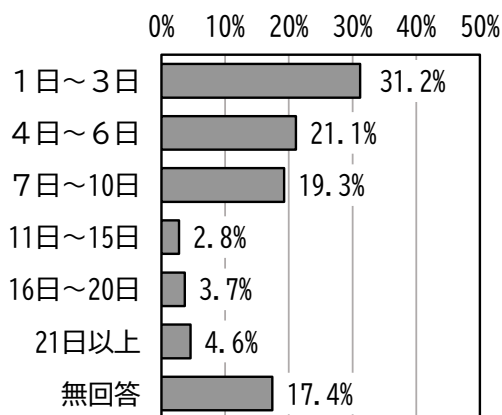


項目	度数	構成比
できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	109	27.4%
利用したいとは思わない	284	71.4%
無回答	5	1.3%
回答者数	398	100.0%
非該当	320	
合計	718	

問 22-2 で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選択した方のみ回答

【利用したい日数】

利用したい日数については、「1日～3日」が31.2%と最も多く、次いで、「4日～6日」が21.1%、「7日～10日」が19.3%となっています。

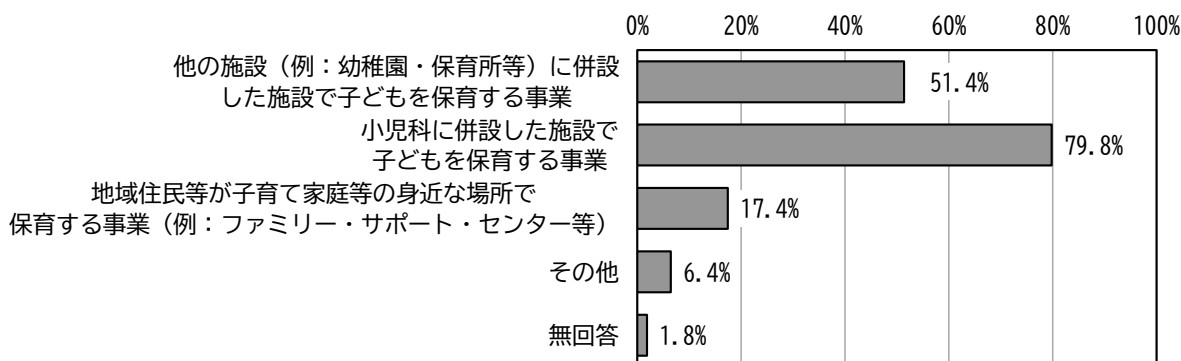


項目	度数	構成比
1日～3日	34	31.2%
4日～6日	23	21.1%
7日～10日	21	19.3%
11日～15日	3	2.8%
16日～20日	4	3.7%
21日以上	5	4.6%
無回答	19	17.4%
回答者数	109	100.0%
非該当	609	
合計	718	

問 22-2 で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選択した方のみ回答

問 22-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

病児・病後児保育施設等を利用する目的で子どもを預ける場合、望ましい事業形態については、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が79.8%と最も多く、次いで、「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」が51.4%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」が17.4%となっています。

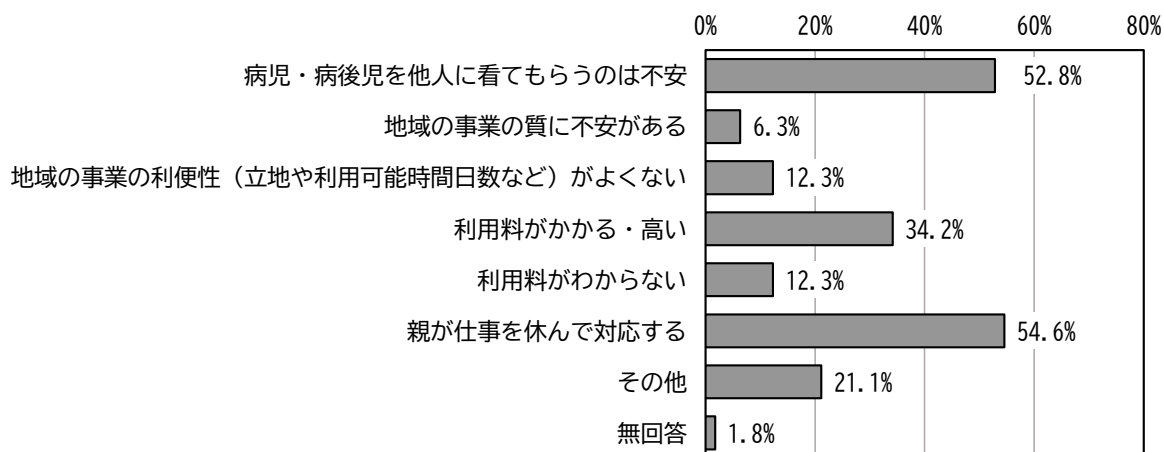


項目	度数	比率
他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業	56	51.4%
小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	87	79.8%
地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）	19	17.4%
その他	7	6.4%
無回答	2	1.8%
回答者数	109	
非該当	609	
合計	718	

問 22-2 で「利用したいと思わない」を選択した方のみ回答

問 22-4 そう思われる理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

利用したいと思わない理由については、「親が仕事を休んで対応する」が 54.6%と最も多く、次いで、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 52.8%、「利用料がかかる・高い」が 34.2%となっています。

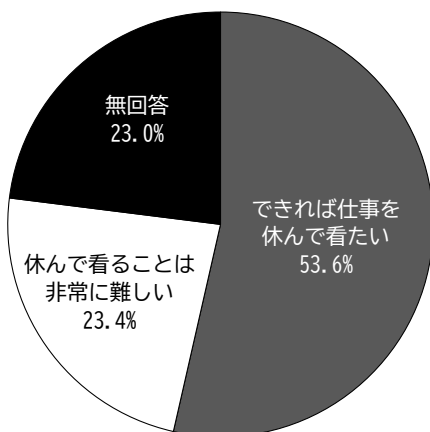


項目	度数	比率
病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	150	52.8%
地域の事業の質に不安がある	18	6.3%
地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない	35	12.3%
利用料がかかる・高い	97	34.2%
利用料がわからない	35	12.3%
親が仕事を休んで対応する	155	54.6%
その他	60	21.1%
無回答	5	1.8%
回答者数	284	
非該当	434	
合計	718	

問 22-1 で「(同居者を含む) 親族・知人に看てもらった」から「その他」のいずれかを選択した方のみ回答

問 22-5 その時、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。あてはまるものを1つ選び、日数についてもご記入ください。

お子さんが病気やケガで施設(事業)を利用できなかった時、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったかについては、「できれば仕事を休んで看たい」が53.6%に対し、「休んで看ることは非常に難しい」が23.4%となっています。

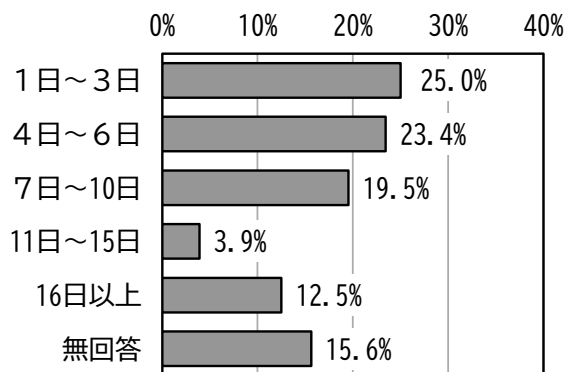


項目	度数	構成比
できれば仕事を休んで看たい	128	53.6%
休んで看ることは非常に難しい	56	23.4%
無回答	55	23.0%
回答者数	239	100.0%
非該当	479	
合計	718	

問 22-5 で「できれば仕事を休んで看たい」を選択した方のみ回答

【看たい日数】

看たい日数については、「1日～3日」が25.0%と最も多く、次いで、「4日～6日」が23.4%、「7日～10日」が19.5%となっています。

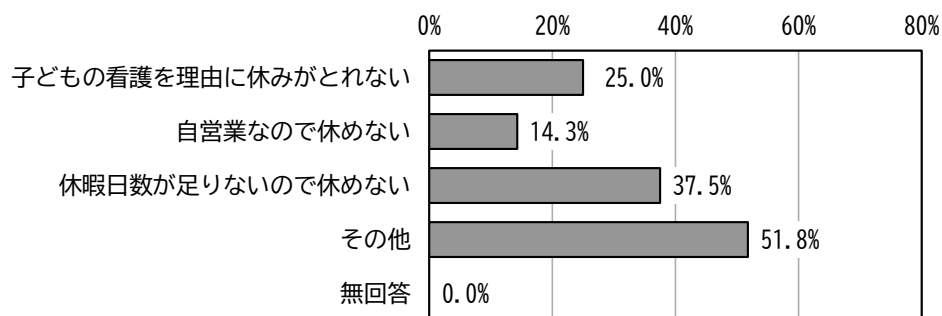


項目	度数	構成比
1日～3日	32	25.0%
4日～6日	30	23.4%
7日～10日	25	19.5%
11日～15日	5	3.9%
16日以上	16	12.5%
無回答	20	15.6%
回答者数	128	100.0%
非該当	590	
合計	718	

問 22-5 で「休んで見ることは非常に難しい」を選択した方のみ回答

問 22-6 そう思われる理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

休んで見ることは非常に難しいと思われる理由については、「休暇日数が足りないので休めない」が 37.5%と最も多く、次いで、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 25.0%となっています。また、「その他」が 51.8%となっています。



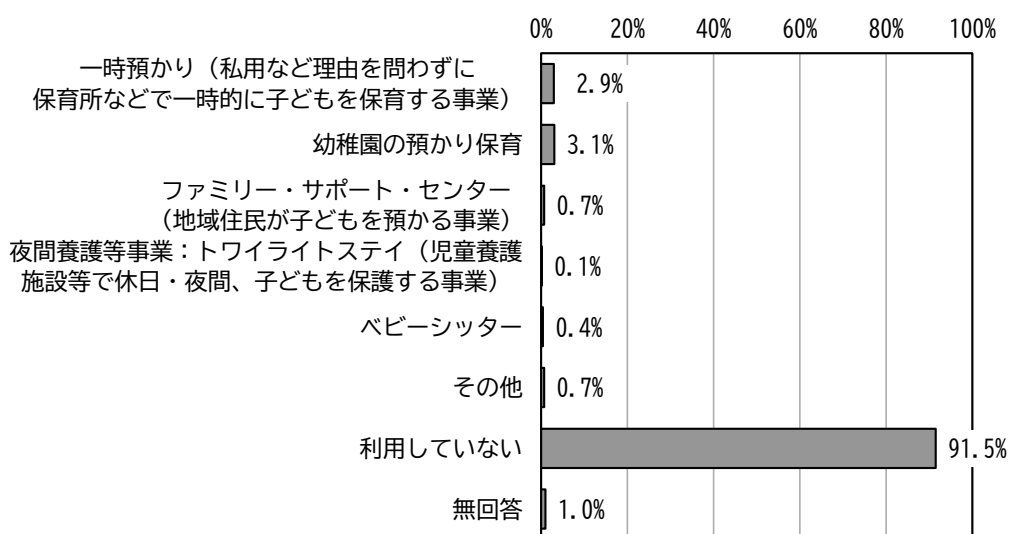
項目	度数	比率
子どもの看護を理由に休みがとれない	14	25.0%
自営業なので休めない	8	14.3%
休暇日数が足りないので休めない	21	37.5%
その他	29	51.8%
無回答	0	0.0%
回答者数	56	
非該当	662	
合計	718	

9. お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

全ての人が回答となります

問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。あてはまるものをすべて選び、ある場合は、最近1年間当たりのおおよその利用日数をご記入ください。

お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はあるかについては、「利用していない」が91.5%と最も多く、次いで、「幼稚園の預かり保育」が3.1%、「一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）」が2.9%となっています。



項目	度数	比率
一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	21	2.9%
幼稚園の預かり保育	22	3.1%
ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	5	0.7%
夜間養護等事業：トワイライトステイ（児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	1	0.1%
ベビーシッター	3	0.4%
その他	5	0.7%
利用していない	657	91.5%
無回答	7	1.0%
回答者数	718	

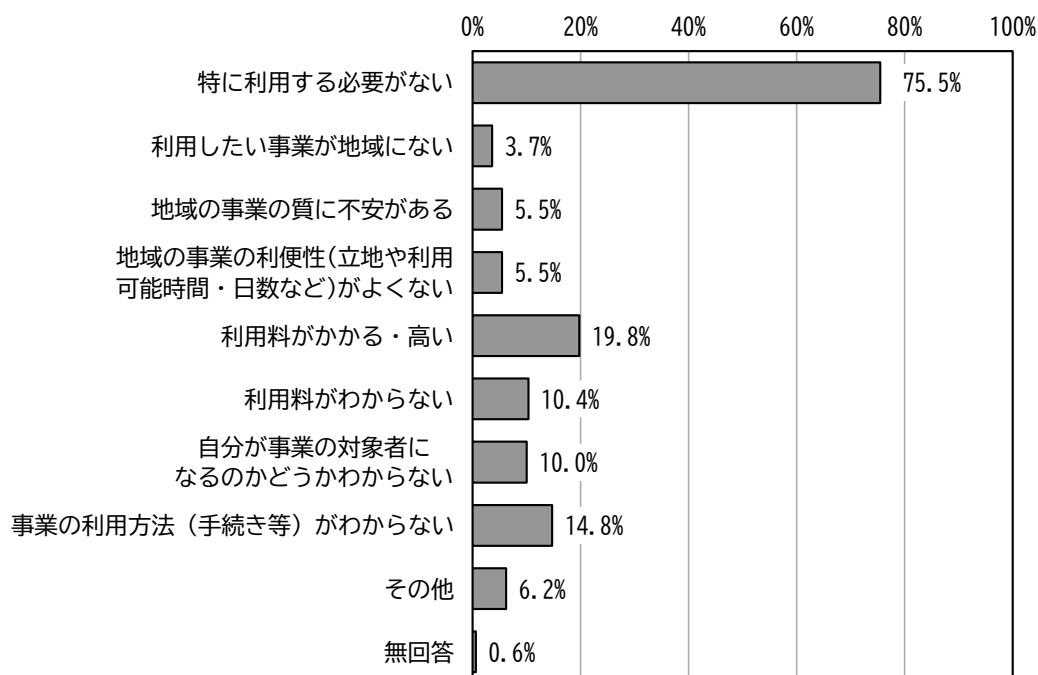
【利用日数】（年間日数）

項目（度数）	一時預かり	幼稚園の預かり 保育	ファミリー・ サポート・セ ンター	夜間養護等事 業：トワイライ トステイ	ベビーシッター	その他
1日～5日	12	5	5	0	1	0
6日～10日	4	9	0	0	1	0
11日～20日	2	2	0	0	0	0
21日以上	2	3	0	1	1	4
無回答	1	3	0	0	0	1
合計	21	22	5	1	3	5
非該当	697	696	713	717	715	713
回答計	718	718	718	718	718	718
項目（構成比）	一時預かり (n=21)	幼稚園の預かり 保育 (n=22)	ファミリー・ サポート・セ ンター (n=5)	夜間養護等事 業：トワイライ トステイ (n=1)	ベビーシッター (n=3)	その他 (n=5)
1日～5日	57.1%	22.7%	100.0%	0.0%	33.3%	0.0%
6日～10日	19.0%	40.9%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
11日～20日	9.5%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
21日以上	9.5%	13.6%	0.0%	100.0%	33.3%	80.0%
無回答	4.8%	13.6%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
合計						
非該当						
回答計						

問 23 で「利用していない」を選択した方のみ回答

問 23-1 現在利用していない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

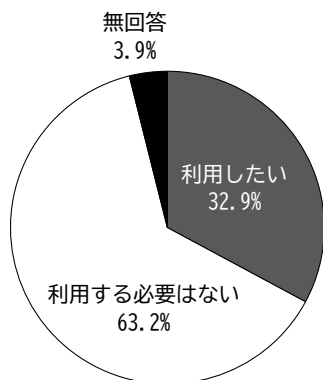
現在利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が 75.5%と最も多く、次いで、「利用料がかかる・高い」が 19.8%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 14.8%となっています。



項目	度数	比率
特に利用する必要がない	496	75.5%
利用したい事業が地域にない	24	3.7%
地域の事業の質に不安がある	36	5.5%
地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	36	5.5%
利用料がかかる・高い	130	19.8%
利用料がわからない	68	10.4%
自分が事業の対象者になるのかわからない	66	10.0%
事業の利用方法（手続き等）がわからない	97	14.8%
その他	41	6.2%
無回答	4	0.6%
回答者数	657	
非該当	61	
合計	718	

問 24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号を1つ選んでください。また、「1. 利用したい」を選んだ方は、利用したい日数の合計を記入し、あてはまる目的の記号すべてを選び、目的別の内訳の日数をそれぞれご記入ください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で事業を利用する必要があると思うかについては、「利用したい」が32.9%に対し、「利用する必要はない」が63.2%となっています。

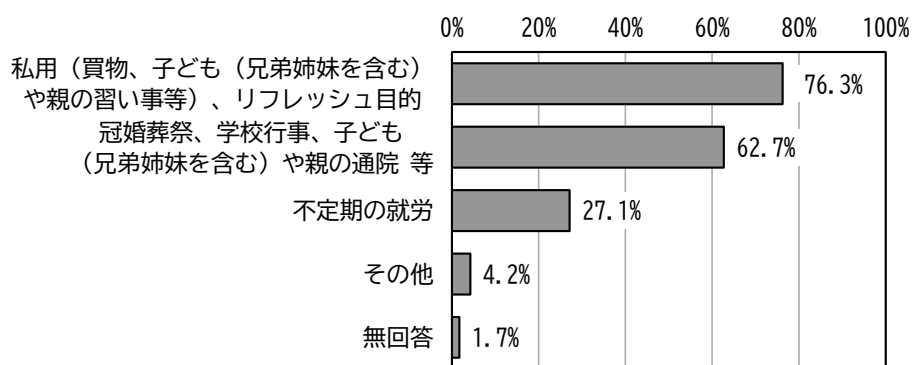


項目	度数	構成比
利用したい	236	32.9%
利用する必要はない	454	63.2%
無回答	28	3.9%
合計	718	100.0%

問 24 で「利用したい」を選択した方のみ回答

【利用希望の理由】

利用希望の理由については、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が76.3%と最も多く、次いで、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等」が62.7%、「不定期の就労」が27.1%となっています。



項目	度数	比率
私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	180	76.3%
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	148	62.7%
不定期の就労	64	27.1%
その他	10	4.2%
無回答	4	1.7%
回答者数	236	
非該当	482	
合計	718	

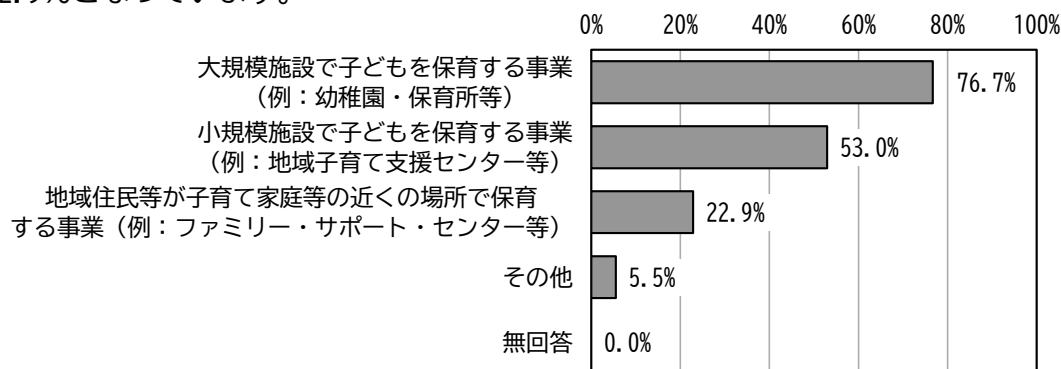
【利用日数】（年間日数）

項目（度数）	計	私用、リフレッシュ目的	冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	不定期の就労	その他
1日～10日	126	123	124	46	8
11日～20日	58	42	19	5	0
21日～30日	31	9	0	3	0
31日～40日	6	1	0	1	0
41日～50日	5	1	0	1	0
51日～60日	0	0	0	1	0
61日～70日	1	0	0	0	0
71日～80日	1	0	0	0	1
81日～90日	0	0	0	0	0
91日以上	1	0	0	1	0
無回答	7	4	5	6	1
合計	236	180	148	64	10
非該当	482	538	570	654	708
回答計	718	718	718	718	718
項目（構成比）	計 (n=236)	私用、リフレッシュ目的 (n=180)	冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等 (n=148)	不定期の就労 (n=64)	その他 (n=10)
1日～10日	53.4%	68.3%	83.8%	71.9%	80.0%
11日～20日	24.6%	23.3%	12.8%	7.8%	0.0%
21日～30日	13.1%	5.0%	0.0%	4.7%	0.0%
31日～40日	2.5%	0.6%	0.0%	1.6%	0.0%
41日～50日	2.1%	0.6%	0.0%	1.6%	0.0%
51日～60日	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%
61日～70日	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
71日～80日	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%
81日～90日	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
91日以上	0.4%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%
無回答	3.0%	2.2%	3.4%	9.4%	10.0%
合計					
非該当					
回答計					

問 24 で「利用したい」を選択した方のみ回答

問 24-1 問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

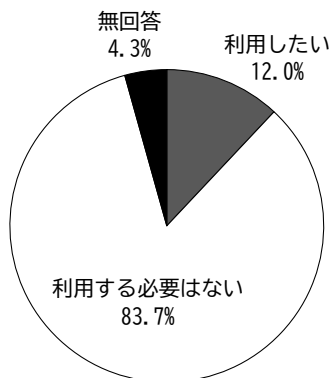
私用、親の通院、不定期の就労等の目的でお子さんを預ける場合、望ましい事業形態については、「大規模施設で子どもを保育する事業」が 76.7%と最も多く、次いで、「小規模施設で子どもを保育する事業」が 53.0%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」が 22.9%となっています。



項目	度数	比率
大規模施設で子どもを保育する事業 (例：幼稚園・保育所等)	181	76.7%
小規模施設で子どもを保育する事業 (例：地域子育て支援センター等)	125	53.0%
地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業 (例：ファミリー・サポート・センター等)	54	22.9%
その他	13	5.5%
無回答	0	0.0%
回答者数	236	
非該当	482	
合計	718	

問 25 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無についてあてはまる番号を1つ選んでください。また、「1.利用したい」を選んだ方は、利用したい泊数の合計を記入し、あてはまる目的の記号すべてを選び、目的別の内訳の泊数をそれぞれご記入ください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで家族以外に預けたいかについては、「利用したい」が 12.0%に対し、「利用する必要はない」が 83.7%となっています。

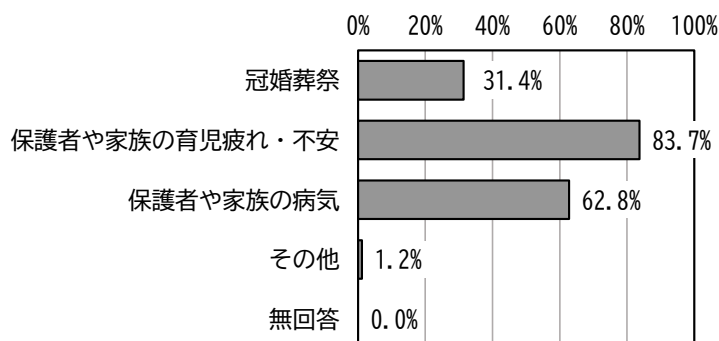


項目	度数	構成比
利用したい	86	12.0%
利用する必要はない	601	83.7%
無回答	31	4.3%
合計	718	100.0%

問 25 で「利用したい」を選択した方のみ回答

【利用希望の理由】

利用希望の理由については、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 83.7%と最も多く、次いで、「保護者や家族の病気」が 62.8%、「冠婚葬祭」が 31.4%となっています。



項目	度数	比率
冠婚葬祭	27	31.4%
保護者や家族の育児疲れ・不安	72	83.7%
保護者や家族の病気	54	62.8%
その他	1	1.2%
無回答	0	0.0%
回答者数	86	
非該当	632	
合計	718	

【利用泊数】（年間泊数）

項目（度数）	計	冠婚葬祭	育児疲れ・不安	病気	その他
1泊～10泊	73	26	66	52	1
11泊～20泊	8	0	4	0	0
20泊～30泊	4	0	1	1	0
無回答	1	1	1	1	0
合計	86	27	72	54	1
非該当	632	691	646	664	717
回答計	718	718	718	718	718
項目（構成比）	計 (n=86)	冠婚葬祭 (n=27)	育児疲れ・不安 (n=72)	病気 (n=54)	その他 (n=1)
1泊～10泊	84.9%	96.3%	91.7%	96.3%	100.0%
11泊～20泊	9.3%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%
20泊～30泊	4.7%	0.0%	1.4%	1.9%	0.0%
無回答	1.2%	3.7%	1.4%	1.9%	0.0%
合計					
非該当					
回答計					

10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

令和6年4月に小学校に入学するお子さんのみ回答

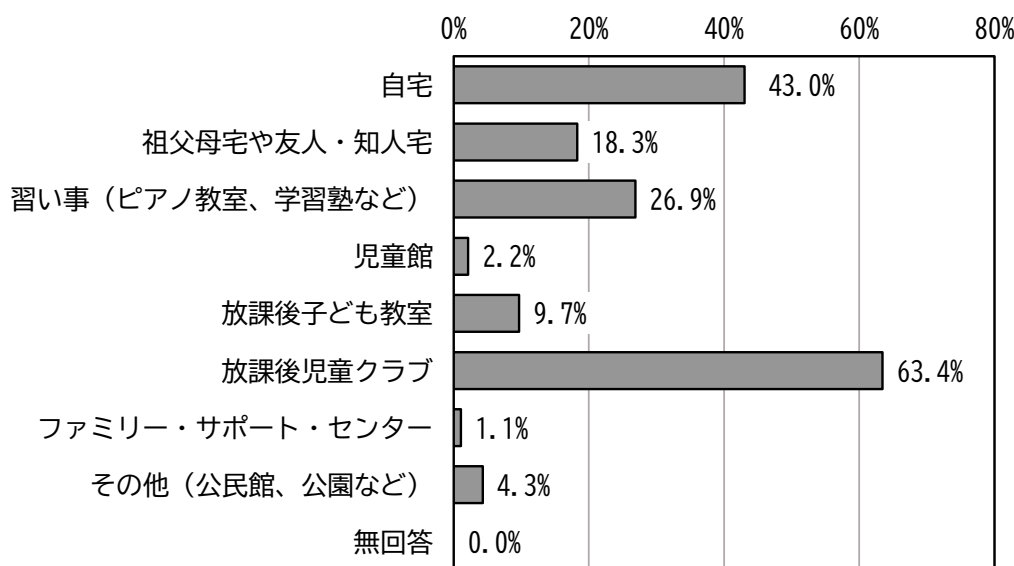
問26 宛名のお子さんが小学校入学後、低学年（1～3年生）のときは、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまるものをすべて選び、それぞれ希望する週当たり日数および時間をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかる場合があります。

お子さんが小学校入学後、低学年（1～3年生）のときは、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいかについては、「放課後児童クラブ^{※3}」が63.4%と最も多く、次いで、「自宅」が43.0%、「習い事（ピアノ教室、学習塾など）」が26.9%となっています。

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用する場合は「放課後児童クラブ」に回答

※2 「放課後子ども教室」：地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※3 「放課後児童クラブ」：地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、子どもの生活の場を提供するものです。市内のすべての小学校・義務教育学校に設置されており、月額平均8～9千円の保護者負担金（割引制度あり）がかかります。



項目	度数	比率
自宅	40	43.0%
祖父母宅や友人・知人宅	17	18.3%
習い事（ピアノ教室、学習塾など）	25	26.9%
児童館 ^{※1}	2	2.2%
放課後子ども教室 ^{※2}	9	9.7%
放課後児童クラブ ^{※3}	59	63.4%
ファミリー・サポート・センター	1	1.1%
その他（公民館、公園など）	4	4.3%
無回答	0	0.0%
回答者数	93	
非該当	625	
合計	718	

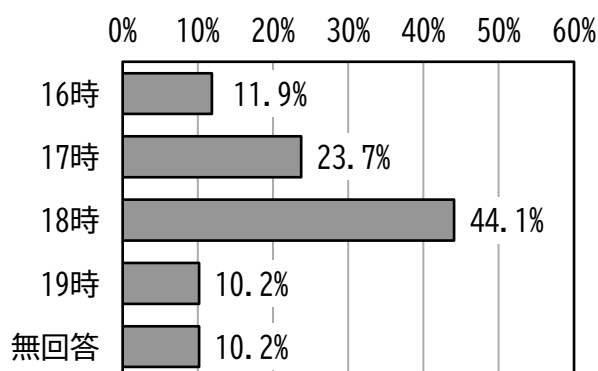
【低学年 放課後日数】(週当たり)

項目(度数)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ	ファミリー・サポート・センター	その他(公民館、公園など)
1日	1	2	11	0	3	1	1	1
2日	6	5	10	0	1	1	0	1
3日	3	1	3	0	1	3	0	1
4日	1	1	0	0	0	1	0	0
5日	21	7	0	0	2	47	0	1
6日	1	0	0	1	0	3	0	0
7日	3	0	0	0	0	0	0	0
無回答	4	1	1	1	2	3	0	0
合計	40	17	25	2	9	59	1	4
非該当	678	701	693	716	709	659	717	714
回答計	718	718	718	718	718	718	718	718
項目(構成比)	自宅 (n=40)	祖父母宅や友人・知人宅 (n=17)	習い事 (n=25)	児童館 (n=2)	放課後子ども教室 (n=9)	放課後児童クラブ (n=59)	ファミリー・サポート・センター (n=1)	その他(公民館、公園など) (n=4)
1日	2.5%	11.8%	44.0%	0.0%	33.3%	1.7%	100.0%	25.0%
2日	15.0%	29.4%	40.0%	0.0%	11.1%	1.7%	0.0%	25.0%
3日	7.5%	5.9%	12.0%	0.0%	11.1%	5.1%	0.0%	25.0%
4日	2.5%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%
5日	52.5%	41.2%	0.0%	0.0%	22.2%	79.7%	0.0%	25.0%
6日	2.5%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	5.1%	0.0%	0.0%
7日	7.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	10.0%	5.9%	4.0%	50.0%	22.2%	5.1%	0.0%	0.0%
合計								
非該当								
回答計								

問 26 で「放課後児童クラブ」を選択した方のみ回答

【低学年 放課後児童クラブ帰り時間】

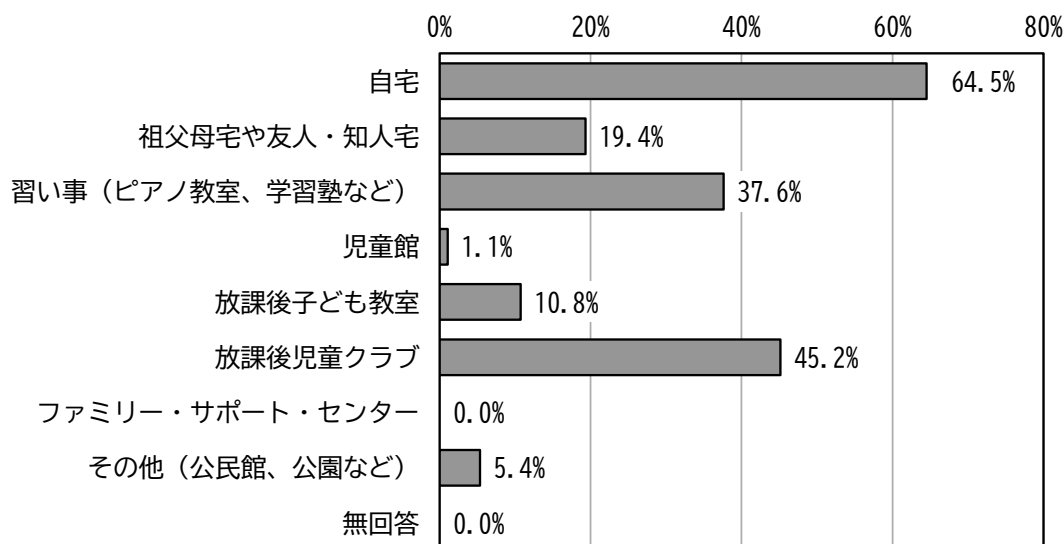
放課後児童クラブの帰り時間については、「18時」が44.1%と最も多く、次いで、「17時」が23.7%、「16時」が11.9%となっています。



項目	度数	構成比
16時	7	11.9%
17時	14	23.7%
18時	26	44.1%
19時	6	10.2%
無回答	6	10.2%
回答者数	59	100.0%
非該当	659	
合計	718	

問 27 宛名のお子さんが小学校入学後、高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまるものをすべて選び、それぞれ希望する週あたり日数および時間をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかる場合があります。

お子さんが小学校入学後、高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいかについては、「自宅」が64.5%と最も多く、次いで、「放課後児童クラブ」が45.2%、「習い事（ピアノ教室、学習塾など）」が37.6%となっています。



項目	度数	比率
自宅	60	64.5%
祖父母宅や友人・知人宅	18	19.4%
習い事（ピアノ教室、学習塾など）	35	37.6%
児童館	1	1.1%
放課後子ども教室	10	10.8%
放課後児童クラブ	42	45.2%
ファミリー・サポート・センター	0	0.0%
その他（公民館、公園など）	5	5.4%
無回答	0	0.0%
回答者数	93	
非該当	625	
合計	718	

【高学年 放課後日数】(週当たり)

項目(度数)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ	ファミリー・サポート・センター	その他(公民館、公園など)
1日	6	3	10	0	5	2	0	2
2日	6	6	17	0	1	2	0	0
3日	5	0	3	0	1	5	0	0
4日	3	1	0	0	0	1	0	1
5日	30	8	2	0	1	28	0	1
6日	0	0	0	1	0	1	0	0
7日	3	0	0	0	0	0	0	1
無回答	7	0	3	0	2	3	0	0
合計	60	18	35	1	10	42	0	5
非該当	658	700	683	717	708	676	718	713
回答計	718	718	718	718	718	718	718	718
項目(構成比)	自宅 (n=60)	祖父母宅や友人・知人宅 (n=18)	習い事 (n=35)	児童館 (n=1)	放課後子ども教室 (n=10)	放課後児童クラブ (n=42)	ファミリー・サポート・センター (n=0)	その他(公民館、公園など) (n=5)
1日	10.0%	16.7%	28.6%	0.0%	50.0%	4.8%	0.0%	40.0%
2日	10.0%	33.3%	48.6%	0.0%	10.0%	4.8%	0.0%	0.0%
3日	8.3%	0.0%	8.6%	0.0%	10.0%	11.9%	0.0%	0.0%
4日	5.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	20.0%
5日	50.0%	44.4%	5.7%	0.0%	10.0%	66.7%	0.0%	20.0%
6日	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%
7日	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
無回答	11.7%	0.0%	8.6%	0.0%	20.0%	7.1%	0.0%	0.0%
合計								
非該当								
回答計								

問27で「放課後児童クラブ」を選択した方のみ回答

【高学年 放課後児童クラブ帰り時間】

放課後児童クラブの帰り時間については、「18時」が21件と最も多く、次いで、「17時」が10件、「16時」、「19時」がともに2件となっています。

項目	度数	構成比
16時	2	4.8%
17時	10	23.8%
18時	21	50.0%
19時	2	4.8%
無回答	7	16.7%
回答者数	42	100.0%
非該当	676	
合計	718	

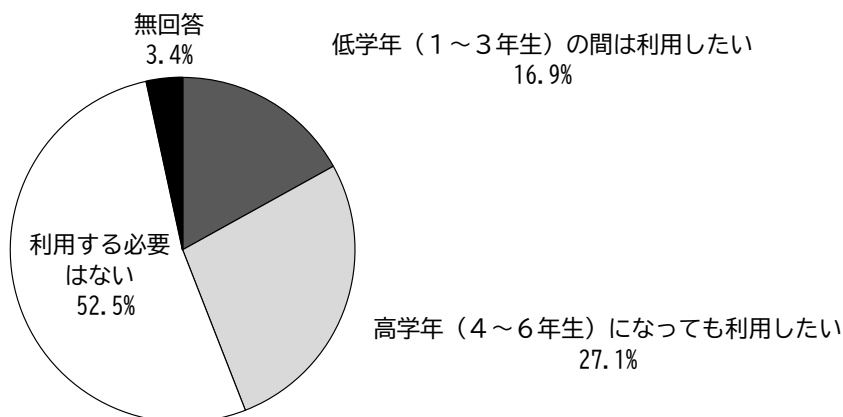
※回答者数が少ない為グラフ省略。

問 26 または問 27 で「放課後児童クラブ」を選択した方のみ回答

問 28 宛名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
 (1) 土曜日 (2) 日曜日・祝日のそれぞれについてあてはまるものを1つ選び、利用希望がある場合は時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかります。

【土曜日】

土曜日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が52.5%と最も多く、次いで、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が27.1%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が16.9%となっています。



項目	度数	構成比
低学年（1～3年生）の間は利用したい	10	16.9%
高学年（4～6年生）になっても利用したい	16	27.1%
利用する必要はない	31	52.5%
無回答	2	3.4%
回答者数	59	100.0%
非該当	659	
合計	718	

【土曜日（開始時間・帰り時間）】

土曜日の放課後児童クラブの希望開始時間については、「9時以降」が12件と最も多く、次いで、「8時」が10件、「7時」が3件となっています。

希望帰り時間については「18時以降」が14件と最も多く、次いで、「16時以前」が6件、「17時」が5件となっています。

(開始時間)

項目	度数	構成比
7時	3	11.5%
8時	10	38.5%
9時以降	12	46.2%
無回答	1	3.8%
回答者数	26	100.0%
非該当	692	
合計	718	

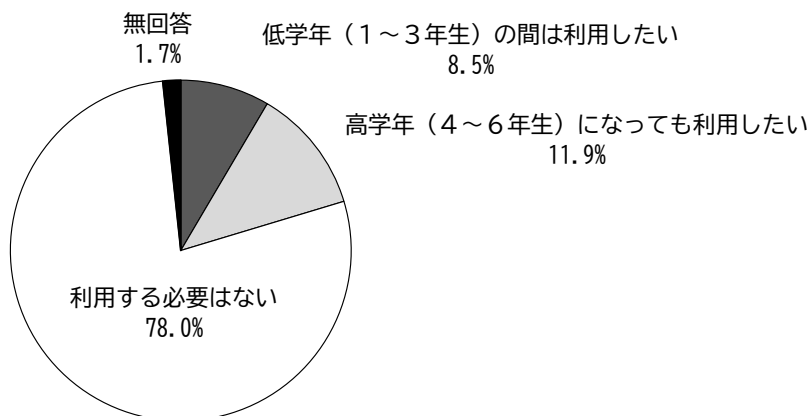
(帰り時間)

項目	度数	構成比
16時以前	6	23.1%
17時	5	19.2%
18時以降	14	53.8%
無回答	1	3.8%
回答者数	26	100.0%
非該当	692	
合計	718	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

【日曜日・祝日】

日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が78.0%と最も多く、次いで、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が11.9%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が8.5%となっています。



項目	度数	構成比
低学年（1～3年生）の間は利用したい	5	8.5%
高学年（4～6年生）になっても利用したい	7	11.9%
利用する必要はない	46	78.0%
無回答	1	1.7%
回答者数	59	100.0%
非該当	659	
合計	718	

【日曜日・祝日（開始時間・帰り時間）】

日曜日・祝日の放課後児童クラブの希望開始時間については、「8時」、「9時以降」がともに6件となっています。

希望帰り時間については、「18時以降」が8件と最も多く、次いで、「16時以前」、「17時」がともに2件となっています。

（開始時間）

項目	度数	構成比
7時	0	0.0%
8時	6	50.0%
9時以降	6	50.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	12	100.0%
非該当	706	
合計	718	

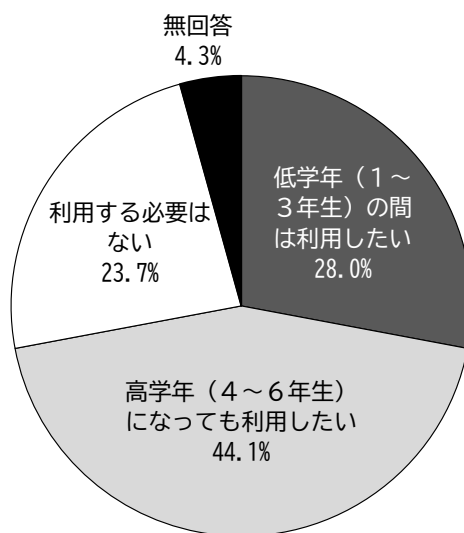
（帰り時間）

項目	度数	構成比
16時以前	2	16.7%
17時	2	16.7%
18時以降	8	66.7%
無回答	0	0.0%
回答者数	12	100.0%
非該当	706	
合計	718	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

問 29 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまるものを1つ選び、利用希望がある場合は時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかります。

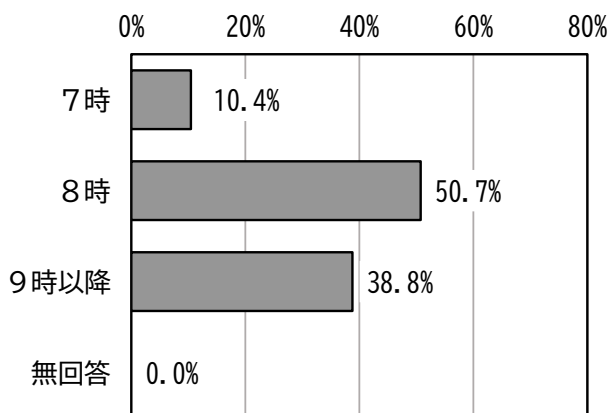
お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はあるかについては、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が44.1%と最も多く、次いで、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が28.0%、「利用する必要はない」が23.7%となっています。



項目	度数	構成比
低学年（1～3年生）の間は利用したい	26	28.0%
高学年（4～6年生）になっても利用したい	41	44.1%
利用する必要はない	22	23.7%
無回答	4	4.3%
回答者数	93	100.0%
非該当	625	
合計	718	

【長期休暇中（開始時間）】

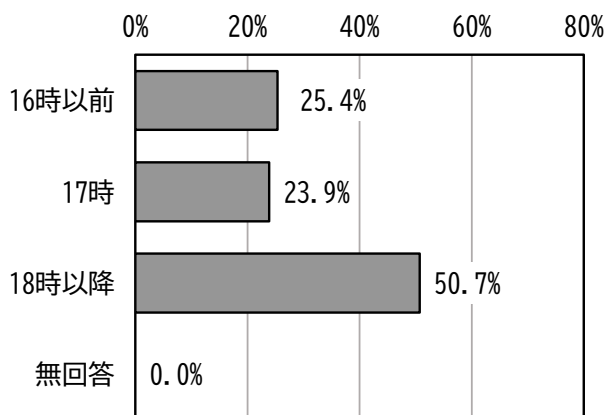
長期休暇中の放課後児童クラブの希望開始時間については、「8時」が50.7%と最も多く、次いで、「9時以降」が38.8%、「7時」が10.4%となっています。



項目	度数	構成比
7時	7	10.4%
8時	34	50.7%
9時以降	26	38.8%
無回答	0	0.0%
回答者数	67	100.0%
非該当	651	
合計	718	

【長期休暇中（帰り時間）】

長期休暇中の放課後児童クラブの希望帰り時間については、「18時以降」が50.7%と最も多く、次いで、「16時以前」が25.4%、「17時」が23.9%となっています。



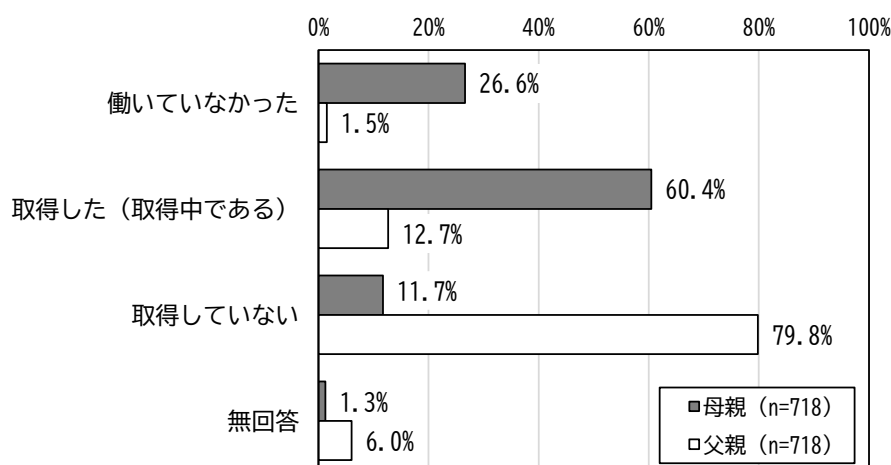
項目	度数	構成比
16時以前	17	25.4%
17時	16	23.9%
18時以降	34	50.7%
無回答	0	0.0%
回答者数	67	100.0%
非該当	651	
合計	718	

11. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。また、取得していない場合は、その理由をお答えください。

お子さんが生まれた時、育児休業を取得したかについては、母親では「取得した（取得中である）」が60.4%と最も多く、次いで、「働いていなかった」が26.6%、「取得していない」が11.7%となっています。

対して父親では、「取得していない」が79.8%と最も多く、次いで、「取得した（取得中である）」が12.7%、「働いていなかった」が1.5%となっています。



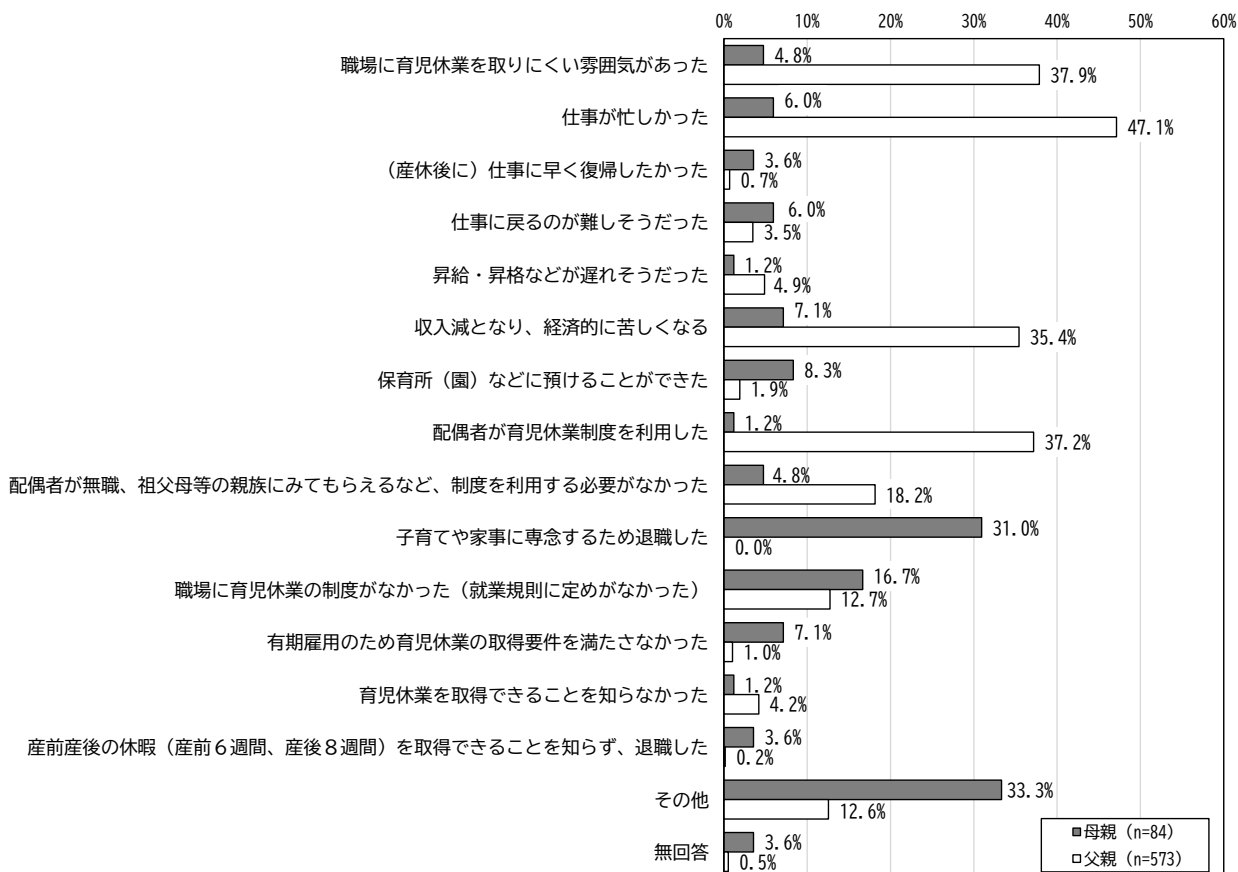
項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
働いていなかった	191	26.6%	11	1.5%
取得した（取得中である）	434	60.4%	91	12.7%
取得していない	84	11.7%	573	79.8%
無回答	9	1.3%	43	6.0%
合計	718	100.0%	718	100.0%

問 30 で「取得していない」を選択した方のみ回答

【育児休業を取得していない理由】

取得していない理由については、母親では「子育てや家事に専念するため退職した」が 31.0%、と最も多く、次いで、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が 16.7%となっています。また「その他」が 33.3%となっています。

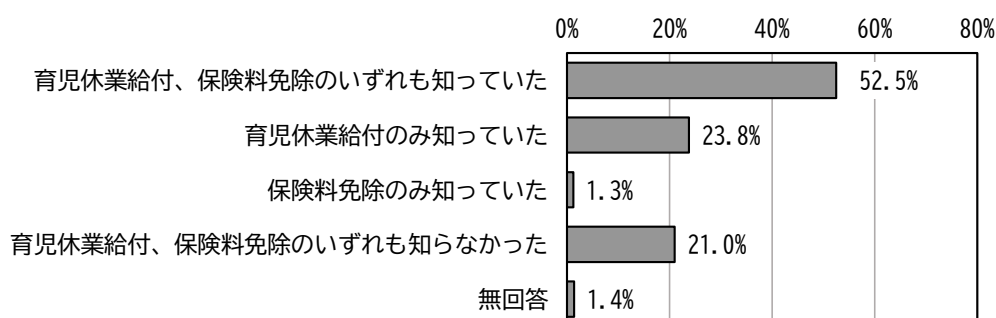
対して父親では、「仕事が忙しかった」が 47.1%と最も多く、次いで、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 37.9%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が 37.2%となっています。



項目	母親		父親	
	度数	比率	度数	比率
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	4	4.8%	217	37.9%
仕事が忙しかった	5	6.0%	270	47.1%
(産休後に) 仕事に早く復帰したかった	3	3.6%	4	0.7%
仕事に戻るのが難しそうだった	5	6.0%	20	3.5%
昇給・昇格などが遅れそうだった	1	1.2%	28	4.9%
収入減となり、経済的に苦しくなる	6	7.1%	203	35.4%
保育所(園)などに預けることができた	7	8.3%	11	1.9%
配偶者が育児休業制度を利用した	1	1.2%	213	37.2%
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	4	4.8%	104	18.2%
子育てや家事に専念するため退職した	26	31.0%	0	0.0%
職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	14	16.7%	73	12.7%
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	6	7.1%	6	1.0%
育児休業を取得できることを知らなかった	1	1.2%	24	4.2%
産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	3	3.6%	1	0.2%
その他	28	33.3%	72	12.6%
無回答	3	3.6%	3	0.5%
回答者数	84		573	
非該当	634		145	
合計	718		718	

問 30-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。あてはまるものを1つ選んでください。

子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがあることの認知については、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が52.5%と最も多く、次いで、「育児休業給付のみ知っていた」が23.8%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が21.0%となっています。



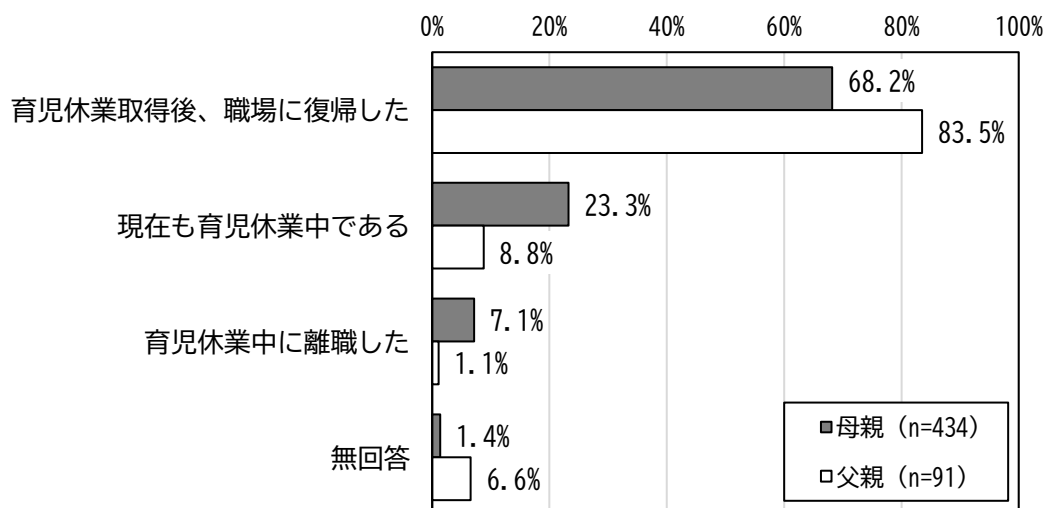
項目	度数	構成比
育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	377	52.5%
育児休業給付のみ知っていた	171	23.8%
保険料免除のみ知っていた	9	1.3%
育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	151	21.0%
無回答	10	1.4%
合計	718	100.0%

問 30 で「取得した」を選択した方のみ回答

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

育児休業取得後の職場復帰については、母親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が68.2%と最も多く、次いで、「現在も育児休業中である」が23.3%、「育児休業中に離職した」が7.1%となっています。

対して父親では、「育児休業取得後、職場に復帰した」が83.5%と最も多く、次いで、「現在も育児休業中である」が8.8%、「育児休業中に離職した」が1.1%となっています。



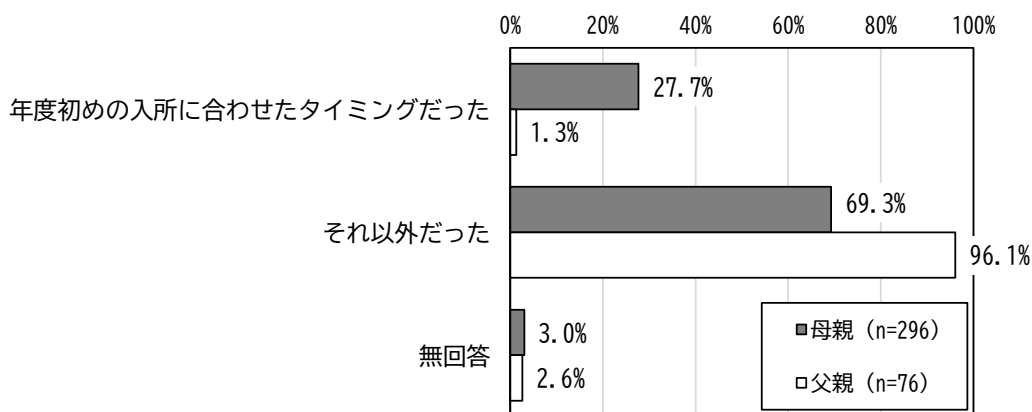
項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
育児休業取得後、職場に復帰した	296	68.2%	76	83.5%
現在も育児休業中である	101	23.3%	8	8.8%
育児休業中に離職した	31	7.1%	1	1.1%
無回答	6	1.4%	6	6.6%
回答者数	434	100%	91	100%
非該当	284		627	
合計	718		718	

問 30-3 から問 30-5 は問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方のみ回答

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングだったかについては、母親では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 27.7%に対し、「それ以外だった」が 69.3%となっています。

対して父親では、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 1.3%に対し、「それ以外だった」が 96.1%となっています。



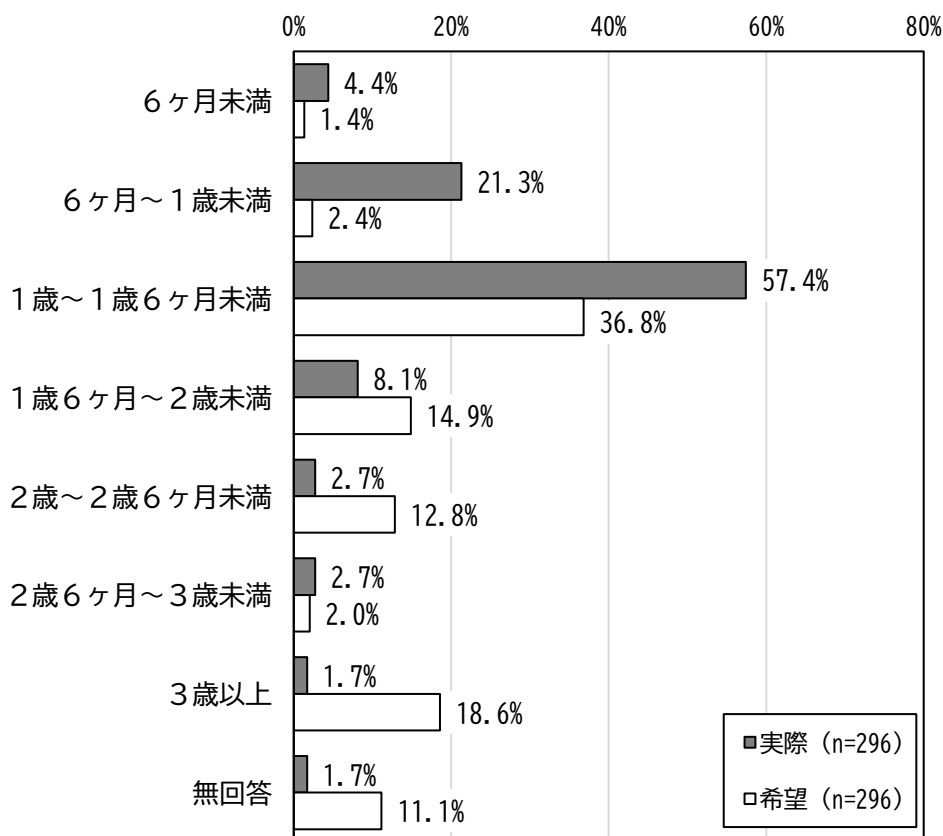
項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	82	27.7%	1	1.3%
それ以外だった	205	69.3%	73	96.1%
無回答	9	3.0%	2	2.6%
回答者数	296	100%	76	100%
非該当	422		642	
合計	718		718	

問 30-4 復帰した時、宛名のお子さんは何歳何ヶ月でしたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、希望では何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについてお答えください。

【母親】

復帰した時のお子さんの年齢については、「1歳～1歳6ヶ月未満」が57.4%と最も多く、次いで、「6ヶ月～1歳未満」が21.3%、「1歳6ヶ月～2歳未満」が8.1%となっています。

希望する職場復帰の時のお子さんの年齢については、「1歳～1歳6ヶ月未満」が36.8%と最も多く、次いで、「3歳以上」が18.6%、「1歳6ヶ月～2歳未満」が14.9%となっています。

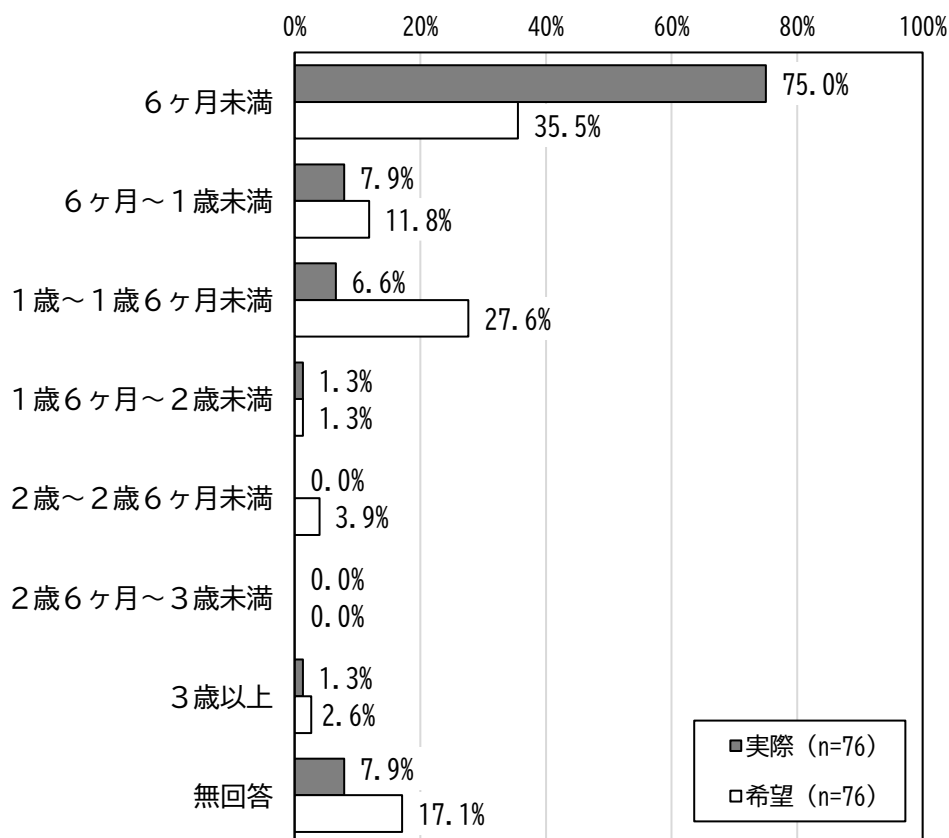


項目	実際		希望	
	度数	構成比	度数	構成比
6ヶ月未満	13	4.4%	4	1.4%
6ヶ月～1歳未満	63	21.3%	7	2.4%
1歳～1歳6ヶ月未満	170	57.4%	109	36.8%
1歳6ヶ月～2歳未満	24	8.1%	44	14.9%
2歳～2歳6ヶ月未満	8	2.7%	38	12.8%
2歳6ヶ月～3歳未満	8	2.7%	6	2.0%
3歳以上	5	1.7%	55	18.6%
無回答	5	1.7%	33	11.1%
回答者数	296	100%	296	100%
非該当	422		422	
合計	718		718	

【父親】

復帰した時のお子さんの年齢については、「6ヶ月未満」が75.0%と最も多く、次いで、「6ヶ月～1歳未満」が7.9%、「1歳～1歳6ヶ月未満」が6.6%となっています。

希望する職場復帰の時のお子さんの年齢については、「6ヶ月未満」が35.5%と最も多く、次いで、「1歳～1歳6ヶ月未満」が27.6%、「6ヶ月～1歳未満」が11.8%となっています。

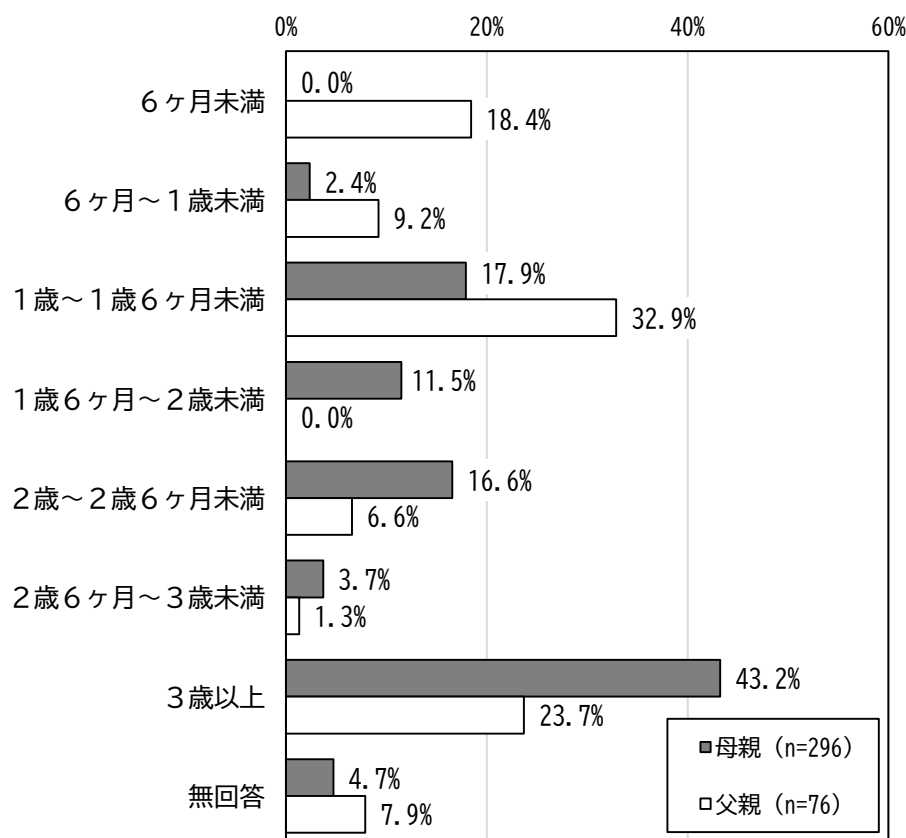


項目	実際		希望	
	度数	構成比	度数	構成比
6ヶ月未満	57	75.0%	27	35.5%
6ヶ月～1歳未満	6	7.9%	9	11.8%
1歳～1歳6ヶ月未満	5	6.6%	21	27.6%
1歳6ヶ月～2歳未満	1	1.3%	1	1.3%
2歳～2歳6ヶ月未満	0	0.0%	3	3.9%
2歳6ヶ月～3歳未満	0	0.0%	0	0.0%
3歳以上	1	1.3%	2	2.6%
無回答	6	7.9%	13	17.1%
回答者数	76	100%	76	100%
非該当	642		642	
合計	718		718	

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで休暇を取りたかったですか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについてお答えください。

勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで休暇を取りたいかについては、母親では「3歳以上」が43.2%と最も多く、次いで、「1歳～1歳6ヶ月未満」が17.9%、「2歳～2歳6ヶ月」が16.6%となっています。

対して父親では、「1歳～1歳6ヶ月未満」が32.9%と最も多く、次いで、「3歳以上」が23.7%、「6ヶ月未満」が18.4%となっています。



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
6ヶ月未満	0	0.0%	14	18.4%
6ヶ月～1歳未満	7	2.4%	7	9.2%
1歳～1歳6ヶ月未満	53	17.9%	25	32.9%
1歳6ヶ月～2歳未満	34	11.5%	0	0.0%
2歳～2歳6ヶ月未満	49	16.6%	5	6.6%
2歳6ヶ月～3歳未満	11	3.7%	1	1.3%
3歳以上	128	43.2%	18	23.7%
無回答	14	4.7%	6	7.9%
回答者数	296	100%	76	100%
非該当	422		642	
合計	718		718	

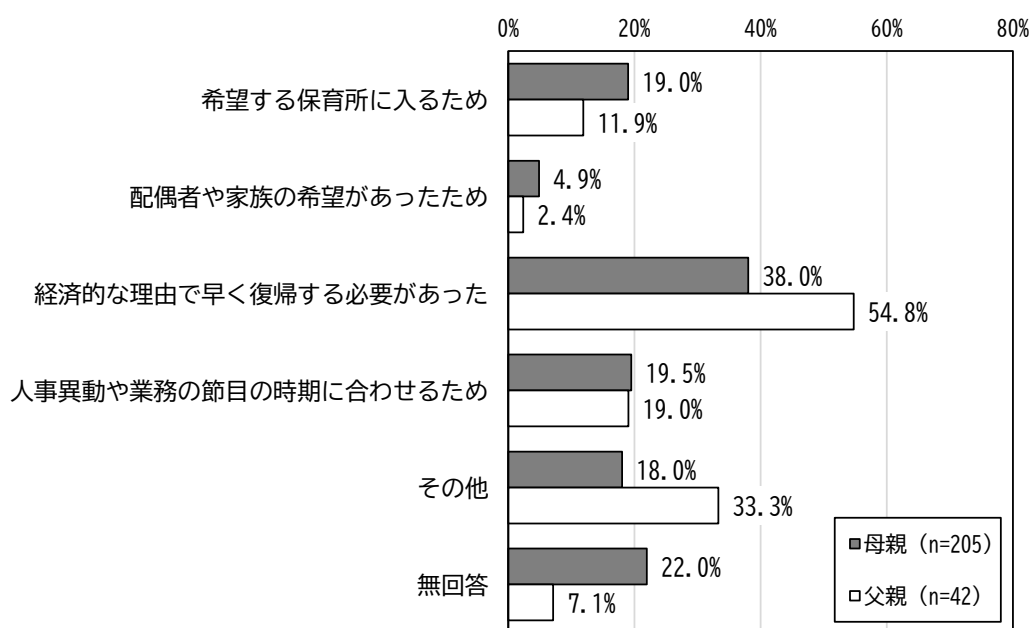
問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方のみ回答

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由について伺います。①母親 ②父親のそれぞれについて、あてはまるものをすべて選んでください。

【「希望」より早く復帰した方】

希望より早く復帰した理由については、母親では「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が38.0%と最も多く、次いで、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が19.5%、「希望する保育所に入るため」が19.0%となっています。

対して父親では、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が23件と最も多く、次いで、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が8件となっています。また「その他」が14件となっています。



項目	母親		父親	
	度数	比率	度数	比率
希望する保育所に入るため	39	19.0%	5	11.9%
配偶者や家族の希望があったため	10	4.9%	1	2.4%
経済的な理由で早く復帰する必要があった	78	38.0%	23	54.8%
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	40	19.5%	8	19.0%
その他	37	18.0%	14	33.3%
無回答	45	22.0%	3	7.1%
回答者数	205		42	
非該当	513		676	
合計	718		718	

【「希望」より遅く復帰した方】

希望より遅く復帰した理由については、母親では「希望する保育所に入れなかったため」が7件と最も多く、次いで、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」が2件となっています。

対して父親では、「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」が1件となっています。

項目	母親		父親	
	度数	比率	度数	比率
希望する保育所に入れなかったため	7	16.7%	0	0.0%
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2	4.8%	0	0.0%
配偶者や家族の希望があったため	0	0.0%	0	0.0%
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	1	2.4%	1	33.3%
子どもをみてくれる人がいなかったため	0	0.0%	0	0.0%
その他	2	4.8%	0	0.0%
無回答	32	76.2%	2	66.7%
回答者数	42		3	
非該当	676		715	
合計	718		718	

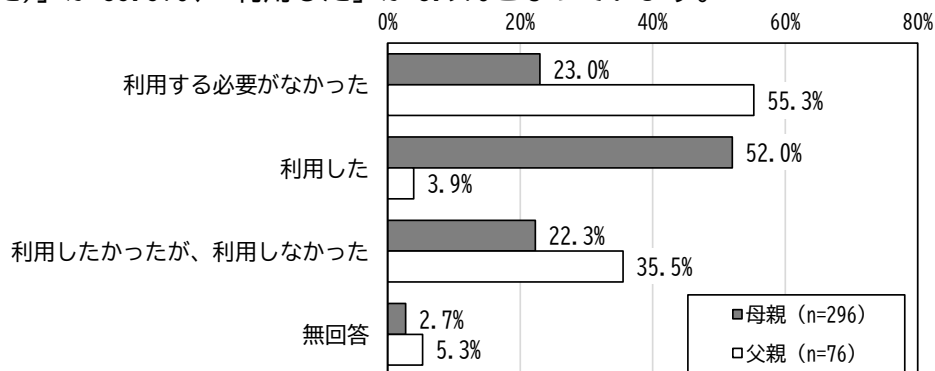
※回答者数が少ない為グラフ省略。

問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方のみ回答

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用したかについては、母親では「利用した」が52.0%と最も多く、次いで、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が23.0%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が22.3%となっています。

対して父親では、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が55.3%と最も多く、次いで、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が35.5%、「利用した」が3.9%となっています。



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	68	23.0%	42	55.3%
利用した	154	52.0%	3	3.9%
利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）	66	22.3%	27	35.5%
無回答	8	2.7%	4	5.3%
回答者数	296	100%	76	100%
非該当	422		642	
合計	718		718	

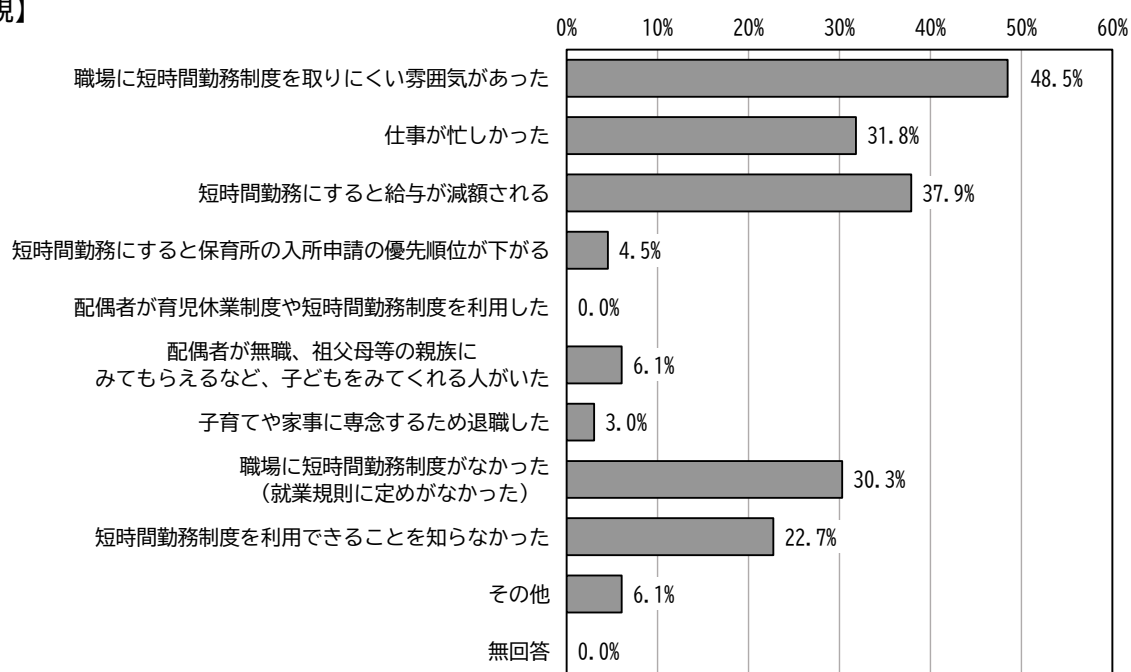
問 30-7 で「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」を選択した方のみ回答

問 30-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。（1）母親（2）父親のそれぞれについて、あてはまるものをすべて選んでください。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由については、母親では「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 48.5%と最も多く、次いで、「短時間勤務にすると給与が減額される」が 37.9%、「仕事が忙しかった」が 31.8%となっています。

対して父親では、「仕事が忙しかった」が 14 件と最も多く、次いで、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」、「短時間勤務にすると給与が減額される」がともに 11 件となっています。

【母親】



項目	母親		父親	
	度数	比率	度数	比率
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	32	48.5%	11	40.7%
仕事が忙しかった	21	31.8%	14	51.9%
短時間勤務にすると給与が減額される	25	37.9%	11	40.7%
短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	3	4.5%	0	0.0%
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0	0.0%	2	7.4%
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてる人がいた	4	6.1%	6	22.2%
子育てや家事に専念するため退職した	2	3.0%	0	0.0%
職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	20	30.3%	6	22.2%
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	15	22.7%	4	14.8%
その他	4	6.1%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	3	11.1%
回答者数	66		27	
非該当	652		691	
合計	718		718	

※父親は回答者数が少ない為グラフ省略。

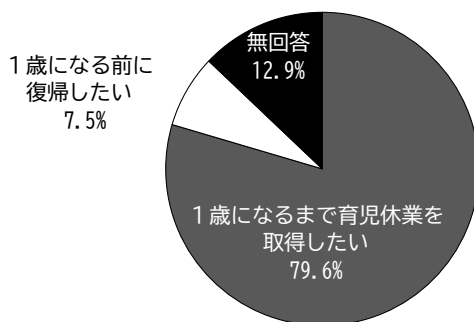
問 30-2 で「現在も育児休業中である」を選び、かつ回答時点でお子さんが1歳未満の方のみ回答

問 30-9 宛名のお子さんが1歳になった時に必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

お子さんが1歳になった時に必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得する、または預けられる事業があっても1歳になる前に復帰するかについては、母親では「1歳になるまで育児休業を取得したい」が79.6%に対し、「1歳になる前に復帰したい」が7.5%となっています。

対して父親では、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が5件に対し、「1歳になる前に復帰したい」が1件となっています。

【母親】



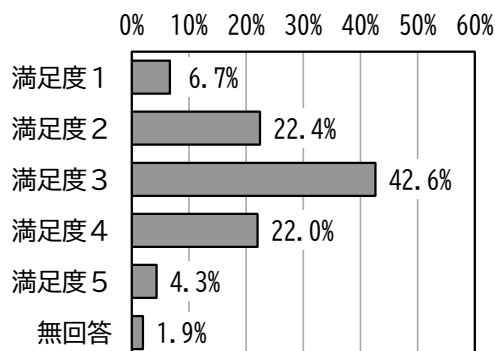
項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
1歳になるまで育児休業を取得したい	74	79.6%	5	62.5%
1歳になる前に復帰したい	7	7.5%	1	12.5%
無回答	12	12.9%	2	25.0%
回答者数	93	100%	8	100%
非該当	625		710	
合計	718		718	

※父親は回答者数が少ない為グラフ省略。

全ての人が回答となります

問 31 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてあてはまるものを1つ選んでください。

地域における子育ての環境や支援への満足度については、「満足度3」が42.6%と最も多く、次いで、「満足度2」が22.4%、「満足度4」が22.0%となっています。



項目	度数	構成比
満足度1	48	6.7%
満足度2	161	22.4%
満足度3	306	42.6%
満足度4	158	22.0%
満足度5	31	4.3%
無回答	14	1.9%
合計	718	100.0%

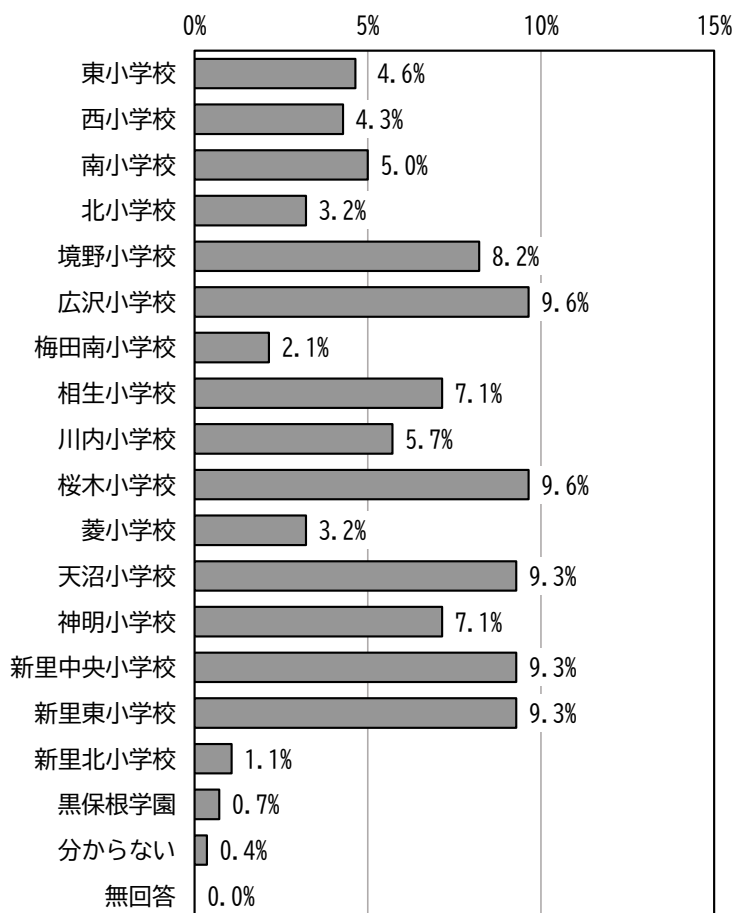
※満足度は5点満点

Ⅲ. 小学生調査結果

1. お住まいの地域について

問1 お住まいの地域はどの小学校区ですか。あてはまるものを1つ選んでください。

小学校区については、「広沢小学校」、「桜木小学校」がともに9.6%と最も多く、次いで、「天沼小学校」、「新里中央小学校」、「新里東小学校」がそれぞれ9.3%となっています。

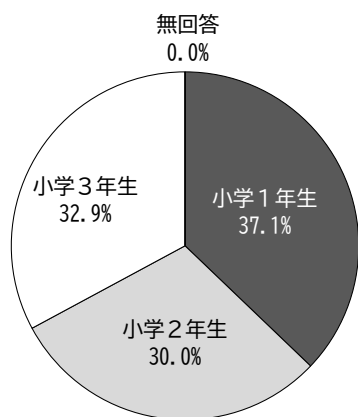


項目	度数	構成比
東小学校	13	4.6%
西小学校	12	4.3%
南小学校	14	5.0%
北小学校	9	3.2%
境野小学校	23	8.2%
広沢小学校	27	9.6%
梅田南小学校	6	2.1%
相生小学校	20	7.1%
川内小学校	16	5.7%
桜木小学校	27	9.6%
菱小学校	9	3.2%
天沼小学校	26	9.3%
神明小学校	20	7.1%
新里中央小学校	26	9.3%
新里東小学校	26	9.3%
新里北小学校	3	1.1%
黒保根学園	2	0.7%
分からない	1	0.4%
無回答	0	0.0%
合計	280	100.0%

2. お子さんとご家族の状況について

問2 宛名のお子さんは現在、何年生ですか。あてはまるものを1つ選んでください。

お子さんの学年については、「小学1年生」が37.1%と最も多く、次いで、「小学3年生」が32.9%、「小学2年生」が30.0%となっています。

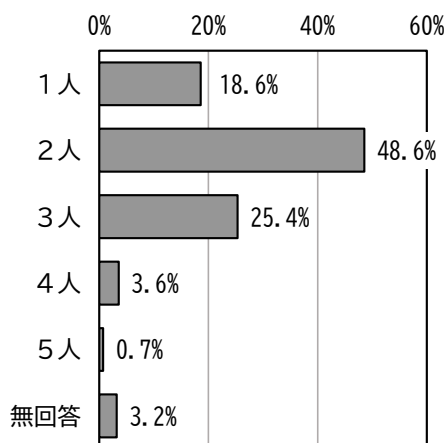


項目	度数	構成比
小学1年生	104	37.1%
小学2年生	84	30.0%
小学3年生	92	32.9%
無回答	0	0.0%
合計	280	100.0%

問3 宛名のお子さんは何人兄弟（姉妹）ですか。宛名のお子さんを含んだ人数をお答えください。また、2人以上の場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

【兄弟（姉妹）の人数】

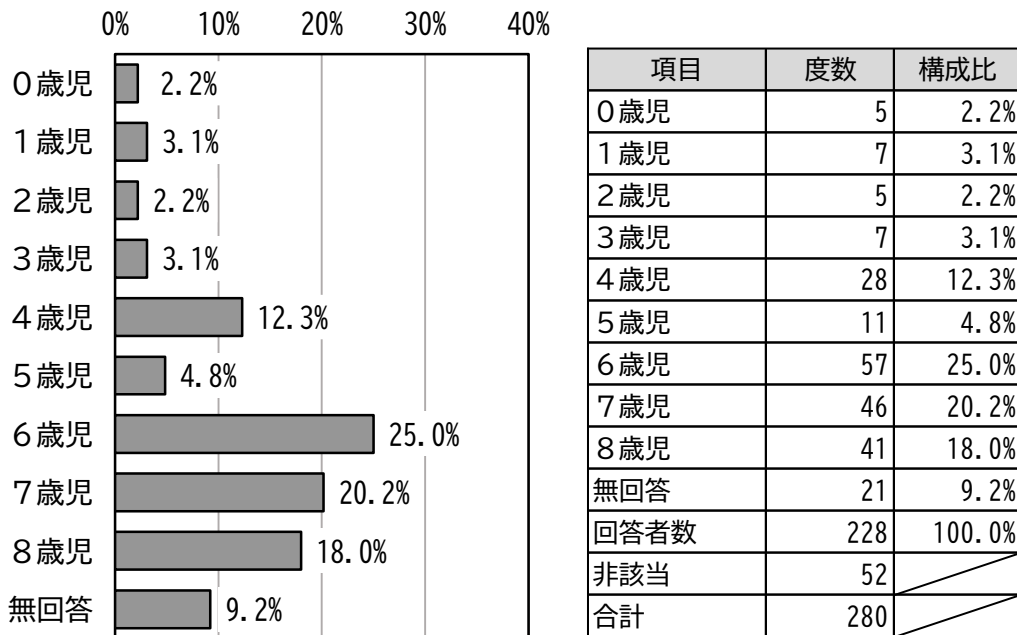
兄弟（姉妹）の人数については、「2人」が48.6%と最も多く、次いで、「3人」が25.4%、「1人」が18.6%となっています。



項目	度数	構成比
1人	52	18.6%
2人	136	48.6%
3人	71	25.4%
4人	10	3.6%
5人	2	0.7%
無回答	9	3.2%
合計	280	100.0%

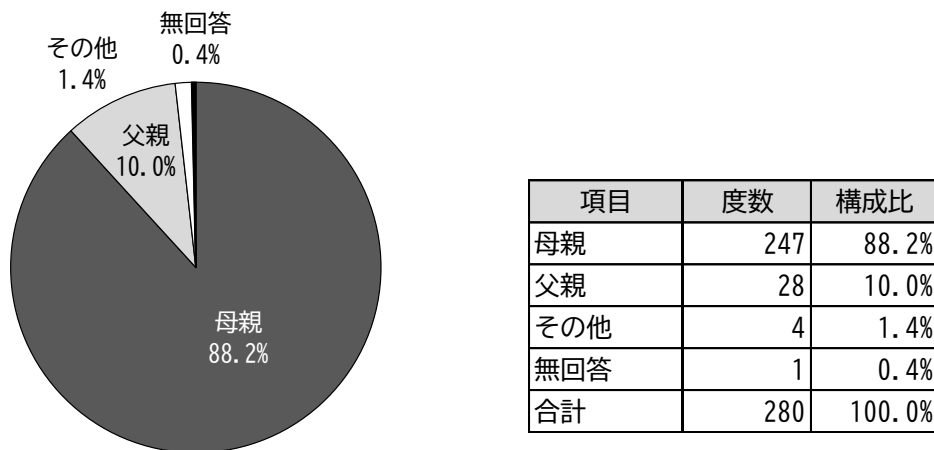
【末子の年齢】

末子の年齢については、「6歳児」が25.0%と最も多く、次いで、「7歳児」が20.2%、「8歳児」が18.0%となっています。



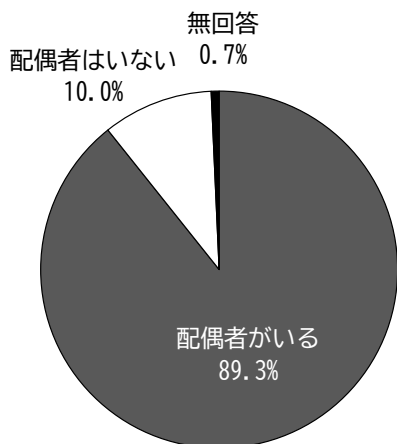
問4 この調査票を記入される方はどなたですか。あてはまるものを1つ選んでください。

調査票の記入者については、「母親」が88.2%と最も多く、次いで、「父親」が10.0%、「その他」が1.4%となっています。



問5 この調査票を記入される方の配偶者について、あてはまるものを1つ選んでください。

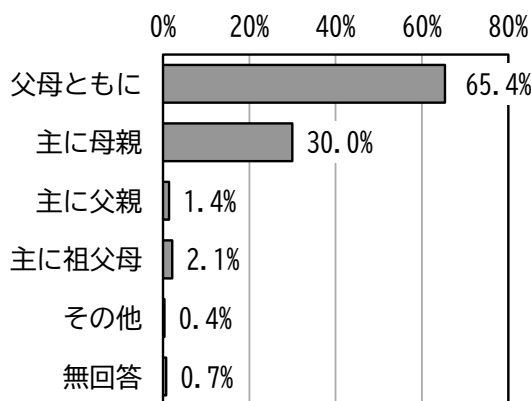
配偶者については、「配偶者がいる」が 89.3%に対し、「配偶者はいない」が 10.0%となっています。



項目	度数	構成比
配偶者がいる	250	89.3%
配偶者はいない	28	10.0%
無回答	2	0.7%
合計	280	100.0%

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係であればまるものを1つ選んでください。

お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方については、「父母ともに」が 65.4%と最も多く、次いで、「主に母親」が 30.0%、「主に祖父母」が 2.1%となっています。

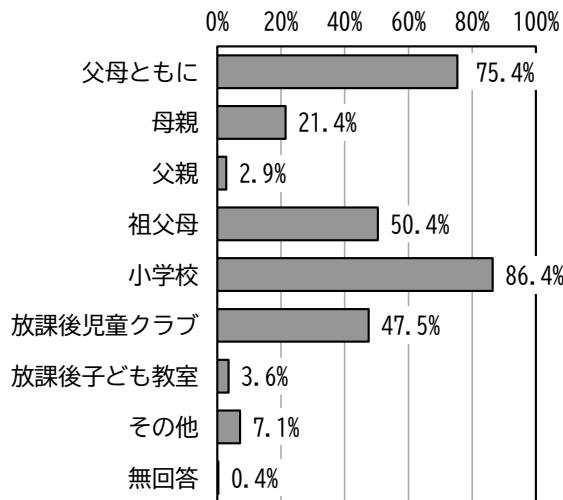


項目	度数	構成比
父母ともに	183	65.4%
主に母親	84	30.0%
主に父親	4	1.4%
主に祖父母	6	2.1%
その他	1	0.4%
無回答	2	0.7%
合計	280	100.0%

3. 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係であればまるものをすべて選んでください。

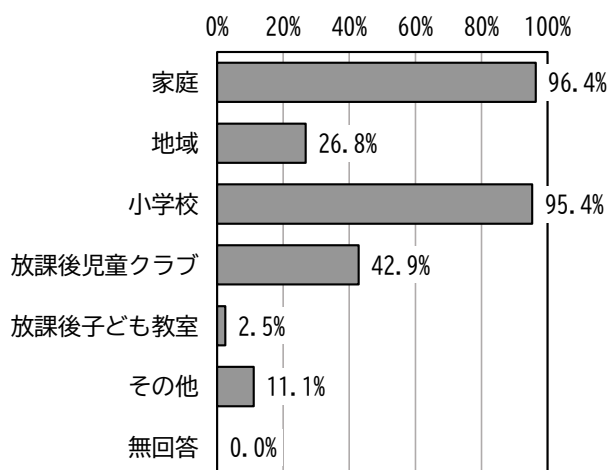
お子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方については、「小学校」が86.4%と最も多く、次いで、「父母ともに」が75.4%、「祖父母」が50.4%となっています。



項目	度数	比率
父母ともに	211	75.4%
母親	60	21.4%
父親	8	2.9%
祖父母	141	50.4%
小学校	242	86.4%
放課後児童クラブ	133	47.5%
放課後子ども教室	10	3.6%
その他	20	7.1%
無回答	1	0.4%
回答者数	280	

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、大きく影響すると思われる環境をすべて選んでください。

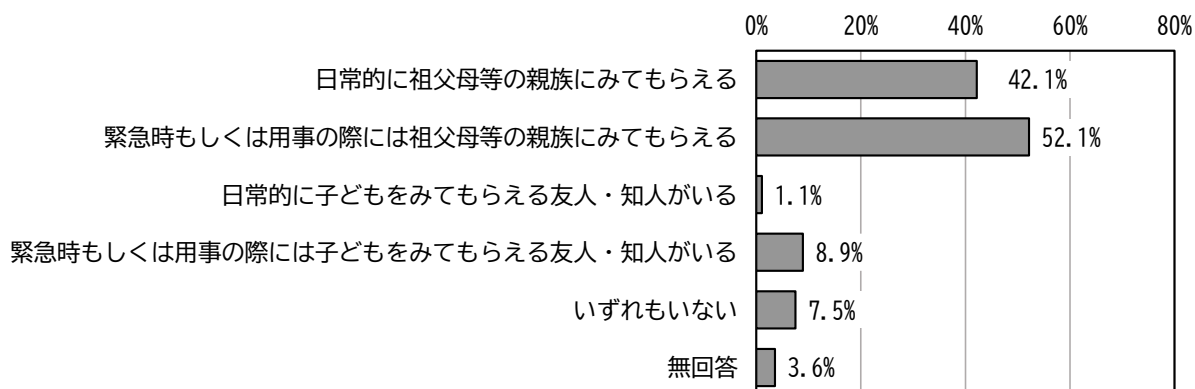
お子さんの子育て（教育を含む）に、大きく影響すると思われる環境については、「家庭」が96.4%と最も多く、次いで、「小学校」が95.4%、「放課後児童クラブ」が42.9%となっています。



項目	度数	比率
家庭	270	96.4%
地域	75	26.8%
小学校	267	95.4%
放課後児童クラブ	120	42.9%
放課後子ども教室	7	2.5%
その他	31	11.1%
無回答	0	0.0%
回答者数	280	

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまるものをすべて選んでください。

日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいるかについては、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が52.1%と最も多く、次いで、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が42.1%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が8.9%となっています。

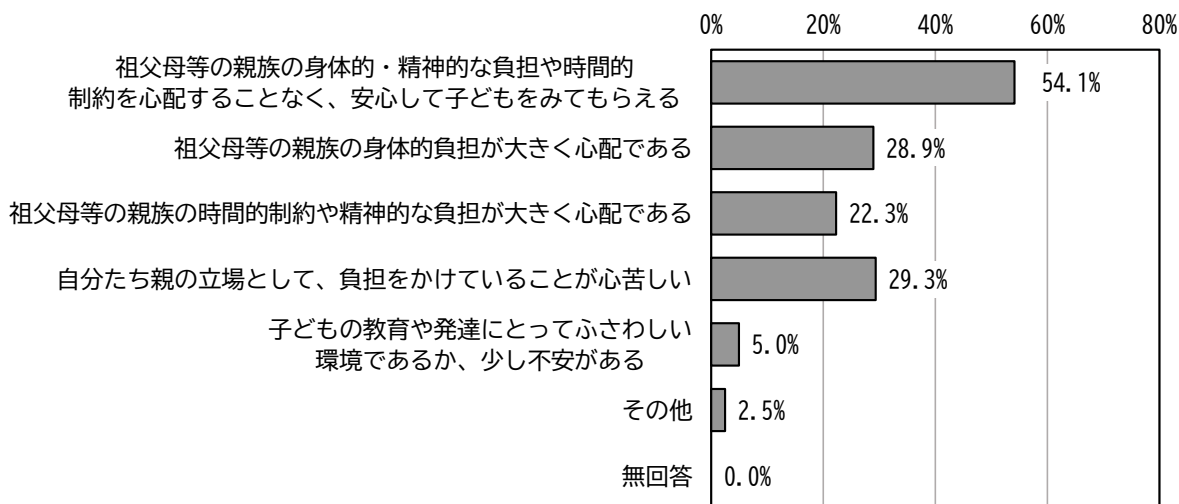


項目	度数	比率
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	118	42.1%
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	146	52.1%
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	3	1.1%
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	25	8.9%
いずれもない	21	7.5%
無回答	10	3.6%
回答者数	280	

問9で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」のいずれかを選択した方のみ回答

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。あてはまるものをすべて選んでください。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況については、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が54.1%と最も多く、次いで、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が29.3%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が28.9%となっています。



項目	度数	比率
祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	131	54.1%
祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	70	28.9%
祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	54	22.3%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	71	29.3%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	12	5.0%
その他	6	2.5%
無回答	0	0.0%
回答者数	242	
非該当	38	
合計	280	

問9で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」のいずれかを選択した方のみ回答

問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。あてはまるものをすべて選んでください。

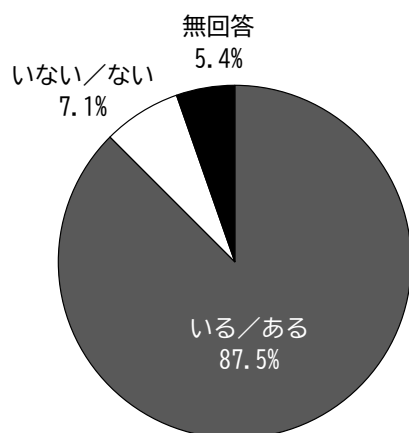
友人・知人にお子さんをみてもらっている状況については、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が10件と最も多く、次いで、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が9件、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が7件となっています。

項目	度数	比率
友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	7	25.9%
友人・知人の身体的負担が大きく心配である	2	7.4%
友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	10	37.0%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	9	33.3%
子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	2	7.4%
その他	3	11.1%
無回答	1	3.7%
回答者数	27	
非該当	253	
合計	280	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人（場所）はいますか。あてはまるものを1つ選んでください。

お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人（場所）はいるかについては、「いる／ある」が87.5%に対し、「いない／ない」が7.1%となっています。

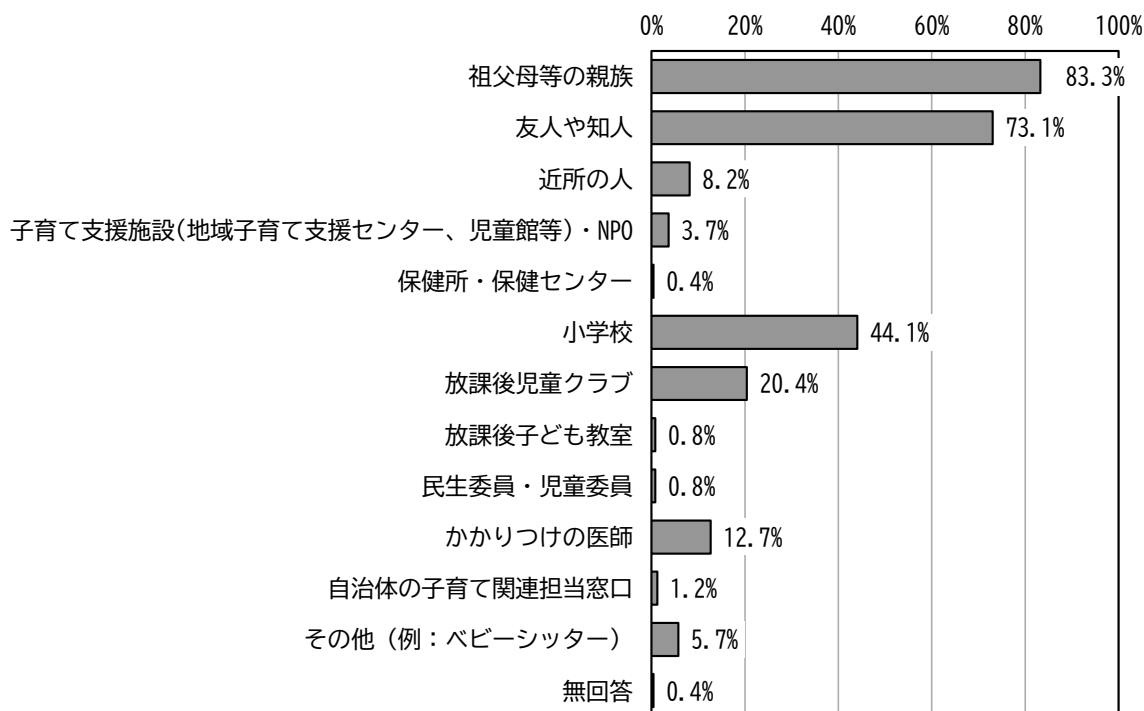


項目	度数	構成比
いる／ある	245	87.5%
いない／ない	20	7.1%
無回答	15	5.4%
合計	280	100.0%

問 10 で「いる／ある」を選択した方のみ回答

問 10-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人はどなた（場所）ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人については、「祖父母等の親族」が 83.3%と最も多く、次いで、「友人や知人」が 73.1%、「小学校」が 44.1%となっています。



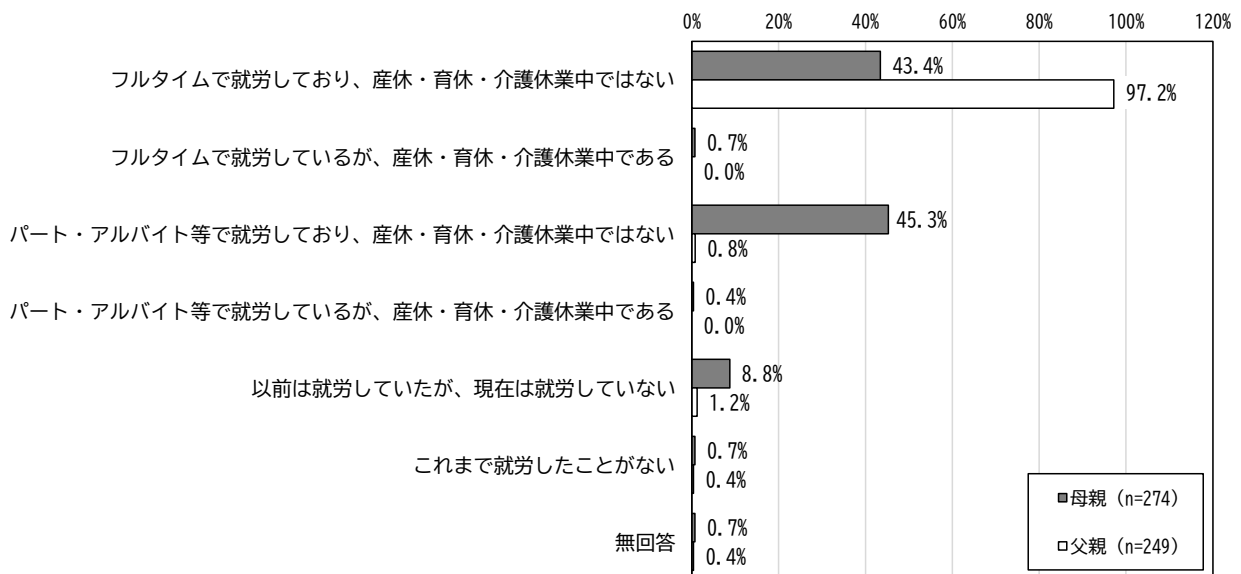
項目	度数	比率
祖父母等の親族	204	83.3%
友人や知人	179	73.1%
近所の人	20	8.2%
子育て支援施設(地域子育て支援センター、児童館等)・NPO	9	3.7%
保健所・保健センター	1	0.4%
小学校	108	44.1%
放課後児童クラブ	50	20.4%
放課後子ども教室	2	0.8%
民生委員・児童委員	2	0.8%
かかりつけの医師	31	12.7%
自治体の子育て関連担当窓口	3	1.2%
その他(例：ベビーシッター)	14	5.7%
無回答	1	0.4%
回答者数	245	
非該当	35	
合計	280	

4. お子さんの保護者の就労状況について

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について伺います。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

就労状況については、母親では「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が45.3%と最も多く、次いで、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が43.4%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が8.8%となっています。

対して父親では、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が97.2%と最も多く、次いで、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が1.2%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が0.8%となっています。



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	119	43.4%	242	97.2%
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	0.7%	0	0.0%
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	124	45.3%	2	0.8%
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1	0.4%	0	0.0%
以前は就労していたが、現在は就労していない	24	8.8%	3	1.2%
これまで就労したことがない	2	0.7%	1	0.4%
無回答	2	0.7%	1	0.4%
回答者数	274	100.0%	249	100.0%
非該当	6		31	
合計	280		280	

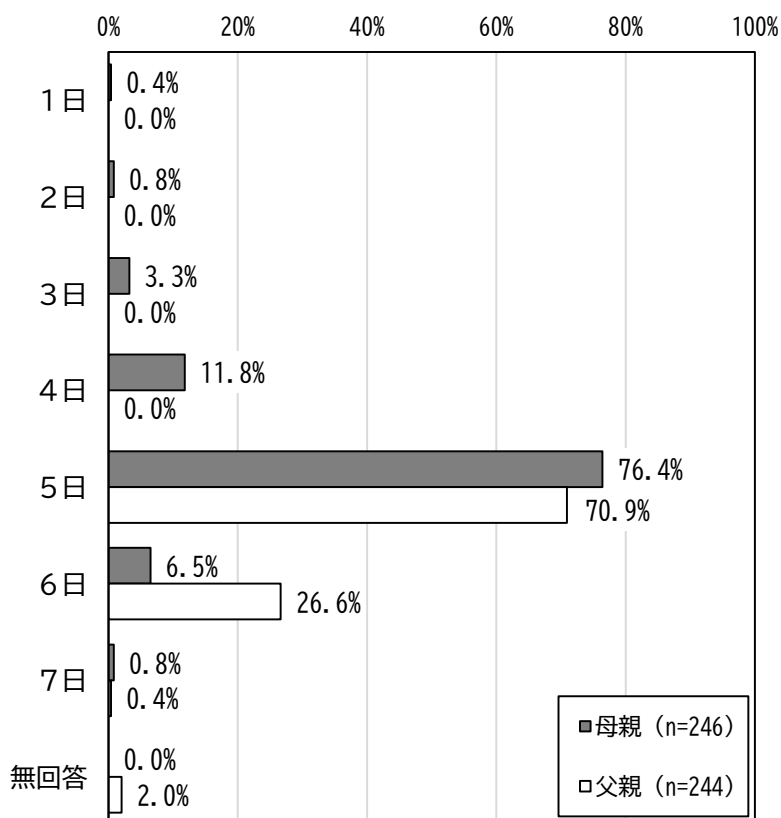
問 12で「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」から「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」のいずれかを選択した方のみ回答

問 12-1 就労の状況（就労日数、就労時間）を、(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについてお答えください。一定でない場合は最も多いパターンでお答えください。産休・育休・介護休業中の方は休業前の状況でお答えください。

【就労日数】（週当たり）

就労日数については、母親では「5日」が76.4%と最も多く、次いで、「4日」が11.8%、「6日」が6.5%となっています。

対して父親では、「5日」が70.9%と最も多く、次いで、「6日」が26.6%、「7日」が0.4%となっています。

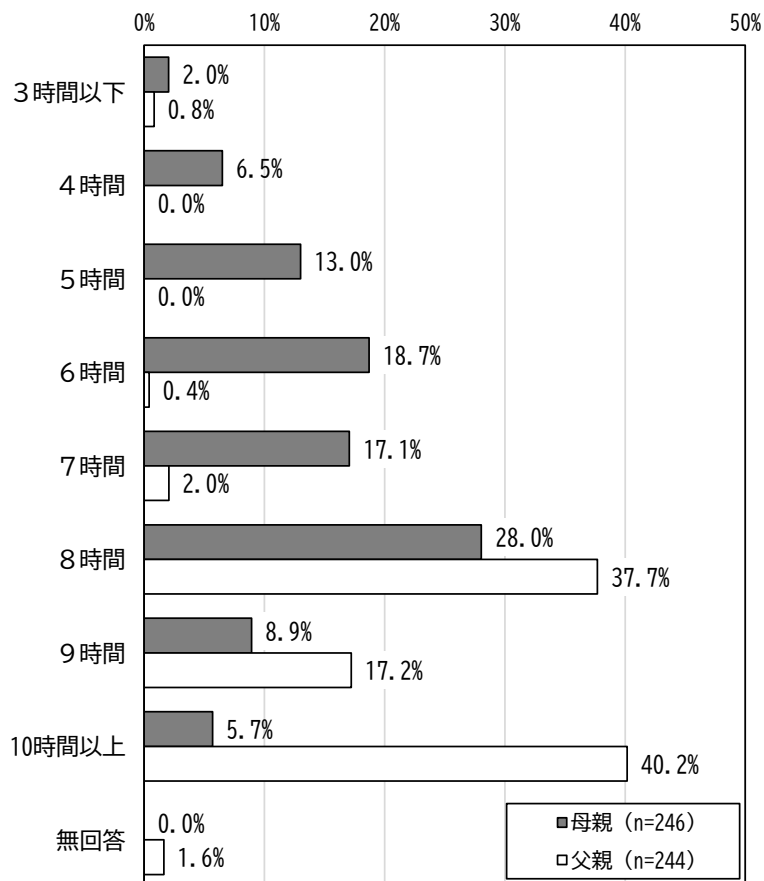


項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
1日	1	0.4%	0	0.0%
2日	2	0.8%	0	0.0%
3日	8	3.3%	0	0.0%
4日	29	11.8%	0	0.0%
5日	188	76.4%	173	70.9%
6日	16	6.5%	65	26.6%
7日	2	0.8%	1	0.4%
無回答	0	0.0%	5	2.0%
回答者数	246	100.0%	244	100.0%
非該当	34		36	
合計	280		280	

【就労時間（残業含む）】（1日当たり約）

就労時間については、母親では「8時間」が28.0%と最も多く、次いで、「6時間」が18.7%、「7時間」が17.1%となっています。

対して父親では、「10時間以上」が40.2%と最も多く、次いで、「8時間」が37.7%、「9時間」が17.2%となっています。



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
3時間以下	5	2.0%	2	0.8%
4時間	16	6.5%	0	0.0%
5時間	32	13.0%	0	0.0%
6時間	46	18.7%	1	0.4%
7時間	42	17.1%	5	2.0%
8時間	69	28.0%	92	37.7%
9時間	22	8.9%	42	17.2%
10時間以上	14	5.7%	98	40.2%
無回答	0	0.0%	4	1.6%
回答者数	246	100.0%	244	100.0%
非該当	34		36	
合計	280		280	

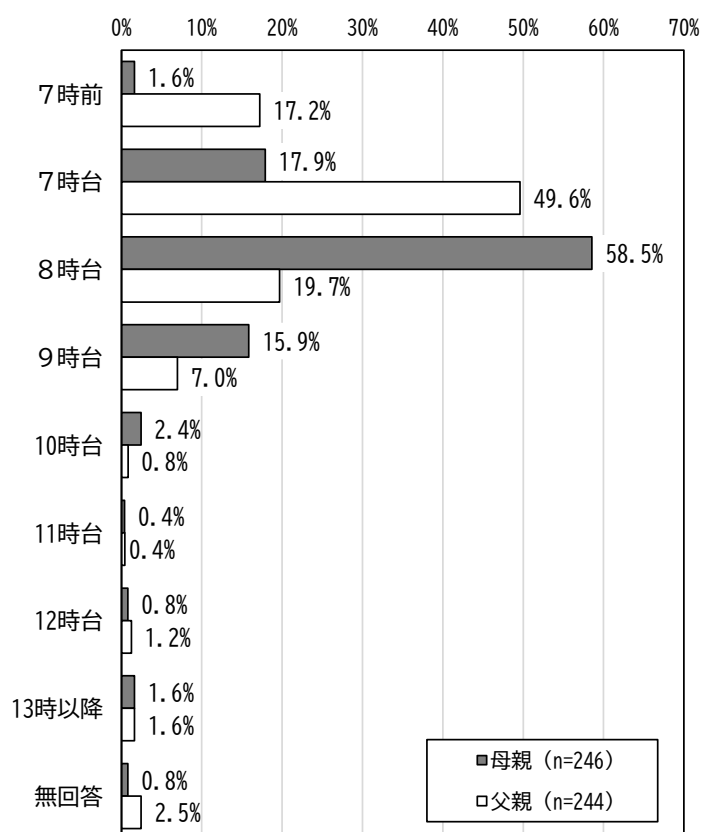
問 12で「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」から「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」のいずれかを選択した方のみ回答

問 12-2 家を出る時刻と帰宅時刻を、(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについてお答えください。一定でない場合は最も多いパターンでお答えください。産休・育休・介護休業中の方は休業前の状況でお答えください。

【出勤時間】

出勤時間については、母親では「8時台」が58.5%と最も多く、次いで、「7時台」が17.9%、「9時台」が15.9%となっています。

対して父親では、「7時台」が49.6%と最も多く、次いで、「8時台」が19.7%、「7時前」が17.2%となっています。

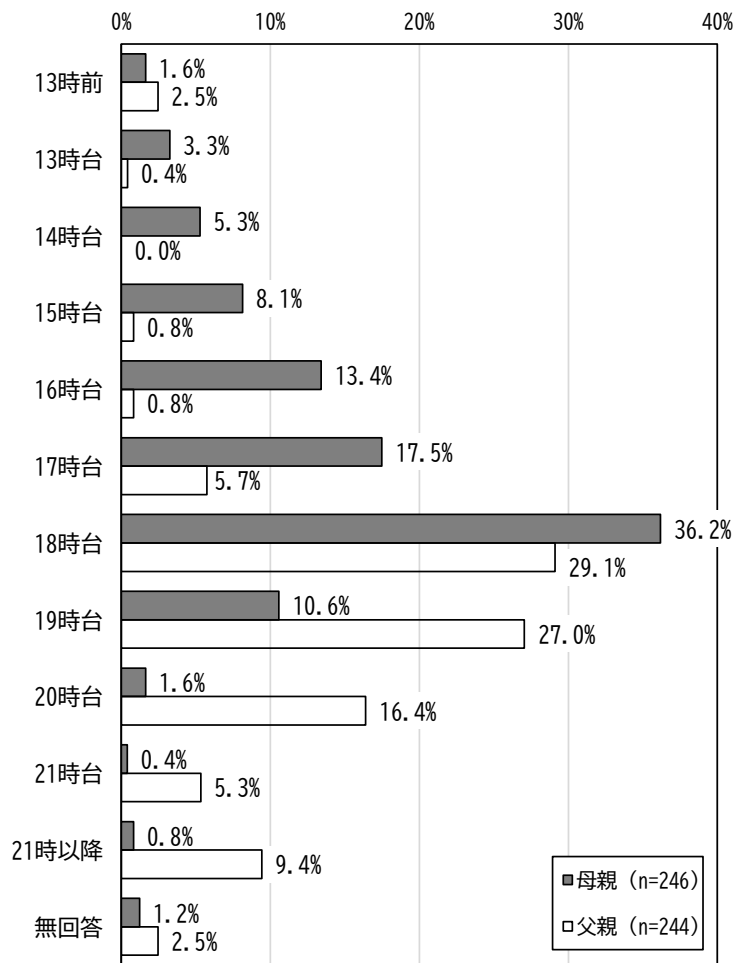


項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
7時前	4	1.6%	42	17.2%
7時台	44	17.9%	121	49.6%
8時台	144	58.5%	48	19.7%
9時台	39	15.9%	17	7.0%
10時台	6	2.4%	2	0.8%
11時台	1	0.4%	1	0.4%
12時台	2	0.8%	3	1.2%
13時以降	4	1.6%	4	1.6%
無回答	2	0.8%	6	2.5%
回答者数	246	100.0%	244	100.0%
非該当	34		36	
合計	280		280	

【帰宅時間】

帰宅時間については、母親では「18 時台」が 36.2%と最も多く、次いで、「17 時台」が 17.5%、「16 時台」が 13.4%となっています。

対して父親では、「18 時台」が 29.1%と最も多く、次いで、「19 時台」が 27.0%、「20 時台」が 16.4%となっています。



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
13時前	4	1.6%	6	2.5%
13時台	8	3.3%	1	0.4%
14時台	13	5.3%	0	0.0%
15時台	20	8.1%	2	0.8%
16時台	33	13.4%	2	0.8%
17時台	43	17.5%	14	5.7%
18時台	89	36.2%	71	29.1%
19時台	26	10.6%	66	27.0%
20時台	4	1.6%	40	16.4%
21時台	1	0.4%	13	5.3%
21時以降	2	0.8%	23	9.4%
無回答	3	1.2%	6	2.5%
回答者数	246	100.0%	244	100.0%
非該当	34		36	
合計	280		280	

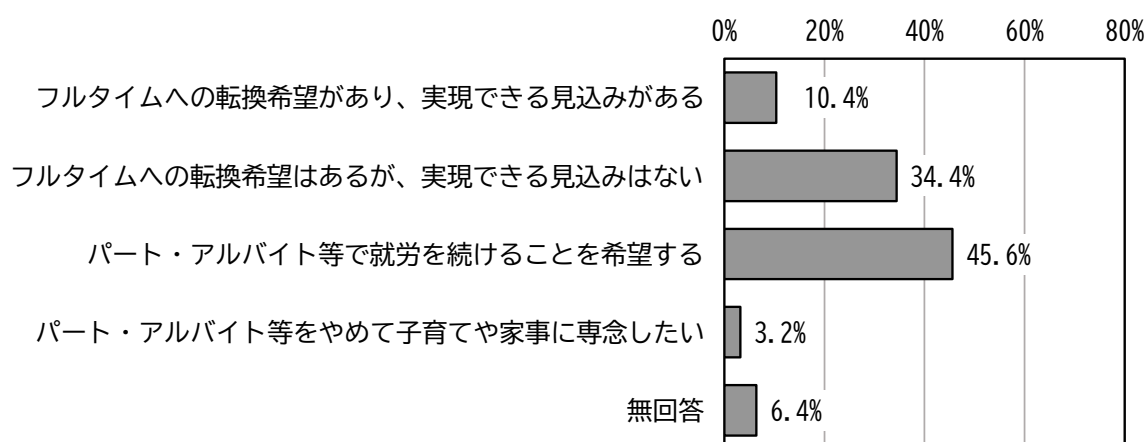
問 12 で「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」のいずれかを選択した方のみ回答

問 13 フルタイムへの転換希望はありますか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

フルタイムへの転換希望については、母親では「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望する」が 45.6%と最も多く、次いで、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 34.4%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 10.4%となっています。

対して父親では、「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望する」が 1 件となっています。

【母親】



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	13	10.4%	0	0.0%
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	43	34.4%	0	0.0%
パート・アルバイト等で就労を続けることを希望する	57	45.6%	1	50.0%
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	3.2%	0	0.0%
無回答	8	6.4%	1	50.0%
回答者数	125	100.0%	2	100.0%
非該当	155		278	
合計	280		280	

※父親は回答者数が少ない為グラフ省略。

問 12 で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」のいずれかを選択した方のみ回答

問 14 就労の希望はありますか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。また、「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ場合は、希望する就労形態を選び、ご記入ください。

【就労の希望】

就労の希望については、母親では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が12件と最も多く、次いで、「1年以上先、一番下の子どもが〇歳になったところに就労したい」が6件、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が5件となっています。

対して父親では、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が3件と最も多く、次いで、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が1件となっています。

項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	5	19.2%	1	25.0%
1年以上先、一番下の子どもが〇歳になったところに就労したい	6	23.1%	0	0.0%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	12	46.2%	3	75.0%
無回答	3	11.5%	0	0.0%
回答者数	26	100.0%	4	100.0%
非該当	254		276	
合計	280		280	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

問 14 で「1年以上先、一番下の子どもが〇歳になったところに就労したい」を選択した方のみ回答

【年齢（母親）】

1年以上先、就労したい一番下の子どもの年齢については、母親では「10歳以上」が2件と最も多く、次いで、「7歳」、「8歳」、「9歳」がそれぞれ1件となっています。

項目	度数	構成比
7歳	1	16.7%
8歳	1	16.7%
9歳	1	16.7%
10歳以上	2	33.3%
無回答	1	16.7%
回答者数	6	100.0%
非該当	274	
合計	280	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

※父親は回答者がいませんでした。

問 14 で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択した方のみ回答

【希望する就労形態】

希望する就労の形態については、母親では「フルタイム」が3件に対し、「パート、アルバイト等」が9件となっています。

対して父親では、「フルタイム」が3件となっています。

項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
フルタイム	3	25.0%	3	100.0%
パート、アルバイト等	9	75.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
回答者数	12	100.0%	3	100.0%
非該当	268		277	
合計	280		280	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

希望する就労形態で「パート、アルバイト」を選択した方のみ回答

【就労する日数（母親）】（週当たり）

希望する就労日数については、「4日」が4件と最も多く、次いで、「3日」が3件、「5日」が1件となっています。

項目	度数	構成比
3日	3	33.3%
4日	4	44.4%
5日	1	11.1%
無回答	1	11.1%
回答者数	9	100.0%
非該当	271	
合計	280	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

※父親は回答者がいませんでした。

【就労する時間（母親）】（1日当たり）

希望する就労時間については、「5時間」が4件と最も多く、次いで、「4時間」、「6時間」が2件となっています。

項目	度数	構成比
4時間	2	22.2%
5時間	4	44.4%
6時間	2	22.2%
7時間以上	0	0.0%
無回答	1	11.1%
回答者数	9	100.0%
非該当	271	
合計	280	

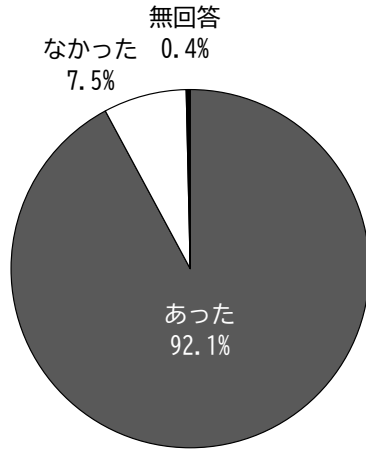
※回答者数が少ない為グラフ省略。

※父親は回答者がいませんでした。

5. お子さんが病気の際の対応について

問 15 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことがあったかについては、「あった」が92.1%に対し、「なかった」が7.5%となっています。

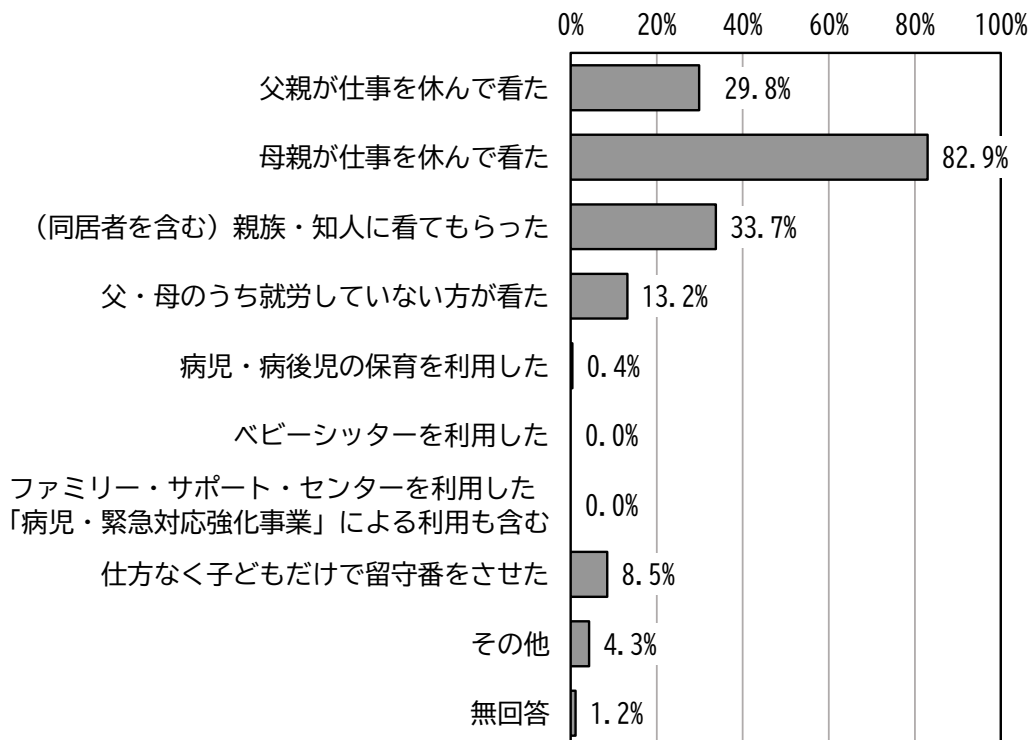


項目	度数	構成比
あった	258	92.1%
なかった	21	7.5%
無回答	1	0.4%
合計	280	100.0%

問 15 で「あった」を選択した方のみ回答

問 15-1 その時どうしましたか。あてはまるものをすべて選び、それぞれ日数もご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）。

病気やケガで学校を休まなければならなかった時どうしたかについては、「母親が仕事を休んで見た」が82.9%と最も多く、次いで、「(同居者を含む) 親族・知人に看てもらった」が33.7%、「父親が仕事を休んで見た」が29.8%となっています。



項目	度数	比率
父親が仕事を休んで見た	77	29.8%
母親が仕事を休んで見た	214	82.9%
(同居者を含む) 親族・知人に看てもらった	87	33.7%
父・母のうち就労していない方が見た	34	13.2%
病児・病後児の保育を利用した	1	0.4%
ベビーシッターを利用した	0	0.0%
ファミリー・サポート・センターを利用した 「病児・緊急対応強化事業」による利用も含む	0	0.0%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	22	8.5%
その他	11	4.3%
無回答	3	1.2%
回答者数	258	
非該当	22	
合計	280	

【母親以外の対処日数】(年間日数)

項目(度数)	父親が休んだ	親族・知人	就労していない (保護者)	病児・病後 児保育	ベビーシッター を利用した	ファミリー・ サポート・セ ンター	子どもだけ で留守番	その他
1日	25	16	7	1	0	0	4	0
2日	19	17	2	0	0	0	6	3
3日	14	16	3	0	0	0	5	2
4日	3	4	2	0	0	0	1	1
5日	8	14	7	0	0	0	4	1
6日	0	1	2	0	0	0	0	0
7日	2	4	2	0	0	0	0	0
8日	0	1	0	0	0	0	0	0
9日	0	0	0	0	0	0	0	0
10日	3	9	1	0	0	0	1	2
11日～20日	2	4	6	0	0	0	0	0
21日～30日	1	0	0	0	0	0	0	0
31日以上	0	0	0	0	0	0	0	0
無回答	0	1	2	0	0	0	1	2
合計	77	87	34	1	0	0	22	11
非該当	203	193	246	279	280	280	258	269
回答計	280	280	280	280	280	280	280	280
項目(構成比)	父親が休んだ (n=77)	親族・知人 (n=87)	就労していない (保護者) (n=34)	病児・病後 児保育 (n=1)	ベビーシッター を利用した (n=0)	ファミリー・ サポート・セ ンター (n=0)	子どもだけ で留守番 (n=22)	その他 (n=11)
1日	32.5%	18.4%	20.6%	100.0%	0.0%	0.0%	18.2%	0.0%
2日	24.7%	19.5%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	27.3%	27.3%
3日	18.2%	18.4%	8.8%	0.0%	0.0%	0.0%	22.7%	18.2%
4日	3.9%	4.6%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	9.1%
5日	10.4%	16.1%	20.6%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	9.1%
6日	0.0%	1.1%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7日	2.6%	4.6%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
8日	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
9日	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
10日	3.9%	10.3%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	18.2%
11日～20日	2.6%	4.6%	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
21日～30日	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
31日以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0.0%	1.1%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	18.2%
合計								
非該当								
回答計								

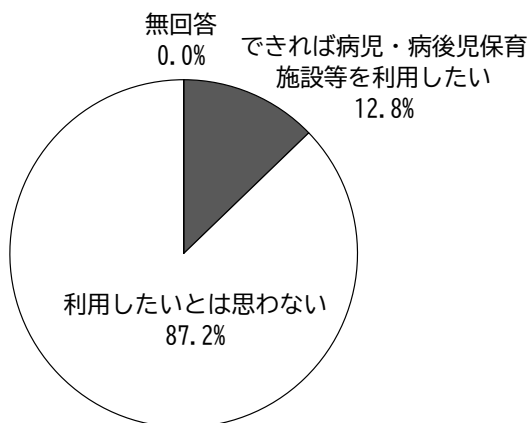
【母親の対処日数】（年間日数）

項目	度数	構成比
1日	18	8.4%
2日	23	10.7%
3日	16	7.5%
4日	18	8.4%
5日	40	18.7%
6日	7	3.3%
7日	11	5.1%
8日	5	2.3%
9日	1	0.5%
10日	44	20.6%
11日～20日	21	9.8%
21日～30日	5	2.3%
31日以上	1	0.5%
無回答	4	1.9%
合計	214	
非該当	66	
回答計	280	

問 15-1 で「父親が仕事を休んで見た」または「母親が仕事を休んで見た」のいずれかを選択した方のみ回答

問 15-2 その時、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。あてはまるものを1つ選び、希望する日数もご記入ください。なお、施設の利用には一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

病気やケガで学校を休まなければならなかった時、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったかについては、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が12.8%に対し、「利用したいとは思わない」が87.2%となっています。



項目	度数	構成比
できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	28	12.8%
利用したいとは思わない	191	87.2%
無回答	0	0.0%
回答者数	219	100.0%
非該当	61	
合計	280	

問 15-2 で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選択した方のみ回答

【利用したい日数】

利用したい日数については、「1日～3日」が 11 件と最も多く、次いで、「4日～6日」が 10 件、「7日～10日」が 4 件となっています。

項目	度数	構成比
1日～3日	11	39.3%
4日～6日	10	35.7%
7日～10日	4	14.3%
11日～15日	1	3.6%
無回答	2	7.1%
回答者数	28	100.0%
非該当	252	
合計	280	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

問 15-2 で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選択した方のみ回答

問 15-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

病児・病後児保育施設等を利用する目的で子どもを預ける場合、望ましい事業形態については、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 25 件と最も多く、次いで、「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」がともに 13 件となっています。

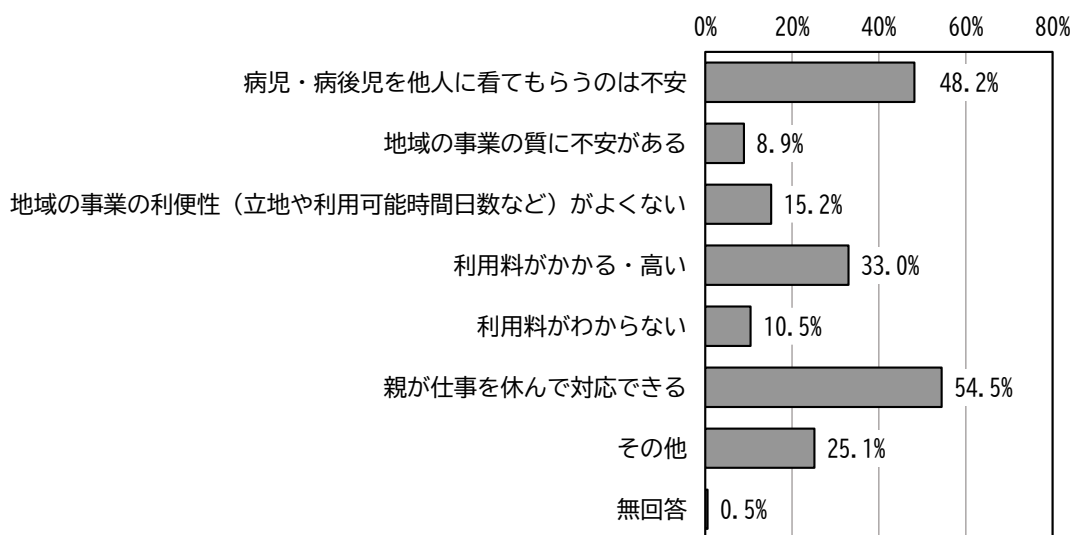
項目	度数	比率
他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業	13	46.4%
小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	25	89.3%
地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 （例：ファミリー・サポート・センター等）	13	46.4%
その他	3	10.7%
無回答	0	0.0%
回答者数	28	
非該当	252	
合計	280	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

問 15-2 で「利用したいと思わない」を選択した方のみ回答

問 15-4 そう思われる理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

利用したいと思わない理由については、「親が仕事を休んで対応できる」が 54.5%と最も多く、次いで、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 48.2%、「利用料がかかる・高い」が 33.0%となっています。

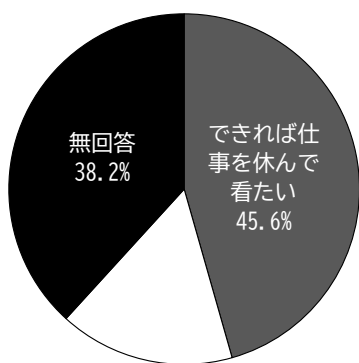


項目	度数	比率
病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	92	48.2%
地域の事業の質に不安がある	17	8.9%
地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない	29	15.2%
利用料がかかる・高い	63	33.0%
利用料がわからない	20	10.5%
親が仕事を休んで対応できる	104	54.5%
その他	48	25.1%
無回答	1	0.5%
回答者数	191	
非該当	89	
合計	280	

問 15-1 で「(同居者を含む) 親族・知人に看てもらった」から「その他」のいずれかを選択した方のみ回答

問 15-5 その時、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。あてはまるものを1つ選び、日数についてもご記入ください。

お子さんが病気やケガで、学校を休まなければならない時、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったかについては、「できれば仕事を休んで看たい」が 45.6%に対し、「休んで看ることは非常に難しい」が 16.2%となっています。



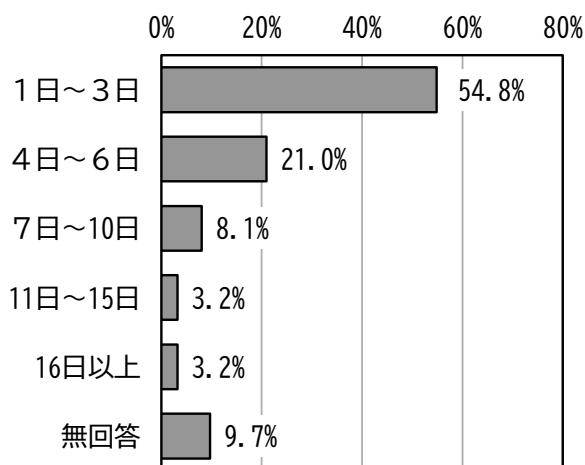
項目	度数	構成比
できれば仕事を休んで看たい	62	45.6%
休んで看ることは非常に難しい	22	16.2%
無回答	52	38.2%
回答者数	136	100.0%
非該当	144	
合計	280	

休んで看ることは
非常に難しい
16.2%

問 15-5 で「できれば仕事を休んで看たい」を選択した方のみ回答

【看たい日数】

看たい日数については、「1日～3日」が 54.8%と最も多く、次いで、「4日～6日」が 21.0%、「7日～10日」が 8.1%となっています。



項目	度数	構成比
1日～3日	34	54.8%
4日～6日	13	21.0%
7日～10日	5	8.1%
11日～15日	2	3.2%
16日以上	2	3.2%
無回答	6	9.7%
回答者数	62	100.0%
非該当	218	
合計	280	

問 15-5 で「休んで見ることは非常に難しい」を選択した方のみ回答

問 15-6 そう思われる理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

休んで見ることは非常に難しいと思われる理由については、「子どもの看護を理由に休みがとれない」、「休暇日数が足りないので休めない」がともに6件となっています。
また、「その他」が12件となっています。

項目	度数	比率
子どもの看護を理由に休みがとれない	6	27.3%
自営業なので休めない	2	9.1%
休暇日数が足りないので休めない	6	27.3%
その他	12	54.5%
無回答	1	4.5%
回答者数	22	
非該当	258	
合計	280	

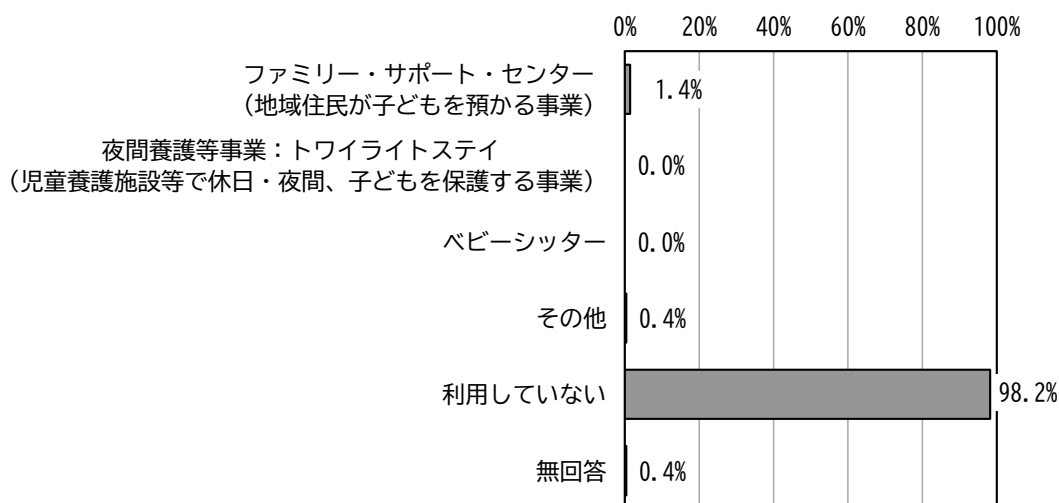
※回答者数が少ない為グラフ省略。

6. お子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

全ての方が回答となります

問 16 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期的に利用している事業はありますか。あてはまるものをすべて選び、ある場合は、最近1年間当たりのおおよその利用日数をご記入ください。

お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期的に利用している事業はあるかについては、「利用していない」が98.2%と最も多く、次いで、「ファミリー・サポート・センター」が1.4%、「その他」が0.4%となっています。



項目	度数	比率
ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	4	1.4%
夜間養護等事業: トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	0	0.0%
ベビーシッター	0	0.0%
その他	1	0.4%
利用していない	275	98.2%
無回答	1	0.4%
回答者数	280	

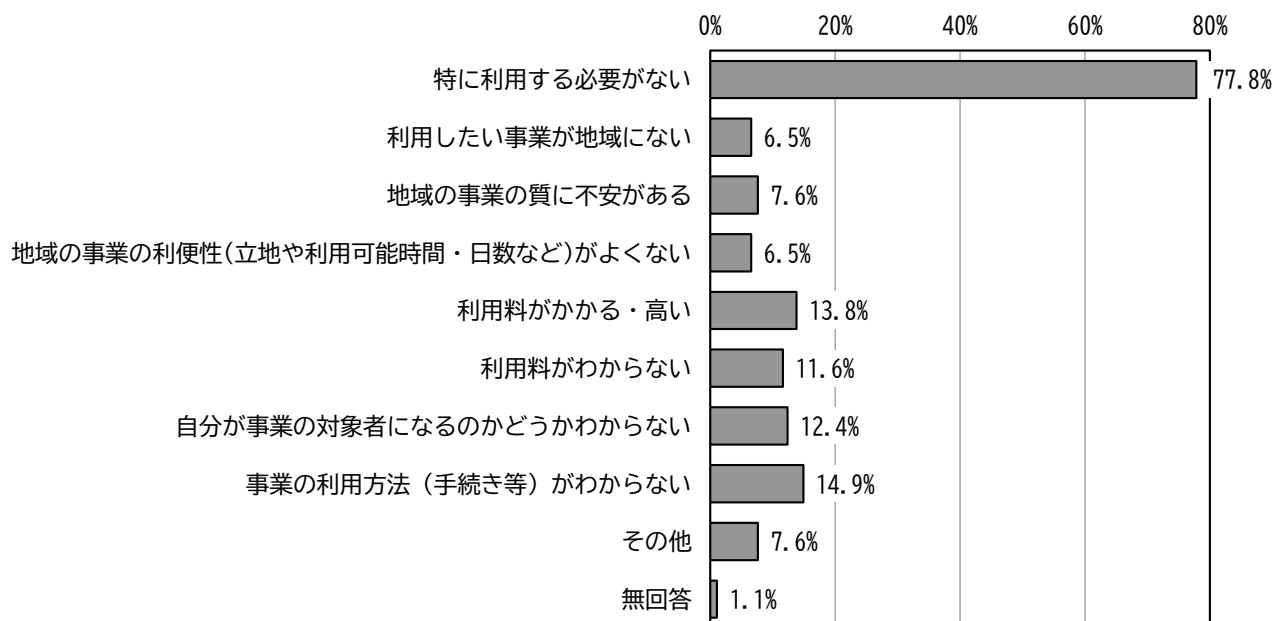
【利用日数】（年間当たり）

項目（度数）	ファミリー・サポート・センター	夜間養護等事業：トワイライトステイ	ベビーシッター	その他
1～5日	2	0	0	1
6～10日	0	0	0	0
11～20日	0	0	0	0
21日以上	2	0	0	0
無回答	0	0	0	0
合計	4	0	0	1
非該当	276	280	280	279
回答計	280	280	280	280
項目（構成比）	ファミリー・サポート・センター (n=4)	夜間養護等事業：トワイライトステイ (n=0)	ベビーシッター (n=0)	その他 (n=1)
1～5日	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
6～10日	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
11～20日	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
21日以上	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計				
非該当				
回答計				

問 16 で「利用していない」を選択した方のみ回答

問 16-1 現在利用していない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

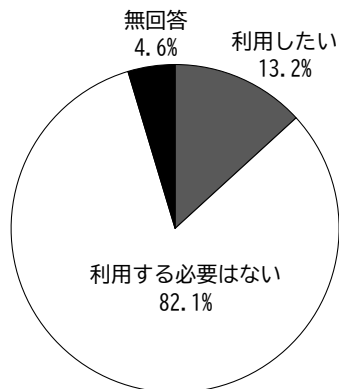
現在利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が 77.8%と最も多く、次いで、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 14.9%、「利用料がかかる・高い」が 13.8%となっています。



項目	度数	比率
特に利用する必要がない	214	77.8%
利用したい事業が地域にない	18	6.5%
地域の事業の質に不安がある	21	7.6%
地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	18	6.5%
利用料がかかる・高い	38	13.8%
利用料がわからない	32	11.6%
自分が事業の対象者になるのかどうかわからない	34	12.4%
事業の利用方法（手続き等）がわからない	41	14.9%
その他	21	7.6%
無回答	3	1.1%
回答者数	275	
非該当	5	
合計	280	

問 17 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号を1つ選んでください。また、「1. 利用したい」を選んだ方は、利用したい日数の合計を記入し、あてはまる目的の記号すべてを選び、目的別の内訳の日数をそれぞれご記入ください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で事業を利用する必要があると思うかについては、「利用したい」が13.2%に対し、「利用する必要はない」が82.1%となっています。



項目	度数	構成比
利用したい	37	13.2%
利用する必要はない	230	82.1%
無回答	13	4.6%
合計	280	100.0%

問 17 で「利用したい」を選択した方のみ回答

【利用希望の理由】

利用希望の理由については、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が26件と最も多く、次いで、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等」が20件、「不定期の就労」が8件となっています。

項目	度数	比率
私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	26	70.3%
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	20	54.1%
不定期の就労	8	21.6%
その他	2	5.4%
無回答	0	0.0%
回答者数	37	
非該当	243	
合計	280	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

【利用日数】（年間当たり）

項目（度数）	計	私用、リフレッシュ目的	冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	不定期の就労	その他
1日～10日	26	19	17	6	2
11日～20日	4	3	2	2	0
21日～30日	2	0	1	0	0
31日～40日	1	1	0	0	0
41日～50日	1	3	0	0	0
51日～60日	0	0	0	0	0
61日～70日	0	0	0	0	0
71日以上	1	0	0	0	0
無回答	2	0	0	0	0
合計	37	26	20	8	2
非該当	243	254	260	272	278
回答計	280	280	280	280	280
項目（構成比）	計（n=37）	私用、リフレッシュ目的（n=26）	冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等（n=20）	不定期の就労（n=8）	その他（n=2）
1日～10日	70.3%	73.1%	85.0%	75.0%	100.0%
11日～20日	10.8%	11.5%	10.0%	25.0%	0.0%
21日～30日	5.4%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%
31日～40日	2.7%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%
41日～50日	2.7%	11.5%	0.0%	0.0%	0.0%
51日～60日	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
61日～70日	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
71日以上	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計					
非該当					
回答計					

問 17 で「利用したい」を選択した方のみ回答

問 17-1 問 17 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

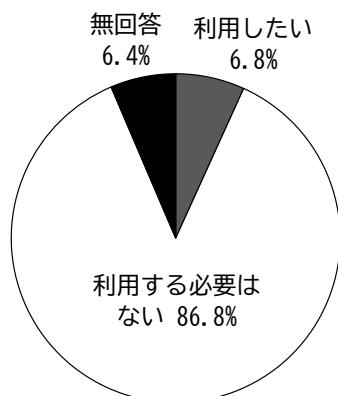
私用、親の通院、不定期の就労等の目的でお子さんを預ける場合、望ましい事業形態については、「小規模施設で子どもを保育する事業」が 30 件と最も多く、次いで、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」が 18 件、「その他」が 2 件となっています。

項目	度数	比率
小規模施設で子どもを保育する事業 (例：地域子育て支援センター等)	30	81.1%
地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業 (例：ファミリー・サポート・センター等)	18	48.6%
その他	2	5.4%
無回答	0	0.0%
回答者数	37	
非該当	243	
合計	280	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

問 18 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無についてあてはまる番号を1つ選んでください。また、「1.利用したい」を選んだ方は、利用したい泊数の合計を記入し、あてはまる目的の記号すべてを選び、目的別の内訳の泊数をそれぞれご記入ください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで家族以外に預けたいかについては、「利用したい」が 6.8%に対し、「利用する必要はない」が 86.8%となっています。



項目	度数	構成比
利用したい	19	6.8%
利用する必要はない	243	86.8%
無回答	18	6.4%
合計	280	100.0%

問 18 で「利用したい」を選択した方のみ回答

【利用希望の理由】

利用希望の理由については、「保護者や家族の病気」が 15 件と最も多く、次いで、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 7 件、「冠婚葬祭」が 4 件となっています。

項目	度数	比率
冠婚葬祭	4	21.1%
保護者や家族の育児疲れ・不安	7	36.8%
保護者や家族の病気	15	78.9%
その他	1	5.3%
無回答	0	0.0%
回答者数	19	
非該当	261	
合計	280	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

【利用泊数】（年間当たり）

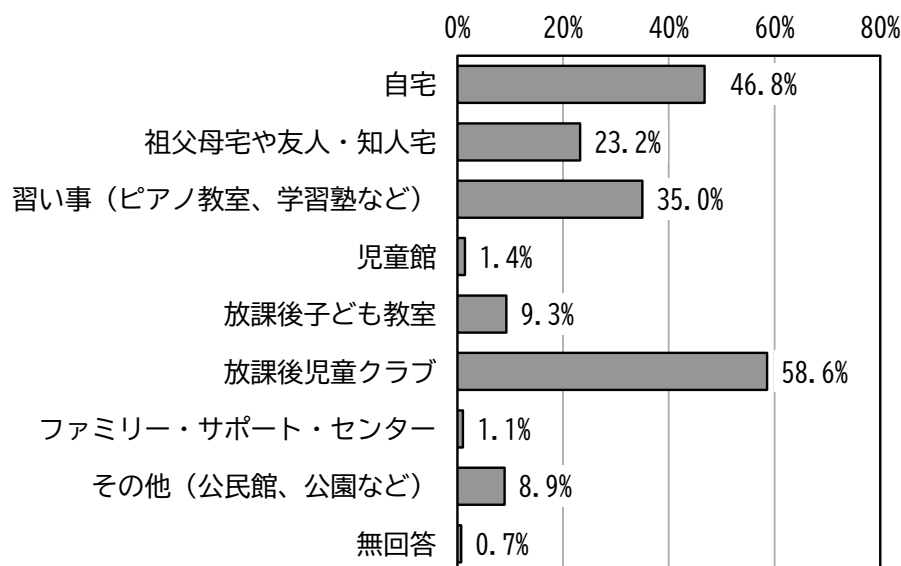
項目（度数）	計	冠婚葬祭	育児疲れ・不安	病気	その他
1泊～3泊	10	3	3	8	0
4泊～7泊	2	0	2	2	0
8泊～10泊	3	1	1	3	0
11泊～20泊	0	0	0	0	0
21泊～30泊	1	0	1	1	0
31泊以上	1	0	0	0	0
無回答	2	0	0	1	1
合計	19	4	7	15	1
非該当	261	276	273	265	279
回答計	280	280	280	280	280
項目（構成比）	計（n=19）	冠婚葬祭（n=4）	育児疲れ・不安（n=7）	病気（n=15）	その他（n=1）
1泊～3泊	52.6%	75.0%	42.9%	53.3%	0.0%
4泊～7泊	10.5%	0.0%	28.6%	13.3%	0.0%
8泊～10泊	15.8%	25.0%	14.3%	20.0%	0.0%
11泊～20泊	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
21泊～30泊	5.3%	0.0%	14.3%	6.7%	0.0%
31泊以上	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	10.5%	0.0%	0.0%	6.7%	100.0%
合計					
非該当					
回答計					

7. 放課後の過ごし方について

問19 宛名のお子さんが、低学年（1～3年生）のときは、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまるものをすべて選び、それぞれ希望する週あたり日数および時間をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかる場合があります。

お子さんが低学年（1～3年生）のときは、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいかについては、「放課後児童クラブ^{※3}」が58.6%と最も多く、次いで、「自宅」が46.8%、「習い事（ピアノ教室、学習塾など）」が35.0%となっています。

- ※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用する場合は「放課後児童クラブ」に回答
- ※2 「放課後子ども教室」：地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。
- ※3 「放課後児童クラブ」：地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、子どもの生活の場を提供するものです。市内のすべての小学校・義務教育学校に設置されており、月額平均8～9千円の保護者負担金（割引制度あり）がかかります。



項目	度数	比率
自宅	131	46.8%
祖父母宅や友人・知人宅	65	23.2%
習い事（ピアノ教室、学習塾など）	98	35.0%
児童館 ^{※1}	4	1.4%
放課後子ども教室 ^{※2}	26	9.3%
放課後児童クラブ ^{※3}	164	58.6%
ファミリー・サポート・センター	3	1.1%
その他（公民館、公園など）	25	8.9%
無回答	2	0.7%
回答者数	280	

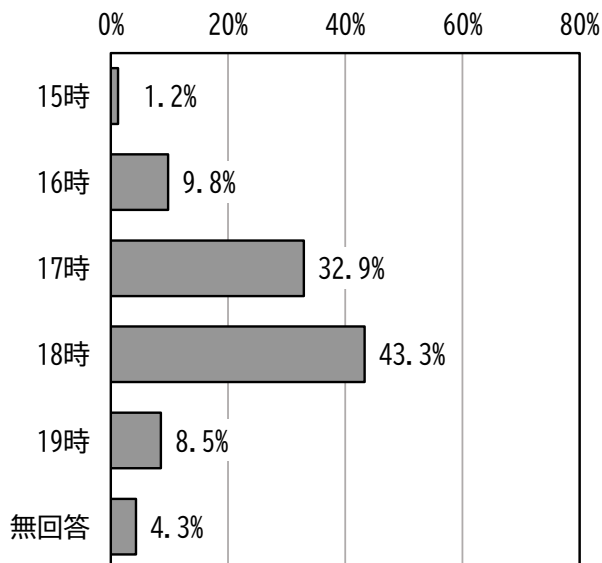
【低学年 放課後日数】(週当たり)

項目(度数)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ	ファミリー・サポート・センター	その他(公民館、公園など)
1日	11	26	35	1	19	6	0	10
2日	23	14	32	2	3	11	0	7
3日	18	5	22	0	1	20	2	1
4日	10	2	5	0	0	14	0	2
5日	56	16	0	1	3	110	1	3
6日	3	0	0	0	0	1	0	1
7日	4	0	0	0	0	0	0	0
無回答	6	2	4	0	0	2	0	1
合計	131	65	98	4	26	164	3	25
非該当	149	215	182	276	254	116	277	255
回答計	280	280	280	280	280	280	280	280
項目(構成比)	自宅 (n=131)	祖父母宅や友人・知人宅 (n=65)	習い事 (n=98)	児童館 (n=4)	放課後子ども教室 (n=26)	放課後児童クラブ (n=164)	ファミリー・サポート・センター (n=3)	その他(公民館、公園など) (n=25)
1日	8.4%	40.0%	35.7%	25.0%	73.1%	3.7%	0.0%	40.0%
2日	17.6%	21.5%	32.7%	50.0%	11.5%	6.7%	0.0%	28.0%
3日	13.7%	7.7%	22.4%	0.0%	3.8%	12.2%	66.7%	4.0%
4日	7.6%	3.1%	5.1%	0.0%	0.0%	8.5%	0.0%	8.0%
5日	42.7%	24.6%	0.0%	25.0%	11.5%	67.1%	33.3%	12.0%
6日	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	4.0%
7日	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	4.6%	3.1%	4.1%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	4.0%
合計								
非該当								
回答計								

問19で「放課後児童クラブ」を選択した方のみ回答

【低学年 放課後児童クラブ帰り時間】

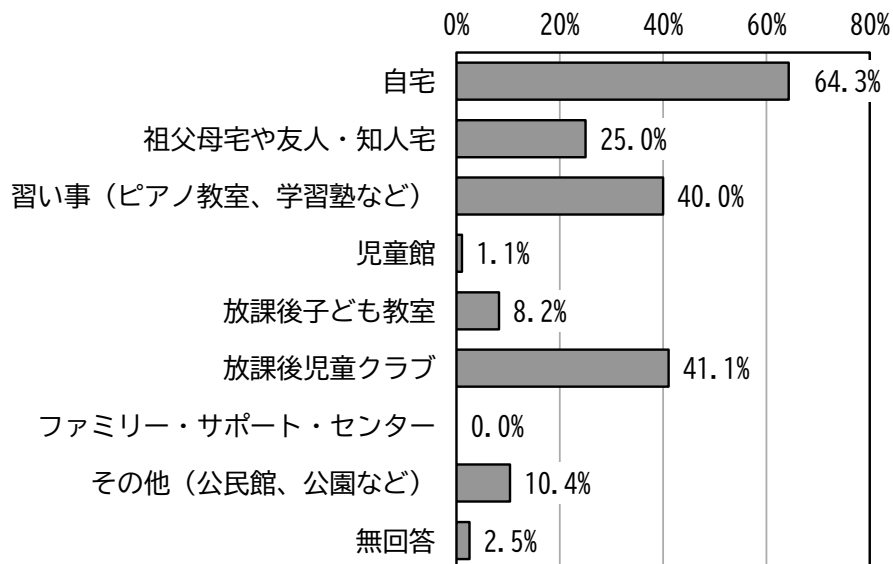
放課後児童クラブの帰り時間については、「18時」が43.3%と最も多く、次いで、「17時」が32.9%、「16時」が9.8%となっています。



項目	度数	構成比
15時	2	1.2%
16時	16	9.8%
17時	54	32.9%
18時	71	43.3%
19時	14	8.5%
無回答	7	4.3%
回答者数	164	100.0%
非該当	116	
合計	280	

問 20 宛名のお子さんが、高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまるものをすべて選び、それぞれ希望する週当たり日数および時間をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかる場合があります。

お子さんが高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいかについては、「自宅」が64.3%と最も多く、次いで、「放課後児童クラブ」が41.1%、「習い事（ピアノ教室、学習塾など）」が40.0%となっています。



項目	度数	比率
自宅	180	64.3%
祖父母宅や友人・知人宅	70	25.0%
習い事（ピアノ教室、学習塾など）	112	40.0%
児童館	3	1.1%
放課後子ども教室	23	8.2%
放課後児童クラブ	115	41.1%
ファミリー・サポート・センター	0	0.0%
その他（公民館、公園など）	29	10.4%
無回答	7	2.5%
回答者数	280	

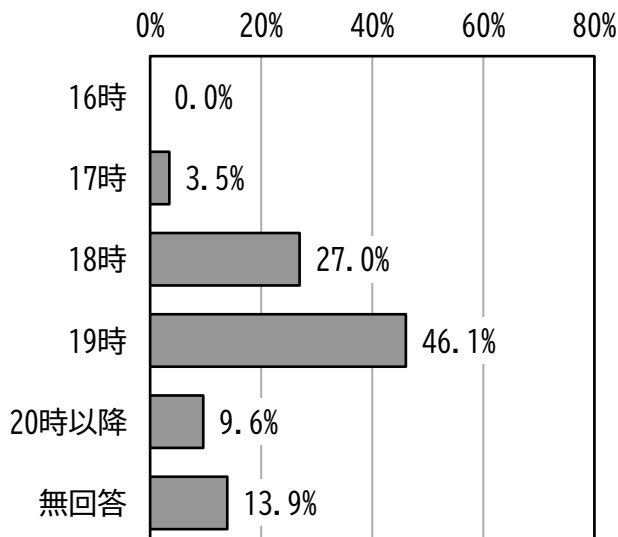
【高学年 放課後日数】(週当たり)

項目(度数)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ	ファミリー・サポート・センター	その他
1日	14	21	31	1	12	8	0	12
2日	30	24	42	1	6	7	0	7
3日	25	6	25	0	1	22	0	2
4日	13	1	9	0	0	8	0	3
5日	81	16	1	1	4	65	0	3
6日	2	0	0	0	0	0	0	1
7日	4	0	0	0	0	0	0	0
無回答	11	2	4	0	0	5	0	1
合計	180	70	112	3	23	115	0	29
非該当	100	210	168	277	257	165	280	251
回答計	280	280	280	280	280	280	280	280
項目(構成比)	自宅 (n=180)	祖父母宅や友人・知人宅 (n=70)	習い事 (n=112)	児童館 (n=3)	放課後子ども教室 (n=23)	放課後児童クラブ (n=115)	ファミリー・サポート・センター (n=0)	その他 (n=29)
1日	7.8%	30.0%	27.7%	33.3%	52.2%	7.0%	0.0%	41.4%
2日	16.7%	34.3%	37.5%	33.3%	26.1%	6.1%	0.0%	24.1%
3日	13.9%	8.6%	22.3%	0.0%	4.3%	19.1%	0.0%	6.9%
4日	7.2%	1.4%	8.0%	0.0%	0.0%	7.0%	0.0%	10.3%
5日	45.0%	22.9%	0.9%	33.3%	17.4%	56.5%	0.0%	10.3%
6日	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%
7日	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	6.1%	2.9%	3.6%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	3.4%
合計								
非該当								
回答計								

問 20 で「放課後児童クラブ」を選択した方のみ回答

【高学年 放課後児童クラブ帰り時間】

放課後児童クラブの帰り時間については、「19時」が46.1%と最も多く、次いで、「18時」が27.0%、「20時以降」が9.6%となっています。



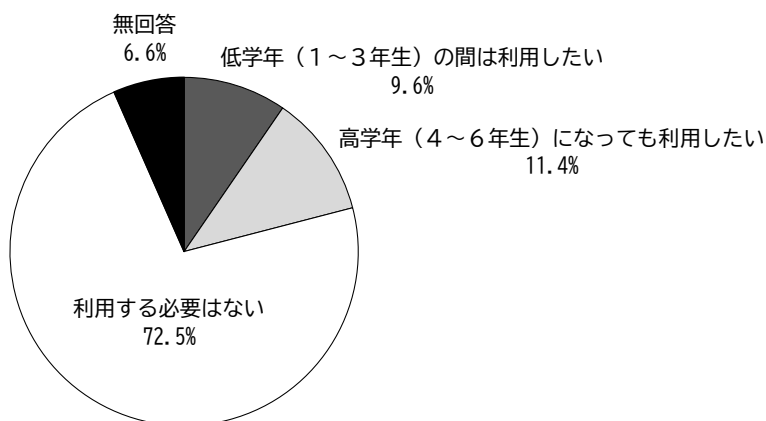
項目	度数	構成比
16時	0	0.0%
17時	4	3.5%
18時	31	27.0%
19時	53	46.1%
20時以降	11	9.6%
無回答	16	13.9%
回答者数	115	100.0%
非該当	165	
合計	280	

問 19 または問 20 で「放課後児童クラブ」を選択した方のみ回答

問 21 宛名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
 (1) 土曜日 (2) 日曜日・祝日のそれぞれについてあてはまるものを1つ選び、利用希望がある場合は時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかります。

【土曜日】

土曜日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が72.5%と最も多く、次いで、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が11.4%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が9.6%となっています。



項目	度数	構成比
低学年（1～3年生）の間は利用したい	16	9.6%
高学年（4～6年生）になっても利用したい	19	11.4%
利用する必要はない	121	72.5%
無回答	11	6.6%
回答者数	167	100.0%
非該当	113	
合計	280	

【土曜日（開始時間・帰り時間）】

土曜日の放課後児童クラブの希望開始時間については、「8時」が18件と最も多く、次いで、「9時」が9件、「7時」が5件となっています。

希望帰り時間については、「18時」が16件と最も多く、次いで、「17時」が7件、「19時」が5件となっています。

（開始時間）

項目	度数	構成比
7時	5	14.3%
8時	18	51.4%
9時	9	25.7%
10時以降	3	8.6%
無回答	0	0.0%
回答者数	35	100.0%
非該当	245	
合計	280	

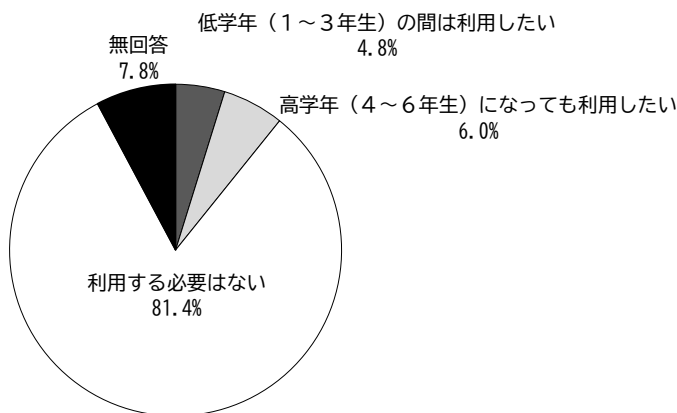
（帰り時間）

項目	度数	構成比
15時前	3	8.6%
15時	2	5.7%
16時	2	5.7%
17時	7	20.0%
18時	16	45.7%
19時	5	14.3%
無回答	0	0.0%
回答者数	35	100.0%
非該当	245	
合計	280	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

【日曜日・祝日】

日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が81.4%と最も多く、次いで、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が6.0%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が4.8%となっています。



項目	度数	構成比
低学年（1～3年生）の間は利用したい	8	4.8%
高学年（4～6年生）になっても利用したい	10	6.0%
利用する必要はない	136	81.4%
無回答	13	7.8%
回答者数	167	100.0%
非該当	113	
合計	280	

【日曜日・祝日（開始時間・帰り時間）】

日曜日・祝日の放課後児童クラブの希望開始時間については、「8時」が10件と最も多く、次いで、「9時」が5件、「7時」が3件となっています。

希望帰り時間については、「18時」が7件と最も多く、次いで、「19時」が5件、「17時」が3件となっています。

（開始時間）

項目	度数	構成比
7時	3	16.7%
8時	10	55.6%
9時	5	27.8%
10時以降	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	18	100.0%
非該当	262	
合計	280	

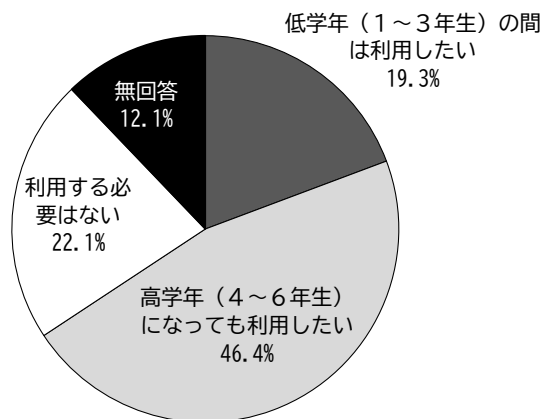
（帰り時間）

項目	度数	構成比
15時前	1	5.6%
15時	0	0.0%
16時	2	11.1%
17時	3	16.7%
18時	7	38.9%
19時	5	27.8%
無回答	0	0.0%
回答者数	18	100.0%
非該当	262	
合計	280	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

問 22 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまるものを1つ選び、利用希望がある場合は時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかります。

お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はあるかについては、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が46.4%と最も多く、次いで、「利用する必要はない」が22.1%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が19.3%となっています。



項目	度数	構成比
低学年（1～3年生）の間は利用したい	54	19.3%
高学年（4～6年生）になっても利用したい	130	46.4%
利用する必要はない	62	22.1%
無回答	34	12.1%
合計	280	100.0%

【長期休暇中（開始時間・帰り時間）】

長期休暇中の放課後児童クラブの希望開始時間については、「8時」が63.6%と最も多く、次いで、「9時」が24.5%、「7時」が10.3%となっています。

希望帰り時間については、「18時」が44.6%と最も多く、次いで、「17時」が27.2%、「16時」が15.2%となっています。

（開始時間）

項目	度数	構成比
7時	19	10.3%
8時	117	63.6%
9時	45	24.5%
10時以降	3	1.6%
無回答	0	0.0%
回答者数	184	100.0%
非該当	96	
合計	280	

（帰り時間）

項目	度数	構成比
15時前	3	1.6%
15時	7	3.8%
16時	28	15.2%
17時	50	27.2%
18時	82	44.6%
19時	14	7.6%
無回答	0	0.0%
回答者数	184	100.0%
非該当	96	
合計	280	

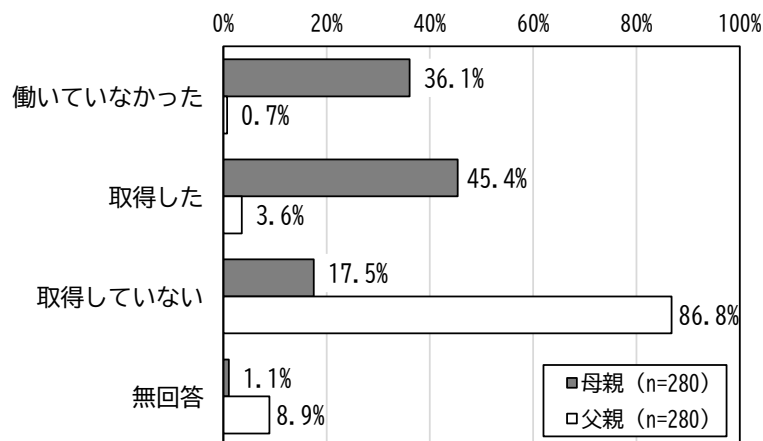
※回答者数が少ない為グラフ省略。

8. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 23 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。また、取得していない場合は、その理由をお答えください。

お子さんが生まれた時、育児休業を取得したかについては、母親では「取得した」が45.4%と最も多く、次いで、「働いていなかった」が36.1%、「取得していない」が17.5%となっています。

対して父親では、「取得していない」が86.8%と最も多く、次いで、「取得した」が3.6%、「働いていなかった」が0.7%となっています。



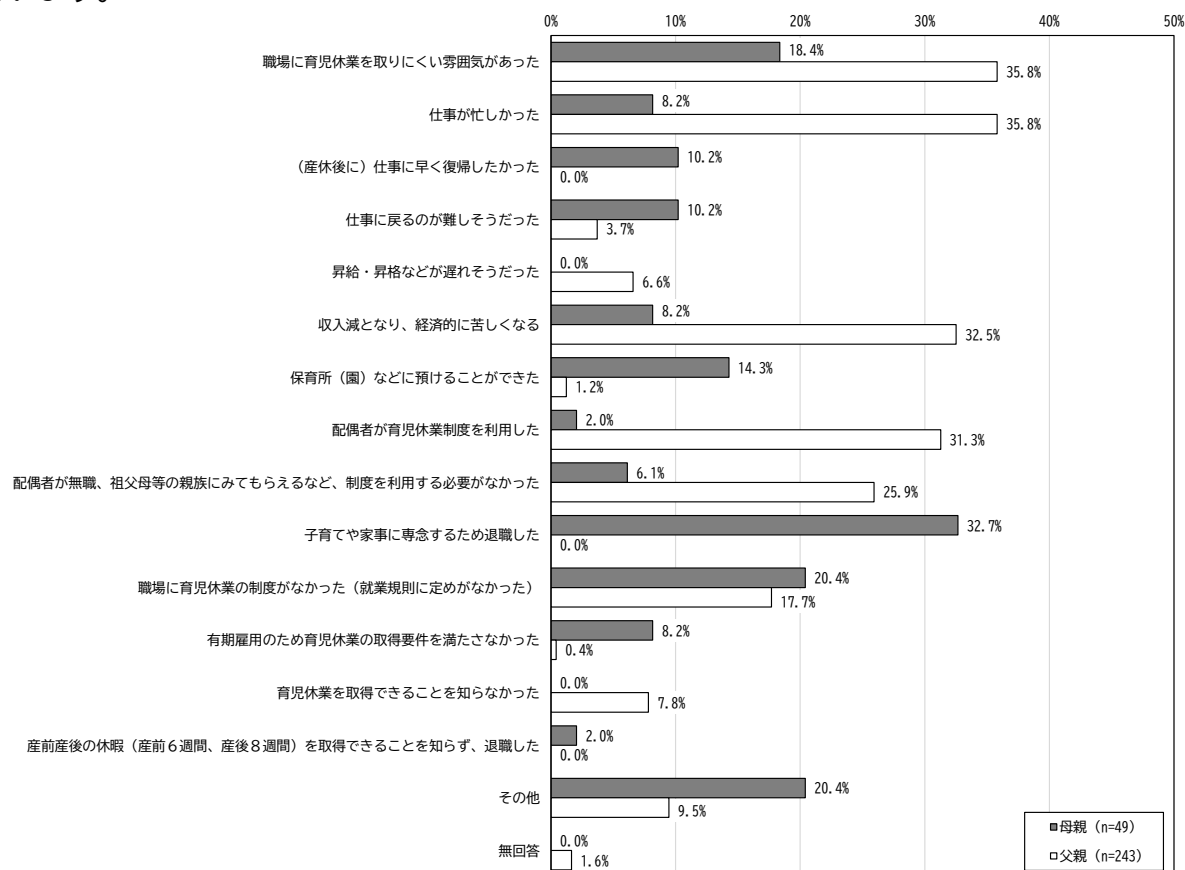
項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
働いていなかった	101	36.1%	2	0.7%
取得した	127	45.4%	10	3.6%
取得していない	49	17.5%	243	86.8%
無回答	3	1.1%	25	8.9%
合計	280	100.0%	280	100.0%

問 23 で「取得していない」を選択した方のみ回答

【育児休業を取得していない理由】

取得していない理由については、母親では「子育てや家事に専念するため退職した」が 32.7%と最も多く、次いで、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」、「その他」がともに 20.4%となっています。

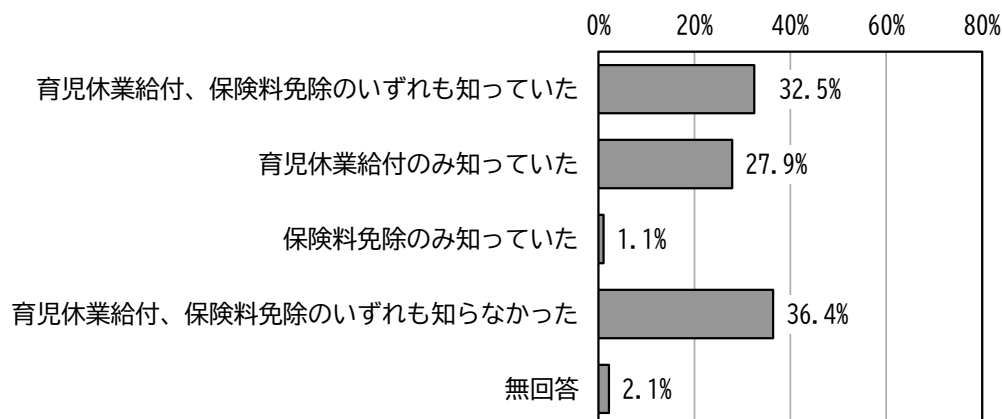
対して父親では、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」、「仕事が忙しかった」がともに 35.8%と最も多く、次いで、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 32.5%となっています。



項目	母親		父親	
	度数	比率	度数	比率
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	9	18.4%	87	35.8%
仕事が忙しかった	4	8.2%	87	35.8%
(産休後に) 仕事に早く復帰したかった	5	10.2%	0	0.0%
仕事に戻るのが難しそうだった	5	10.2%	9	3.7%
昇給・昇格などが遅れそうだった	0	0.0%	16	6.6%
収入減となり、経済的に苦しくなる	4	8.2%	79	32.5%
保育所(園)などに預けることができた	7	14.3%	3	1.2%
配偶者が育児休業制度を利用した	1	2.0%	76	31.3%
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	3	6.1%	63	25.9%
子育てや家事に専念するため退職した	16	32.7%	0	0.0%
職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	10	20.4%	43	17.7%
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	4	8.2%	1	0.4%
育児休業を取得できることを知らなかった	0	0.0%	19	7.8%
産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	1	2.0%	0	0.0%
その他	10	20.4%	23	9.5%
無回答	0	0.0%	4	1.6%
回答者数	49		243	
非該当	231		37	
合計	280		280	

問 23-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。あてはまるものを1つ選んでください。

子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがあることの認知については、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が36.4%と最も多く、次いで、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が32.5%、「育児休業給付のみ知っていた」が27.9%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が36.4%となっています。



項目	度数	構成比
育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	91	32.5%
育児休業給付のみ知っていた	78	27.9%
保険料免除のみ知っていた	3	1.1%
育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	102	36.4%
無回答	6	2.1%
合計	280	100.0%

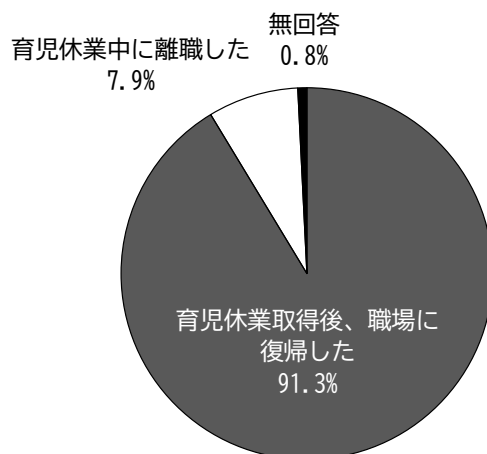
問 23 で「取得した」を選択した方のみ回答

問 23-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

育児休業取得後の職場復帰については、母親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が91.3%に対し、「育児休業中に離職した」が7.9%となっています。

対して父親では、「育児休業取得後、職場に復帰した」が9件となっています。

【母親】



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
育児休業取得後、職場に復帰した	116	91.3%	9	90.0%
育児休業中に離職した	10	7.9%	0	0.0%
無回答	1	0.8%	1	10.0%
回答者数	127	100.0%	10	100.0%
非該当	153		270	
合計	280		280	

※父親は回答者数が少ない為グラフ省略。

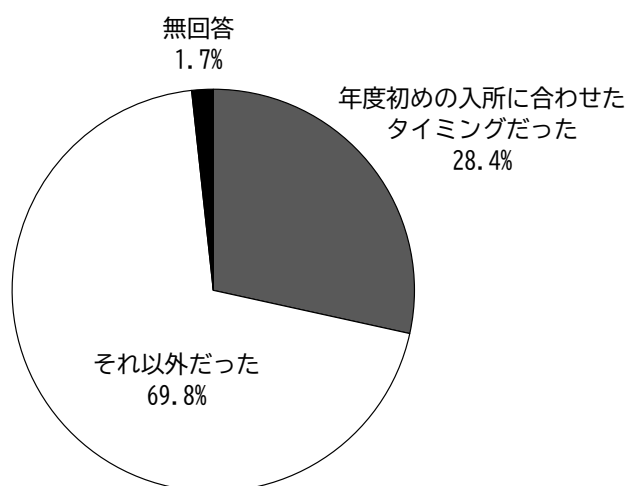
問 23-3 から問 23-5 は問 23-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方のみ回答

問 23-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングだったかについては、母親では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 28.4%に対し、「それ以外だった」が 69.8%となっています。

対して父親では、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が1件に対し、「それ以外だった」が7件となっています。

【母親】



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	33	28.4%	1	11.1%
それ以外だった	81	69.8%	7	77.8%
無回答	2	1.7%	1	11.1%
回答者数	116	100.0%	9	100.0%
非該当	164		271	
合計	280		280	

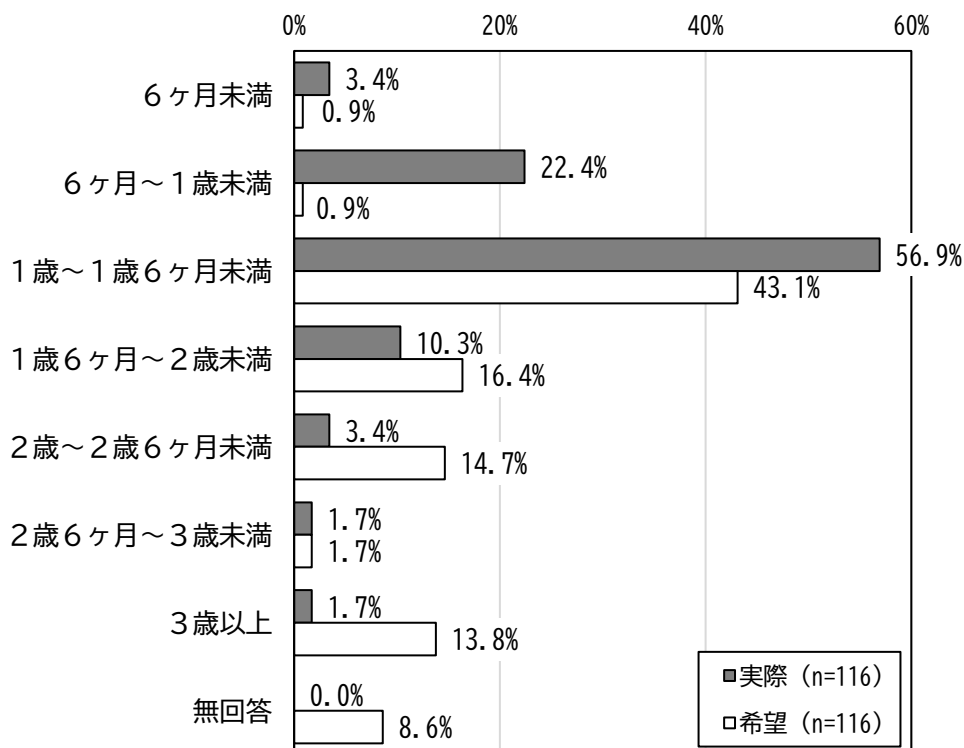
※父親は回答者数が少ない為グラフ省略。

問 23-4 復帰した時、宛名のお子さんは何歳何ヶ月でしたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、希望では何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについてお答えください。

【母親】

復帰した時のお子さんの年齢については、「1歳～1歳6ヶ月未満」が56.9%と最も多く、次いで、「6ヶ月～1歳未満」が22.4%、「1歳6ヶ月～2歳未満」が10.3%となっています。

希望する職場復帰の時のお子さんの年齢については、「1歳～1歳6ヶ月未満」が43.1%と最も多く、次いで、「1歳6ヶ月～2歳未満」が16.4%、「2歳～2歳6ヶ月未満」が14.7%となっています。



項目	実際		希望	
	度数	構成比	度数	構成比
6ヶ月未満	4	3.4%	1	0.9%
6ヶ月～1歳未満	26	22.4%	1	0.9%
1歳～1歳6ヶ月未満	66	56.9%	50	43.1%
1歳6ヶ月～2歳未満	12	10.3%	19	16.4%
2歳～2歳6ヶ月未満	4	3.4%	17	14.7%
2歳6ヶ月～3歳未満	2	1.7%	2	1.7%
3歳以上	2	1.7%	16	13.8%
無回答	0	0.0%	10	8.6%
回答者数	116	100.0%	116	100.0%
非該当	164		164	
合計	280		280	

【父親】

復帰した時のお子さんの年齢については、「6ヶ月未満」が7件と最も多く、次いで、「6ヶ月～1歳未満」が1件なっています。

希望する職場復帰の時のお子さんの年齢については、「6ヶ月未満」が3件と最も多く、次いで、「1歳～1歳6ヶ月未満」が2件、「6ヶ月～1歳未満」、「1歳6ヶ月～2歳未満」がともに1件となっています。

項目	実際		希望	
	度数	構成比	度数	構成比
6ヶ月未満	7	77.8%	3	33.3%
6ヶ月～1歳未満	1	11.1%	1	11.1%
1歳～1歳6ヶ月未満	0	0.0%	2	22.2%
1歳6ヶ月～2歳未満	0	0.0%	1	11.1%
2歳～2歳6ヶ月未満	0	0.0%	0	0.0%
2歳6ヶ月～3歳未満	0	0.0%	0	0.0%
3歳以上	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	11.1%	2	22.2%
回答者数	9	100.0%	9	100.0%
非該当	271		271	
合計	280		280	

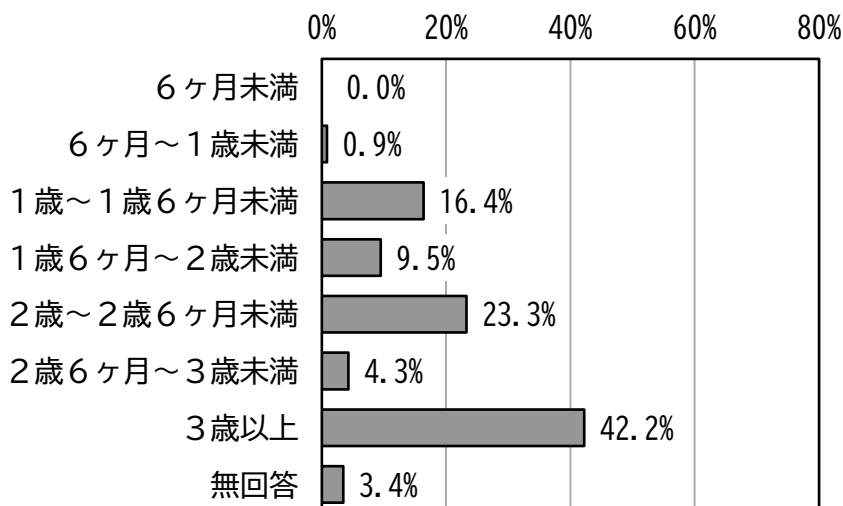
※回答者数が少ない為グラフ省略。

問 23-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで休暇を取りたかったですか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについてお答えください。

勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで休暇を取りたいかについては、母親では「3歳以上」が42.2%と最も多く、次いで、「2歳～2歳6ヶ月未満」が23.3%、「1歳～1歳6ヶ月未満」が16.4%となっています。

対して父親では、「3歳以上」が4件と最も多く、次いで、「1歳～1歳6ヶ月未満」が2件、「6ヶ月～1歳未満」、「1歳6ヶ月～2歳未満」がともに1件となっています。

【母親】



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
6ヶ月未満	0	0.0%	0	0.0%
6ヶ月～1歳未満	1	0.9%	1	11.1%
1歳～1歳6ヶ月未満	19	16.4%	2	22.2%
1歳6ヶ月～2歳未満	11	9.5%	1	11.1%
2歳～2歳6ヶ月未満	27	23.3%	0	0.0%
2歳6ヶ月～3歳未満	5	4.3%	0	0.0%
3歳以上	49	42.2%	4	44.4%
無回答	4	3.4%	1	11.1%
回答者数	116	100.0%	9	100.0%
非該当	164		271	
合計	280		280	

※父親は回答者数が少ない為グラフ省略。

問 23-4 で実際の復帰と希望が異なる方のみ回答

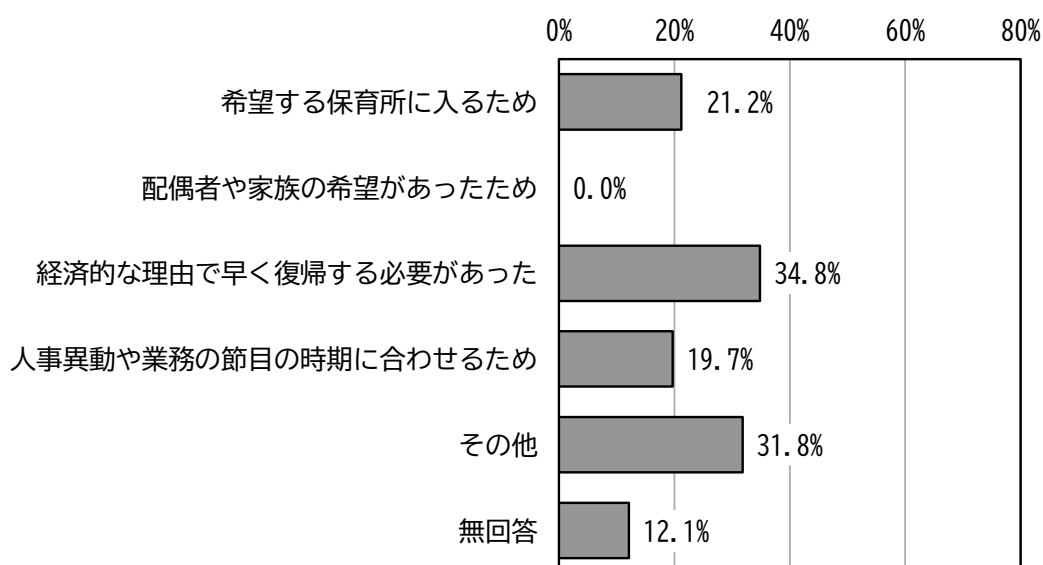
問 23-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由について伺います。①母親 ②父親のそれぞれについて、あてはまるものをすべて選んでください。

【「希望」より早く復帰した方】

希望より早く復帰した理由については、母親では「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 34.8%と最も多く、次いで、「その他」が 31.8%、「希望する保育所に入るため」が 21.2% となっています。

対して父親では、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 4件と最も多く、次いで、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 2件、「希望する保育所に入るため」、「その他」がともに 1件となっています。

【母親】



項目	母親		父親	
	度数	比率	度数	比率
希望する保育所に入るため	14	21.2%	1	14.3%
配偶者や家族の希望があったため	0	0.0%	0	0.0%
経済的な理由で早く復帰する必要があった	23	34.8%	4	57.1%
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	13	19.7%	2	28.6%
その他	21	31.8%	1	14.3%
無回答	8	12.1%	0	0.0%
回答者数	66		7	
非該当	214		273	
合計	280		280	

※父親は回答者数が少ない為グラフ省略。

【「希望」より遅く復帰した方】

【母親】

希望より遅く復帰した理由については、「希望する保育所に入れなかったため」が4件と最も多く、次いで、「その他」が1件となっています。

項目	母親		父親	
	度数	比率	度数	比率
希望する保育所に入れなかったため	4	66.7%	0	0.0%
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	0	0.0%	0	0.0%
配偶者や家族の希望があったため	0	0.0%	0	0.0%
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	0	0.0%	0	0.0%
子どもをみてる人がいなかったため	0	0.0%	0	0.0%
その他	1	16.7%	0	0.0%
無回答	1	16.7%	2	100.0%
回答者数	6		2	
非該当	274		278	
合計	280		280	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

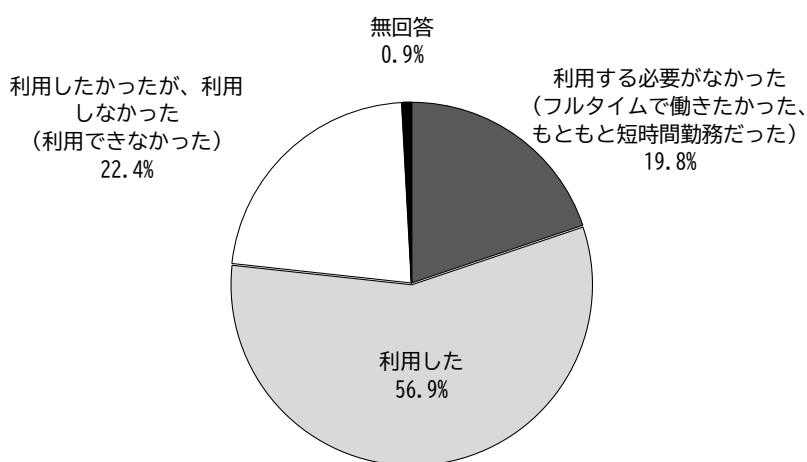
問 23-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方のみ回答

問 23-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用したかについては、母親では「利用した」が56.9%と最も多く、次いで、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が22.4%、「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が19.8%となっています。

対して父親では、「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が6件と最も多く、次いで、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が2件となっています。

【母親】



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	23	19.8%	6	66.7%
利用した	66	56.9%	0	0.0%
利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)	26	22.4%	2	22.2%
無回答	1	0.9%	1	11.1%
回答者数	116	100.0%	9	100.0%
非該当	164		271	
合計	280		280	

※父親は回答者数が少ない為グラフ省略。

問 23-7 で「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」を選択した方のみ回答

問 23-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。（1）母親（2）父親のそれぞれについて、あてはまるものをすべて選んでください。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由については、母親では「仕事が忙しかった」が9件と最も多く、次いで、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」、「短時間勤務にすると給与が減額される」がともに8件となっています。

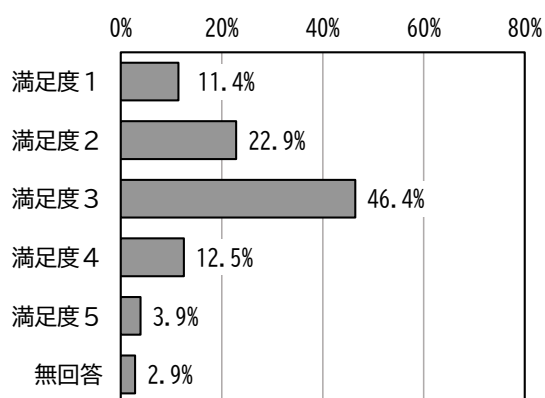
対して父親では、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」、「短時間勤務にすると給与が減額される」がともに1件となっています。

項目	母親		父親	
	度数	比率	度数	比率
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	8	30.8%	1	50.0%
仕事が忙しかった	9	34.6%	0	0.0%
短時間勤務にすると給与が減額される	8	30.8%	1	50.0%
短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	1	3.8%	0	0.0%
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0	0.0%	0	0.0%
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	0	0.0%	0	0.0%
子育てや家事に専念するため退職した	1	3.8%	0	0.0%
職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	7	26.9%	0	0.0%
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	1	3.8%	0	0.0%
その他	2	7.7%	0	0.0%
無回答	1	3.8%	1	50.0%
回答者数	26		2	
非該当	254		278	
合計	280		280	

※回答者数が少ない為グラフ省略。

問 24 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてあてはまるものを1つ選んでください。

地域における子育ての環境や支援への満足度については、「満足度3」が46.4%と最も多く、次いで、「満足度2」が22.9%、「満足度4」が12.5%となっています。



項目	度数	構成比
満足度1	32	11.4%
満足度2	64	22.9%
満足度3	130	46.4%
満足度4	35	12.5%
満足度5	11	3.9%
無回答	8	2.9%
合計	280	100.0%

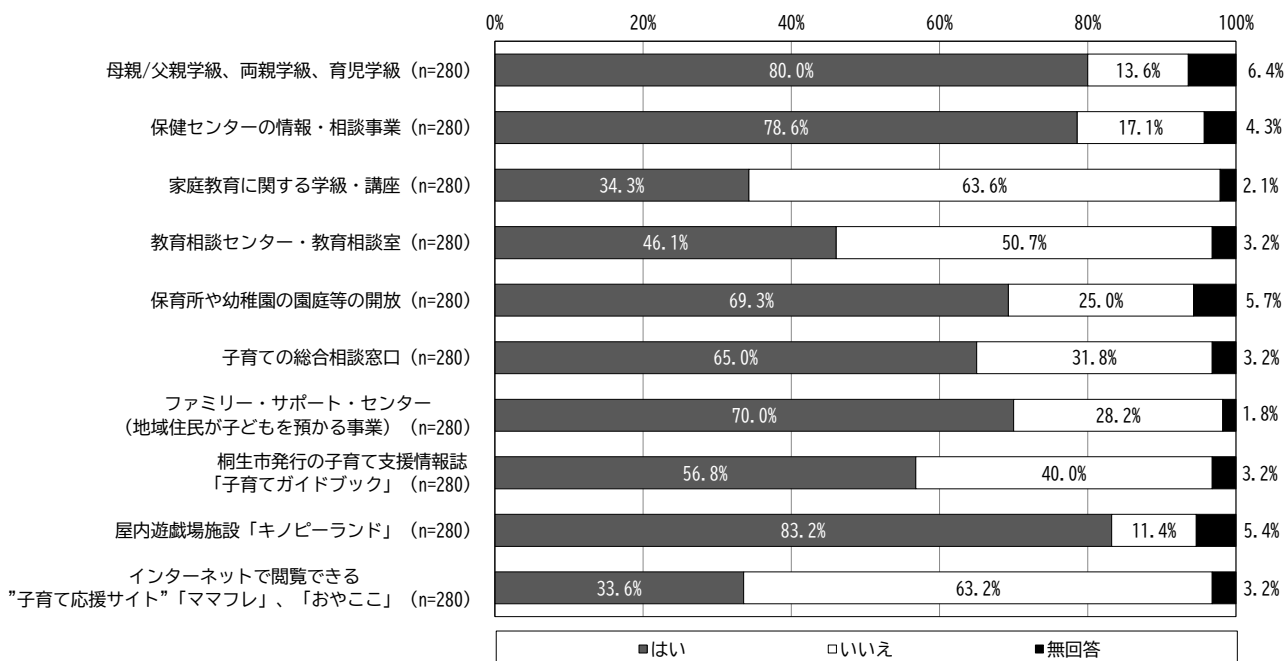
※満足度は5点満点

問 25 下記の①から⑩の事業について、それぞれA・B・Cの「はい」または「いいえ」に○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

【A.知っている】

子育て支援事業を知っているかについては、「はい」では『屋内遊戯場施設「キノピーランド」』が83.2%と最も多く、次いで、『母親/父親学級、両親学級、育児学級』が80.0%、『保健センターの情報・相談事業』が78.6%となっています。

対して「いいえ」では、『家庭教育に関する学級・講座』が63.6%と最も多く、次いで、『インターネットで閲覧できる”子育て応援サイト”「ママフレ」、「おやここ」』が63.2%、『教育相談センター・教育相談室』が50.7%となっています。

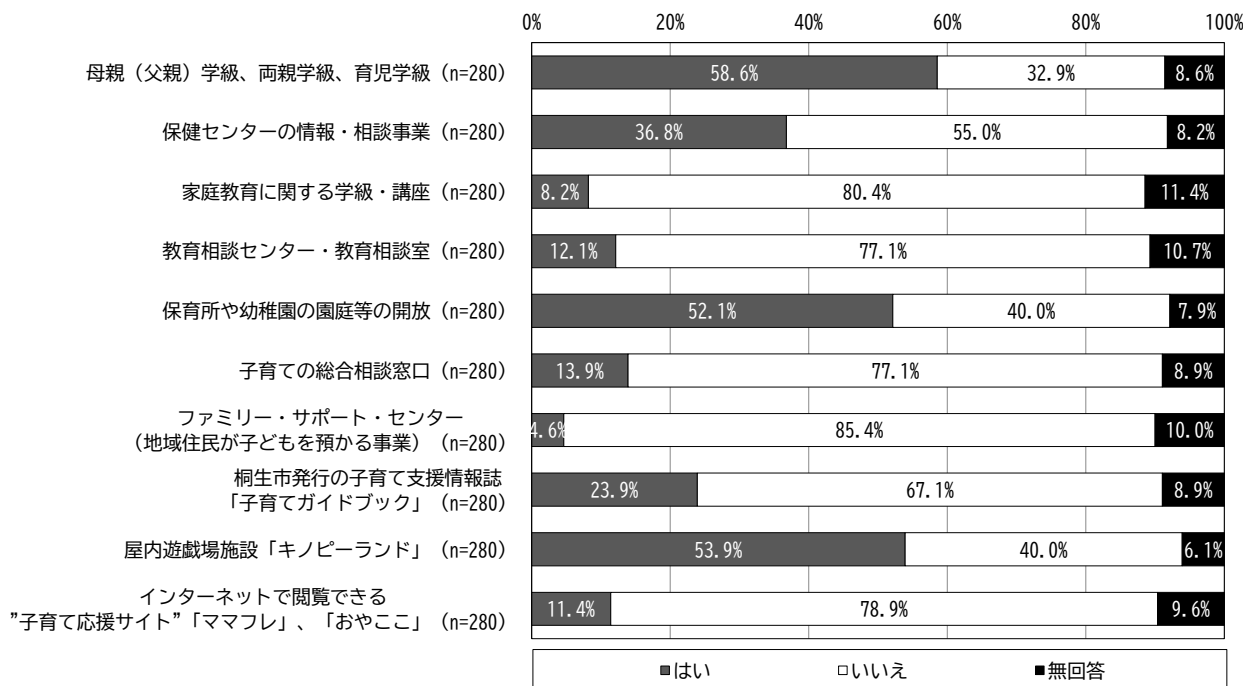


項目 (度数)	はい	いいえ	無回答	合計
母親/父親学級、両親学級、育児学級	224	38	18	280
保健センターの情報・相談事業	220	48	12	280
家庭教育に関する学級・講座	96	178	6	280
教育相談センター・教育相談室	129	142	9	280
保育所や幼稚園の園庭等の開放	194	70	16	280
子育ての総合相談窓口	182	89	9	280
ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	196	79	5	280
桐生市発行の子育て支援情報誌「子育てガイドブック」	159	112	9	280
屋内遊戯場施設「キノピーランド」	233	32	15	280
インターネットで閲覧できる”子育て応援サイト”「ママフレ」、「おやここ」	94	177	9	280
項目 (構成比)	はい	いいえ	無回答	合計
母親/父親学級、両親学級、育児学級 (n=280)	80.0%	13.6%	6.4%	100.0%
保健センターの情報・相談事業 (n=280)	78.6%	17.1%	4.3%	100.0%
家庭教育に関する学級・講座 (n=280)	34.3%	63.6%	2.1%	100.0%
教育相談センター・教育相談室 (n=280)	46.1%	50.7%	3.2%	100.0%
保育所や幼稚園の園庭等の開放 (n=280)	69.3%	25.0%	5.7%	100.0%
子育ての総合相談窓口 (n=280)	65.0%	31.8%	3.2%	100.0%
ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業) (n=280)	70.0%	28.2%	1.8%	100.0%
桐生市発行の子育て支援情報誌「子育てガイドブック」 (n=280)	56.8%	40.0%	3.2%	100.0%
屋内遊戯場施設「キノピーランド」 (n=280)	83.2%	11.4%	5.4%	100.0%
インターネットで閲覧できる”子育て応援サイト”「ママフレ」、「おやここ」 (n=280)	33.6%	63.2%	3.2%	100.0%

【B. 利用したことがある】

子育て支援事業を利用したことがあるかについては、「はい」では『母親（父親）学級、両親学級、育児学級』が58.6%と最も多く、次いで、『屋内遊戯場施設「キノピーランド」』が53.9%、『保育所や幼稚園の園庭等の開放』が52.1%となっています。

対して「いいえ」では、『ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）』が85.4%と最も多く、次いで、『家庭教育に関する学級・講座』が80.4%、『インターネットで閲覧できる”子育て応援サイト”「ママフレ」、「おやここ」』が78.9%となっています。

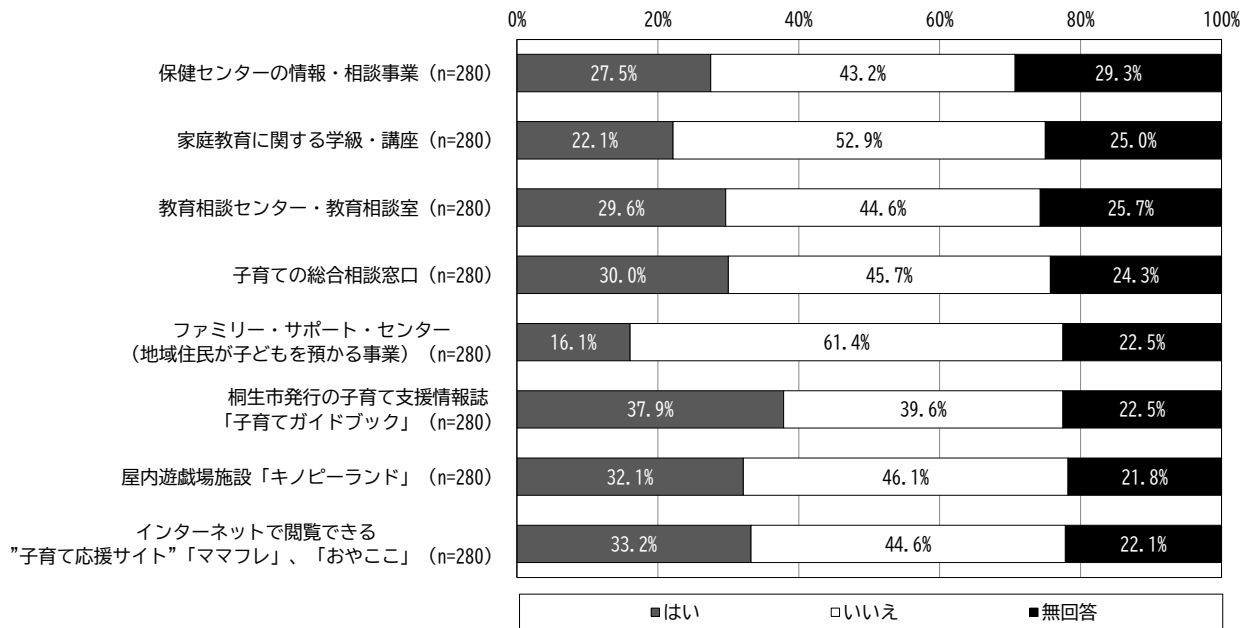


項目 (度数)	はい	いいえ	無回答	合計
母親（父親）学級、両親学級、育児学級	164	92	24	280
保健センターの情報・相談事業	103	154	23	280
家庭教育に関する学級・講座	23	225	32	280
教育相談センター・教育相談室	34	216	30	280
保育所や幼稚園の園庭等の開放	146	112	22	280
子育ての総合相談窓口	39	216	25	280
ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	13	239	28	280
桐生市発行の子育て支援情報誌「子育てガイドブック」	67	188	25	280
屋内遊戯場施設「キノピーランド」	151	112	17	280
インターネットで閲覧できる”子育て応援サイト”「ママフレ」、「おやここ」	32	221	27	280
項目 (構成比)	はい	いいえ	無回答	合計
母親（父親）学級、両親学級、育児学級 (n=280)	58.6%	32.9%	8.6%	100.0%
保健センターの情報・相談事業 (n=280)	36.8%	55.0%	8.2%	100.0%
家庭教育に関する学級・講座 (n=280)	8.2%	80.4%	11.4%	100.0%
教育相談センター・教育相談室 (n=280)	12.1%	77.1%	10.7%	100.0%
保育所や幼稚園の園庭等の開放 (n=280)	52.1%	40.0%	7.9%	100.0%
子育ての総合相談窓口 (n=280)	13.9%	77.1%	8.9%	100.0%
ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業） (n=280)	4.6%	85.4%	10.0%	100.0%
桐生市発行の子育て支援情報誌「子育てガイドブック」 (n=280)	23.9%	67.1%	8.9%	100.0%
屋内遊戯場施設「キノピーランド」 (n=280)	53.9%	40.0%	6.1%	100.0%
インターネットで閲覧できる”子育て応援サイト”「ママフレ」、「おやここ」 (n=280)	11.4%	78.9%	9.6%	100.0%

【C. 今後利用したい】

子育て支援事業を今後利用したいかについては、「はい」では『桐生市発行の子育て支援情報誌「子育てガイドブック」』が37.9%と最も多く、次いで、『インターネットで閲覧できる”子育て応援サイト”「ママフレ」、「おやここ」』が33.2%、『屋内遊戯場施設「キノピーランド」』が32.1%となっています。

対して「いいえ」では、『ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）』が61.4%と最も多く、次いで、『家庭教育に関する学級・講座』が52.9%、『屋内遊戯場施設「キノピーランド」』が46.1%となっています。



項目 (度数)	はい	いいえ	無回答	合計
保健センターの情報・相談事業	77	121	82	280
家庭教育に関する学級・講座	62	148	70	280
教育相談センター・教育相談室	83	125	72	280
子育ての総合相談窓口	84	128	68	280
ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	45	172	63	280
桐生市発行の子育て支援情報誌「子育てガイドブック」	106	111	63	280
屋内遊戯場施設「キノピーランド」	90	129	61	280
インターネットで閲覧できる”子育て応援サイト”「ママフレ」、「おやここ」	93	125	62	280
項目 (構成比)	はい	いいえ	無回答	合計
保健センターの情報・相談事業 (n=280)	27.5%	43.2%	29.3%	100.0%
家庭教育に関する学級・講座 (n=280)	22.1%	52.9%	25.0%	100.0%
教育相談センター・教育相談室 (n=280)	29.6%	44.6%	25.7%	100.0%
子育ての総合相談窓口 (n=280)	30.0%	45.7%	24.3%	100.0%
ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業) (n=280)	16.1%	61.4%	22.5%	100.0%
桐生市発行の子育て支援情報誌「子育てガイドブック」 (n=280)	37.9%	39.6%	22.5%	100.0%
屋内遊戯場施設「キノピーランド」 (n=280)	32.1%	46.1%	21.8%	100.0%
インターネットで閲覧できる”子育て応援サイト”「ママフレ」、「おやここ」 (n=280)	33.2%	44.6%	22.1%	100.0%

IV. 資料編

桐生市 子ども・子育て支援に関するアンケート調査



保護者のみなさまには、日頃から市政へのご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。
桐生市では、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会の実現を目的とした「子ども・子育て支援新制度」の成立を契機、「桐生市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、様々な子育て支援施策を進めておりますが、このたび、現計画の期間満了に伴い、第3期となる新たな「桐生市子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなりました。

このアンケート調査は、第3期計画を策定するにあたり、市民のみならず、子ども・子育てに関する生活実態やご意見・ご要望などを把握するため、無作為に抽出した就学前・小学校低学年のお子さんがいる保護者の方にお願ひするものです。

ご回答いただいた内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただきます。回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもなれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、市の子ども・子育てに関する施策を検討するための重要な調査ですので、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年12月

桐生市長 荒木 恵司

今回の調査票の記入にあたってお読みください

記入上の注意

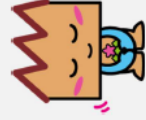
- この調査票は、封筒の宛名のお子さんについて、お答えください。
※ご兄弟姉妹がいる場合には、お間違えの無いようにご注意ください。
- 調査票は、宛名のお子さんの保護者の方にお答えください。
- 回答は、この用紙に直接記入してください。あてはまる回答の数字に○印をつけていただく場合と、□(しかく)に数字を記入する場合があります。設問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
●設問ごとに、1つまたは該当するすべての番号(1、2など)を選び、○(マル)で囲んでください。
●記号(ア、イなど)がある場合は該当するものを選び、○(マル)で囲んでください。
●□(しかく)には、1つの数字が入ります
時間に関する設問は、24時間表記(00~24)で記入してください。
- ご記入いただいた調査票は、令和5年12月20日(水)までに、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストにご投函ください。切手は必要ありません。なお、桐生市内の保育園や幼稚園、認定こども園にご提出いただくこともできます。

用語の定義

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

幼稚園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設(学校教育法第22条)
保育所	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設(児童福祉法第39条)
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(幼学館)の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
放課後児童クラブ	保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するもの
子育て支援教育	教育・保育及びその他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
育児休業	家庭での教育を含めた広い意味 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給されるほか、保育所に入れない場合等、2歳まで育児休業が取得可能

設問が多いとは思いますが、これからの桐生市の子育て環境を良いものにしていくため、是非ご協力ください。



お住まいの地域について伺います。

問1 お住まいの地域はどの小学校区ですか。あてはまるものを1つ選んでください。

- | | | | |
|----------|-----------|-------------|------------------------------------|
| 1. 東小学校 | 6. 広沢小学校 | 11. 菱小学校 | 14. 新里北小学校 |
| 2. 西小学校 | 7. 梅田南小学校 | 12. 天沼小学校 | 17. 黒保根学園 |
| 3. 南小学校 | 8. 相生小学校 | 13. 神明小学校 | 18. 分からない |
| 4. 北小学校 | 9. 川内小学校 | 14. 新里中央小学校 | <small>※分からない方は町番をご記入ください。</small> |
| 5. 埴野小学校 | 10. 桜木小学校 | 15. 新里東小学校 | () |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況について伺います。

問2 宛名のお子さんの生年月を教えてください。

平成・令和 年 月 日生まれ

問3 宛名のお子さんは何人兄弟(姉妹)ですか。宛名のお子さんを含んだ人数をお答えください。また、2人以上の場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

人兄弟(姉妹) 末子の生年月 平成・令和 年 月 日生まれ

問4 この調査票を記入される方はどなたですか。あてはまるものを1つ選んでください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票を記入される方の配偶者について、あてはまるものを1つ選んでください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしているのはどなたですか。お子さんからみた関係であてはまるものを1つ選んでください。

1. 父母ともに 3. 主に父親 5. その他()
2. 主に母親 4. 主に祖父母

子どもの育ちをめぐる環境について伺います。

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係であてはまるものを1つ選んでください。

1. 父母ともに 3. 父親 5. 幼稚園 7. 認定こども園
2. 母親 4. 祖父母 6. 保育所 8. その他()

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、大きく影響すると思われる環境をすべて選んでください。

1. 家庭 3. 幼稚園 5. 認定こども園
2. 地域 4. 保育所 6. その他()

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる ⇒ 問9-1へ
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる ⇒ 問9-1へ
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる ⇒ 問9-2へ
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる ⇒ 問9-2へ
5. いずれもない ⇒ 問10へ

【問9で「1」または「2」を選んだ方に伺います。】

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他()

【問9で「3」または「4」を選んだ方に伺います。】

問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他()

問10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人(場所)はありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

1. いる/ある ⇒ 問10-1へ 2. いない/ない ⇒ 問11へ

【問 10 で「1. いる/ある」を選んだ方に伺います。】

問 10-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人はどなた（場所）ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

- 1. 祖父母等の親族
- 2. 友人や知人
- 3. 近所の人
- 4. 子育て支援施設（地域子育て支援センター、児童館等）・NPO
- 5. 保健所・保健センター
- 6. 保育士
- 7. 幼稚園教諭
- 8. 民生委員・児童委員
- 9. かかりつけの医師
- 10. 自治体の子育て関連担当窓口
- 11. その他（例：ベビーマッサージ）

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいと思いますか。ご自由にお書きください。

.....

.....

.....

宛名のお子さんの保護者の就業状況について伺います。



このアンケートにおいて、用語の定義は以下のとおりです。
 フルタイム：週5日かつ1日8時間程度の就業
 パート・アルバイト等：上記フルタイム以外の就業

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就業状況（自営業、家族従事者含む）について伺います。
 (1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

(1)母親	(2)父親
1	フルタイムで就業しており、産休・育休・介護休業中ではない
2	フルタイムで就業しているが、産休・育休・介護休業中である
3	パート・アルバイト等で就業しており、産休・育休・介護休業中ではない
4	パート・アルバイト等で就業しているが、産休・育休・介護休業中である
5	以前は就業していたが、現在は就業していない
6	これまで就業したことがない

【問 12 (1) 母親 (2) 父親いずれかまたは両方で「1」から「4」まで（就業している）を選んだ方に伺います。】

問 12-1 就業の状況（就業日数、就業時間）を、(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについてお答えください。一定でない場合は最も多いパターンでお答えください。産休・育休・介護休業中の方は休業前の状況でお答えください。

(1) 母親	(2) 父親
就業日数 週当たり <input type="text"/> 日	就業日数 週当たり <input type="text"/> 日
就業時間（残業含む） 1日当たり約 <input type="text"/> 時間	就業時間（残業含む） 1日当たり約 <input type="text"/> 時間

【問 12 (1) 母親 (2) 父親いずれかまたは両方で「1」から「4」まで（就業している）を選んだ方に伺います。】

問 12-2 家を出る時刻と帰宅時刻を、(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについてお答えください。一定でない場合は最も多いパターンでお答えください。産休・育休・介護休業中の方は休業前の状況でお答えください。

(1) 母親	(2) 父親
家を出る時刻 <input type="text"/> 時 帰宅時刻 <input type="text"/> 時	家を出る時刻 <input type="text"/> 時 帰宅時刻 <input type="text"/> 時
※ 24時間添記で記入(例) 0.9時・1.8時	

【問 12 (1) 母親 (2) 父親いずれかまたは両方で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就業している）を選んだ方に伺います。⇒ 該当しな方は、問 14 へ】

問 13 フルタイムへの転換希望はありますか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

(1)母親	(2)父親
1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	パート・アルバイト等で就業を続けることを希望する
4	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい



【問 12 (1) 母親 (2) 父親いずれかまたは両方で「5」または「6」(就労していない)を選んでください。⇒ 該当しない方は、問 15へ】

問 14 就労の希望はありますか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。また、「3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ場合は、希望する就労形態を選び、ご記入ください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)	1. 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)
2. 1年以上先で、一番下の子どもが <input type="checkbox"/> 歳になったところに就労したい	2. 1年以上先で、一番下の子どもが <input type="checkbox"/> 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい ⇒ 希望する就労形態	3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい ⇒ 希望する就労形態
ア. フルタイム	ア. フルタイム
イ. パート、アルバイト等	イ. パート、アルバイト等
⇒ 適当たり <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 1日当たり <input type="checkbox"/> 時間	⇒ 適当たり <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 1日当たり <input type="checkbox"/> 時間

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について伺います。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

1. 利用している ⇒ 問 15-1へ 2. 利用していない ⇒ 問 15-5へ

【問 15-1～問 15-4は、問 15で「1. 利用している」を選んでください。】

問 15-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用しているものを選んでください。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの)
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外保育施設
10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもを家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
12. その他 ()

問 15-2 問 15-1で選んだ施設(事業)をどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。複数利用している場合は合算した内容でご記入ください。

(1) 現在	週当たり <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 1日当たり約 <input type="checkbox"/> 時間 (<input type="checkbox"/> 時～ <input type="checkbox"/> 時)
(2) 希望	週当たり <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 1日当たり約 <input type="checkbox"/> 時間 (<input type="checkbox"/> 時～ <input type="checkbox"/> 時)

※ 24時間登記で記入(例) 0.9時～1.8時

問 15-3 問 15-1で選んだ施設(事業)はどこにありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

1. 柳生市内 2. 他の市区町村

問 15-4 問 15-1で選んだ施設(事業)を利用して理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 子どもの教育や発達のため

2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している

3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労の予定がある/求職中である

4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介している

5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障がいがある

6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である

7. その他 ()

【問 15で「2. 利用していない」を選んでください。】

問 15-5 利用していない理由は何ですか。最もあてはまるものを1つ選んでください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親が父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない

2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている

3. 近所の人や父母の友人・知人がみている

4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない

5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない

6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない

7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない

8. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら利用しようと考えている)

9. その他 ()

【全員に伺います。】

問 16 現在、利用している、利用していないかわからず、宛名のお子さんの平日の平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える施設（事業）をお答えください。定期的（継続的）に利用したいものを①で選んでください。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。保育料は、月額 0 円～44,000 円です。

- | |
|---|
| 1. 幼稚園（通常の就園時間の利用） |
| 2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ） |
| 3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの） |
| 4. 認定こども園（幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設） |
| 5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね 6～19 人のもの） |
| 6. 家庭的保育（保育者の家庭等で 5 人以下の子どものを保育する事業） |
| 7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設） |
| 8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが自治体が認証・認定した施設） |
| 9. その他の認可外保育施設 |
| 10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもを家庭で保育する事業） |
| 11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業） |
| 12. その他（ ） |

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所について伺います。あてはまるものを①で選んでください。

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 桐生市内 | 2. 他の市区町村 |
|---------|-----------|

【問 16 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」を選び、かつ「3. 認可保育所」から「12. その他」までのいずれかを選んだ方に伺います。⇒ 該当しない方は、問 17 へ】

問 16-2 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。あてはまるものを①で選んでください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について伺います。

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援センター等を利用していますか。あてはまるものを①で選び、おおよその利用回数をお答えください。

- | | | |
|--|------|---------------------------------|
| 1. 地域子育て支援センター ※ 週当たり <input type="checkbox"/> 回 | もしくは | 月当たり <input type="checkbox"/> 回 |
| 2. その他類似の事業 週当たり <input type="checkbox"/> 回 | もしくは | 月当たり <input type="checkbox"/> 回 |
| (団体名:) | | |
| 3. 利用していない | | |

※ 子育て支援センター…親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場です。市内では、桐生市子育て支援センターと市内の私立認定こども園等10園で設置されている子育て支援センターがあります。

問 18 問 17 の事業について、今は利用していないが今後利用したい、あるいは今より利用日数を増やしたいと思いませんか。あてはまるものを①で選び、おおよその利用回数をお答えください。

- | | | | |
|------------------------------|-------------------------------------|------|-----------------------------------|
| 1. 利用していないが、今後利用したい | → 週当たり <input type="checkbox"/> 回 | もしくは | 月当たり <input type="checkbox"/> 回 |
| 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい | → 週当たり更に <input type="checkbox"/> 回 | もしくは | 月当たり更に <input type="checkbox"/> 回 |
| 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない | | | |

問 19 下記の①から⑨の事業について、それぞれA・B・Cの「はい」または「いいえ」に○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A	B	C
	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
記入例	(はい) いいえ	(はい) いいえ	(いいえ) はい
①母親（父親）学級、両親学級、育児学級	はい	はい	はい
②保健センターの情報・相談事業	はい	はい	はい
③家庭教育に関する学級・講座	はい	はい	はい
④教育相談センター・教育相談室	はい	はい	はい
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	はい	はい
⑥子育ての総合相談窓口	はい	はい	はい
⑦桐生市発行の子育て支援情報誌「子育てガイドブック」	はい	はい	はい
⑧屋内遊戯施設「キノビーランド」	はい	はい	はい
⑨インターネットで閲覧できる「子育て講座サイト」「ママフレ」、「おやこ」	はい	はい	はい



宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について伺います。

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。(1) 土曜日 (2) 日曜日・祝日のそれぞれについてあてはまるものを1つ選び、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日	(2) 日曜日・祝日
1. 利用する必要はない	1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい	2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1~2回は利用したい	3. 月に1~2回は利用したい
利用したい時間帯 □□時~□□時まで ※ 24時間表記で記入(例) 0.9時~1.8時	利用したい時間帯 □□時~□□時まで ※ 24時間表記で記入(例) 0.9時~1.8時

【問 20(1)土曜日(2)日曜日・祝日のいずれかまたは両方で、「3.月に1~2回は利用したい」を選んだ方に伺います。】

問 20-1 毎週ではない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他 ()

【幼稚園を利用されている方に伺います。⇒ 該当しない方は、問 22へ】

問 21 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休暇中に教育・保育の事業の利用希望はありますか。あてはまるものを1つ選び、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかります。

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯 □□時~□□時
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	利用したい時間帯 □□時~□□時
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	利用したい時間帯 □□時~□□時

※ 24時間表記で記入(例) 0.9時~1.8時

【問 21で「3.休みの期間中、週に数日利用したい」を選んだ方に伺います。】

問 21-1 毎日ではない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 週に数回仕事が入るため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他 ()

宛名のお子さんが病気の際の対応について伺います。
【平日の教育・保育を利用している方(問 15で「1.利用している」を選んだ方)のみ。
⇒ 該当しない方は、問 23へ】

問 22 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで施設(事業)を利用できなかったことはありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

1. あった ⇒ 問 22-1へ
2. なかった ⇒ 問 23へ

【問 22で「1. あった」を選んだ方に伺います。】

問 22-1 その時どうしましたか。あてはまるものをすべて選び、それぞれ日数もご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

	最近1年間の対応	
ア. 父親が仕事を休んで見た	□□日	□□日
イ. 母親が仕事を休んで見た	□□日	□□日
ウ. (同居者を含む)親族・知人に看てもらった	□□日	□□日
エ. 父・母のうち就労していない方が見た	□□日	□□日
オ. 病児・病児の保育を利用した保育所(園)で実施しているサービスを含む	□□日	□□日
カ. ベビーシッターを利用した	□□日	□□日
キ. ファミリー・サポーターを利用した(親・家族別強化事業)による利用を含む	□□日	□□日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□日	□□日
ケ. その他 ()	□□日	□□日

【問 22-1で「ア」または「イ」(休んだ)を選んだ方に伺います。⇒ 該当しない方は、問 22-5へ】

問 22-2 その時、「できれば病児・病児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。あてはまるものを1つ選び、希望する日数もご記入ください。なお、施設の利用には一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病児保育施設等を利用したい 利用希望日数 □□日 ⇒ 問 22-3へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 22-4へ

【問 22-2で「1. できれば病児・病児保育施設等を利用したい」を選んだ方に伺います。】

問 22-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思えますか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所へ保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ()

【問22-2で「2. 利用したいと思わない」を選んだ方に伺います。】

問22-4 そう思われる理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

- 1. 病児、病後児を他人に看でもらうのは不安
- 2. 地域の事業の質に不安がある
- 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間など）がよくない
- 4. 利用料がかかると高い
- 5. 利用料がわからない
- 6. 親が仕事を休んで対応できる
- 7. その他

【問22-1で「ウ」から「ケ」のいずれかを選んだ方に伺います。⇒ 該当しな方は、問23へ】

問22-5 その時、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたが、あてはまるものを1つ選び、日数についてもご記入ください。

- 1. できれば仕事を休んで看たい 日 ⇒ 問23へ
- 2. 休んで看るとは非常に難しい 日 ⇒ 問22-6へ

【問22-5で「2. 休んで看るとは非常に難しい」を選んだ方に伺います。】

問22-6 そう思われる理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

- 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
- 2. 自営業なので休めない
- 3. 休暇日数が足りないで休めない
- 4. その他

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について伺います。

【全員に伺います。】

問23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。あてはまるものをすべて選び、ある場合は、最近1年間当たりのおおよその利用日数をご記入ください。

利用している施設（事業）・日数（年間）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1. 一時預かり（理由を問わず、保育所等で一時的に子どもを保育する事業）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 幼稚園の預かり保育	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 夜間看護等事業：トワイライトステイ（児童看護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. ベビーシッター	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 利用していない	⇒ 問23-1へ						

【問23で「7. 利用していない」を選んだ方に伺います。⇒ 該当しな方は、問24へ】

問23-1 現在利用していない理由は何か。あてはまるものをすべて選んでください。

- 1. 特に利用する必要がない
- 2. 利用したい事業が地域にない
- 3. 地域の事業の質に不安がある
- 4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
- 5. 利用料がかかると高い
- 6. 利用料がわからない
- 7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
- 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
- 9. その他

問24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号を1つ選んでください。また、「1. 利用したい」を選んだ方は、利用したい日数の合計を記入し、あてはまる目的の記号もすべてを選び、目的別の内訳の日数をそれぞれご記入ください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	合計	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の買い事等）、リフレッシュ目的																		
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ウ. 不定期の就労	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
エ. その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 利用する必要はない ⇒ 問25へ																		

【問24で「1. 利用したい」を選んだ方に伺います。】

問24-1 問24の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

- 1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）
- 2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援センター等）
- 3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所へ保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
- 4. その他

問 25 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りかけや年間泊りかけから家族以外に預ける必要があると思いませんか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無についてあてはまる番号を1つ選んでください。また、「1. 利用したい」を選んだ方は、利用したい泊数の合計を記入し、あてはまる目的の記号すべてを選び、目的別の泊数の泊数をそれぞれ記入してください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	合計	<input type="checkbox"/> 泊	<input type="checkbox"/> 泊	<input type="checkbox"/> 泊	<input type="checkbox"/> 泊	<input type="checkbox"/> 泊
ア. 冠婚葬祭						
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安						
ウ. 保護者や家族の病気						
エ. その他（ ）						
2. 利用する必要はない						

小学校就学後の放課後の過ごし方について伺います。
【令和6年4月に小学校に入学する宛名のお子さんのみ。⇒ 該当しなれば、問30へ】

問 26 宛名のお子さん小学校入学後、低学年（1～3年生）のときは、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所過ごさせたいですか。あてはまるものをすべて選び、それぞれ希望する週当たり日数および時間を記入してください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかる場合があります。

1. 自宅	<input type="checkbox"/> 週	<input type="checkbox"/> 日	6. 放課後児童クラブ ※3	<input type="checkbox"/> 週	<input type="checkbox"/> 日
2. 祖父母宅や友人・知人宅	<input type="checkbox"/> 週	<input type="checkbox"/> 日	↓ 下校時から	<input type="checkbox"/> 時まで ※24時間表記で記入	
3. 習い事（ピアノ教室、学習塾など）	<input type="checkbox"/> 週	<input type="checkbox"/> 日	7. ファミリー・サポート・センター	<input type="checkbox"/> 週	<input type="checkbox"/> 日
4. 児童館 ※1	<input type="checkbox"/> 週	<input type="checkbox"/> 日	8. その他（公民館、公園など）	<input type="checkbox"/> 週	<input type="checkbox"/> 日
5. 放課後子ども教室 ※2	<input type="checkbox"/> 週	<input type="checkbox"/> 日			

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用する場合は「6」に回答
※2 「放課後子ども教室」…地域の皆さまの協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習、スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。
※3 「放課後児童クラブ」…地域によって児童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により星間家庭にいない場合などに、子どもの生活の場を提供するものです。市内のすべての小学校・義務教育学校に設置されており、月額平均8～9千円の保護者負担金（割引制度あり）がかかります。

問 27 宛名のお子さん小学校入学後、高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所過ごさせたいですか。あてはまるものをすべて選び、それぞれ希望する週当たり日数および時間を記入してください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかる場合があります。
※ だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	<input type="checkbox"/> 週	<input type="checkbox"/> 日	6. 放課後児童クラブ ※3	<input type="checkbox"/> 週	<input type="checkbox"/> 日
2. 祖父母宅や友人・知人宅	<input type="checkbox"/> 週	<input type="checkbox"/> 日	↓ 下校時から	<input type="checkbox"/> 時まで ※24時間表記で記入	
3. 習い事（ピアノ教室、学習塾など）	<input type="checkbox"/> 週	<input type="checkbox"/> 日	7. ファミリー・サポート・センター	<input type="checkbox"/> 週	<input type="checkbox"/> 日
4. 児童館 ※1	<input type="checkbox"/> 週	<input type="checkbox"/> 日	8. その他（公民館、公園など）	<input type="checkbox"/> 週	<input type="checkbox"/> 日
5. 放課後子ども教室 ※2	<input type="checkbox"/> 週	<input type="checkbox"/> 日			

【問26または問27で「6. 放課後児童クラブ」を選んだ方に伺います。】

問 28 宛名のお子さんについて、土曜日・日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望がありますか。(1) 土曜日 (2) 日曜日・祝日のそれぞれについてあてはまるものを1つ選び、利用希望がある場合は時間を記入してください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日	<input type="checkbox"/> 時～ <input type="checkbox"/> 時	<input type="checkbox"/> 時～ <input type="checkbox"/> 時
1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	↑	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	↑	利用したい時間帯
3. 利用する必要はない		※ 24時間表記で記入（例）09時～18時

(2) 日曜日・祝日	<input type="checkbox"/> 時～ <input type="checkbox"/> 時	<input type="checkbox"/> 時～ <input type="checkbox"/> 時
1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	↑	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	↑	利用したい時間帯
3. 利用する必要はない		※ 24時間表記で記入（例）09時～18時

問 29 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休学期間中に、放課後児童クラブの利用希望がありますか。あてはまるものを1つ選び、利用希望がある場合は時間を記入してください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかります。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	↑	利用したい時間帯	<input type="checkbox"/> 時～ <input type="checkbox"/> 時
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	↑	利用したい時間帯	<input type="checkbox"/> 時～ <input type="checkbox"/> 時
3. 利用する必要はない		※ 24時間表記で記入（例）09時～18時	

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について伺います。

【全員に伺います。】

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。また、取得していない場合は、その理由をお答えください。

(1)母親	(2)父親
1	1 働いていなかった
2	2 取得した(取得中である)
3	3 取得していない

取得していない理由(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものをすべて選んでください。

(1)母親	(2)父親
1	1 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2 仕事が忙しかった
3	3 (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4	4 仕事に戻るのが難しそうだった
5	5 昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6 収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7 保育所(園)などに預けることができた
8	8 配偶者が育児休業制度を利用した
9	9 配偶者が無職、祖父母等の親戚にみてもらえするなど、制度を利用する必要がなかった
10	10 子育てや家事に専念するため退職した
11	11 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めなかった)
12	12 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13 育児休業を取得できることを知らなかった
14	14 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15	15 その他()

問 30-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。あてはまるものを1つ選んでください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

【問 30 (1) 母親 (2) 父親のいずれかまたは両方で、「2. 取得した(取得中である)」を選んだ方に伺います。⇒ 該当しない方は、問 31へ】

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

(1)母親	(2)父親
1	1 育児休業取得後、職場に復帰した
2	2 現在も育児休業中である
3	3 育児休業中に離職した

【問 30-3～問 30-5 は、問 30-2 (1) 母親 (2) 父親のいずれかまたは両方で、「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方に伺います。】

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

※ 年度初めでの認可保育所入所を希望し、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

(1)母親	(2)父親
1	1 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2	2 それ以外だった

問 30-4 復帰した時、宛名のお子さんは何歳何ヶ月でしたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、希望では何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りましたか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについてお答えください。

(1) 母親	(2) 父親
復帰時のお子さんの年齢 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月	復帰時のお子さんの年齢 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月
希望 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月	希望 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さん何歳何ヶ月のときまで休暇を取りましたか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについてお答えください。

(1) 母親	(2) 父親
希望 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月	希望 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月



【問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方に伺います。】

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由について伺います。①母親 ②父親のそれぞれについて、あてはまるものをすべて選んでください。

(1) 「希望」より早く復帰した方

①母親	②父親
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
	6

(2) 「希望」より遅く復帰した方

①母親	②父親
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6

【問 30-2 (1) 母親 (2) 父親のいずれかまたは両方で、「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方に伺います。】

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

(1)母親	(2)父親
1	1
2	2
3	3

【問 30-7 (1) 母親 (2) 父親のいずれかまたは両方で、「3. 利用しなかったが、利用しなかった(利用できなかった)」を選んだ方に伺います。】

問 30-8 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものをすべて選んでください。

(1)母親	(2)父親
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10

【問 30-2 (1) 母親 (2) 父親のいずれかまたは両方で、「2. 現在も育児休業中である」を選び、かつ回答時点で宛名のお子さんが1歳未満の方に伺います。】

問 30-9 宛名のお子さんが1歳になった時に必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

(1)母親	(2)父親
1	1
2	2

【全員に伺います。】

問 31 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてあてはまるものを1つ選んでください。

満足度が低い ←	1	2	3	4	5	→ 満足度が高い

問 32 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

お忙しい中、アンケート調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

お手数ですが、同封の封筒に入れ、
令和5年12月20日(水)までに
郵便ポストへご投函ください(切手不要・無記名)。

なお、桐生市内の保育園や幼稚園、認定こども園にご提出いただくこともできます。



桐生市 子ども・子育て支援に関するアンケート調査



保護者のみなさまには、日頃から市政へのご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。
桐生市では、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会の実現を目的とした「子ども・子育て支援新制度」の成立を受け、「桐生市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、様々な子育て支援施策を進めておりますが、このたび、現計画の期間満了に伴い、第3期となる新たな「桐生市子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなりました。
このアンケート調査は、第3期計画を策定するにあたり、市民のみならず子ども・子育てに関する生活実態やご意見・ご要望などを把握するため、無作為に抽出した就学前・小学校低学年のお子さんがいる保護者の方にお願ひするものです。
ご回答いただいた内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただきます。回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。
つきましては、ご多忙のこととは存じますが、市の子ども・子育てに関する施策を検討するための重要な調査ですので、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年12月

桐生市長 荒木 恵司

今回の調査票の記入にあたってお読みください

記入上の注意

- この調査票は、封筒の宛名のお子さんについて、お答えください。
※ご兄弟姉妹がいる場合には、お間違えの無いようご注意ください。
- 調査票は、宛名のお子さんの保護者の方がお答えください。
- 回答は、この用紙に直接記入してください。あてはまる回答の数字に○印をつけていただく場合、口(しかく)に数字を記入する場合があります。設問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿って記入ください。
●設問ごとに、1つまたは該当するすべての番号(1、2など)を選び、○(マル)で囲んでください。
●記号(A、イなど)がある場合は該当するものを選び、○(マル)で囲んでください。
●口(しかく)には、1つの数字が入ります。
時間に関する設問は、1010～214で記入してください。
- ご記入いただいた調査票は、令和5年12月20日(水)までに、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストにご投函ください。切手は必要ありません。

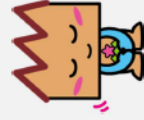
用語の定義

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

幼稚園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設(学校教育法第22条)
保育所	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設(児童福祉法第39条)
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
放課後児童クラブ	保護者が就労等により置かれた家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するもの
子育て支援教育	教育・保育及びその他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
育児休業	家庭での教育を含めた広い意味 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給されるほか、保育所に入れない場合等、2歳まで育児休業が取得可能

桐生市 子どもすこやか部 子育て支援課 子育て支援係
調査に関するお問合せ先：☎0277-47-1150

設問が多いとは思いますが、これからの桐生市の子育て環境を良いものにしていくため、是非ご協力ください。



お住まいの地域について伺います。

問1 お住まいの地域はどの小学校区ですか。あてはまるものを1つ選んでください。

- | | | | |
|----------|-----------|-------------|-------------------------------------|
| 1. 東小学校 | 6. 広沢小学校 | 11. 妻小学校 | 16. 新里北小学校 |
| 2. 西小学校 | 7. 梅田南小学校 | 12. 天沼小学校 | 17. 黒保根学園 |
| 3. 南小学校 | 8. 相生小学校 | 13. 神明小学校 | 18. 分からない |
| 4. 北小学校 | 9. 川内小学校 | 14. 新里中央小学校 | <small>※分からない方は町長を記入してください。</small> |
| 5. 権野小学校 | 10. 桜木小学校 | 15. 新里東小学校 | () |

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況について伺います。

問2 宛名のお子さんは現在、何年生ですか。あてはまるものを1つ選んでください。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 小学1年生 | 2. 小学2年生 | 3. 小学3年生 |
|----------|----------|----------|

問3 宛名のお子さんは何人兄弟(姉妹)ですか。宛名のお子さんを含んだ人数をお答えください。また、2人以上の場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

人兄弟(姉妹) 末子の生年月 平成・令和 年 月 生まれ

問4 この調査票を記入される方はどなたですか。あてはまるものを1つ選んでください。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他() |
|-------|-------|-----------|

問5 この調査票を記入される方の配偶者について、あてはまるものを1つ選んでください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者がいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にに行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係であてはまるものを1つ選んでください。

- | | | |
|----------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 3. 主に父親 | 5. その他() |
| 2. 主に母親 | 4. 主に祖父母 | |

子どもの育ちをめぐる環境について伺います。

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係であてはまるものを1つ選んでください。

- | | | | |
|----------|--------|-------------|-------------|
| 1. 父母ともに | 3. 父親 | 5. 小学校 | 7. 放課後子ども教室 |
| 2. 母親 | 4. 祖父母 | 6. 放課後児童クラブ | 8. その他() |

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、大きく影響すると思われる環境をすべて選んでください。

- | | | |
|-------|-------------|-------------|
| 1. 家庭 | 3. 小学校 | 5. 放課後子ども教室 |
| 2. 地域 | 4. 放課後児童クラブ | 6. その他() |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまるものをすべて選んでください。

- | | |
|------------------------------------|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にのみもらえる | ⇒ 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にのみもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | ⇒ 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒ 問10へ |

【問9で「1」または「2」を選んだ方に伺います。】

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。あてはまるものをすべて選んでください。

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きくなり心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きくなり心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他() |

【問9で「3」または「4」を選んだ方に伺います。】

問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。あてはまるものをすべて選んでください。

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きくなり心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きくなり心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他() |

問10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をす上で、気軽に相談できる人(場所)はいますか。あてはまるものを1つ選んでください。

- | | |
|-----------|----------|
| 1. いる/ある | ⇒ 問10-1へ |
| 2. いない/ない | ⇒ 問11へ |

【問 10 で「1. いる/ある」を選んだ方に伺います。】
 問 10-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人はどなた（場所）ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設（地域子育て支援センター、児童館等）・NPO
5. 保健所・保健センター
6. 小学校
7. 放課後児童クラブ
8. 放課後子ども教室
9. 民生委員・児童委員
10. かかりつけの医師
11. 自治体の子育て関連担当窓口
12. その他（例：ベビーシッター）
（ ）

問 11 子育て（教育を含む）をすす上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいと思いますか。ご自由にお書きください。

.....

宛名のお子さんの保護者の就労状況について伺います。



このアンケートにおいて、用語の定義は以下のとおりです。
 フルタイム：週5日かつ1日8時間程度の就労
 パート・アルバイト等：上記フルタイム以外の就労

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について伺います。
 (1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

(1)母親	(2)父親
1	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5	以前は就労していたが、現在は就労していない
6	これまで就労したことがない

【問 12 (1) 母親 (2) 父親いずれかまたは両方で「1」から「4」まで（就労している）を選んだ方に伺います。】

問 12-1 就労の状況（就労日数、就労時間）を、(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについてお答えください。一定でない場合は最も多いパターンでお答えください。産休・育休・介護休業中の方は休業前の状況でお答えください。

(1) 母親		(2) 父親	
就労日数	週当たり <input type="text"/> 日	就労日数	週当たり <input type="text"/> 日
就労時間（残業含む）	1日当たり約 <input type="text"/> 時間	就労時間（残業含む）	1日当たり約 <input type="text"/> 時間

【問 12 (1) 母親 (2) 父親いずれかまたは両方で「1」から「4」まで（就労している）を選んだ方に伺います。】

問 12-2 家を出る時刻と帰宅時刻を、(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについてお答えください。一定でない場合は最も多いパターンでお答えください。産休・育休・介護休業中の方は休業前の状況でお答えください。

(1) 母親		(2) 父親	
家を出る時刻	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分	家を出る時刻	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分
	※ 24時間表記で記入（例）09時・18時		※ 24時間表記で記入（例）09時・18時

【問 12 (1) 母親 (2) 父親いずれかまたは両方で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）を選んだ方に伺います。⇒ 該当しぬ方は、問 14へ】

問 13 フルタイムへの転換希望はありますか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

(1)母親	(2)父親
1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	パート・アルバイト等で就労を続けることを希望する
4	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい



【問 12 (1) 母親 (2) 父親いずれかまたは両方で「5」または「6」(就労していない) を選んだ方に伺います。⇒ 該当しな方は、問 15へ】
 問 14 就労の希望はありますか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。また、「3、すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ場合は、希望する就労形態を選び、ご記入ください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)	1. 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)
2. 1年以上先で、一番下の子どもが <input type="checkbox"/> 歳になったころに就労したい	2. 1年以上先で、一番下の子どもが <input type="checkbox"/> 歳になったころに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい ⇒ 希望する就労形態	3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい ⇒ 希望する就労形態
ア. フルタイム イ. パート、アルバイト等	ア. フルタイム イ. パート、アルバイト等
⇒ 週当たり <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 1日当たり <input type="checkbox"/> 時間	⇒ 週当たり <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 1日当たり <input type="checkbox"/> 時間

宛名のお子さんが病気の際の対応について伺います。

問 15 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

1. あった ⇒ 問 15-1へ 2. なかった ⇒ 問 16へ

【問 15 で「1、あった」を選んだ方に伺います。】
 問 15-1 その時どうしましたか、あてはまるものをすべて選び、それぞれ日数もご記入ください(半日程度)の対応の場合も1日とカウントしてください。

最近1年間の対応	
ア. 父親が仕事を休んで見た	<input type="checkbox"/> 日 カ. ベビーシッターを利用した <input type="checkbox"/> 日
イ. 母親が仕事を休んで見た	<input type="checkbox"/> 日 キ. ファミリー・サポート・センターを利用した 【病院・緊急対応化事業】による利用も含む
ウ. (同居を含む)親族・知人に看でも らった	<input type="checkbox"/> 日 ク. 仕方なく子どもだけで留守番を させた
エ. 父・母のうち就労していない方 が見た	<input type="checkbox"/> 日 ケ. その他 ()
オ. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="checkbox"/> 日 コ. 病児・病後児の保育を利用した <input type="checkbox"/> 日

【問 15-1 で「ア」または「イ」(休んだ) を選んだ方に伺います。⇒ 該当しな方は、問 15-5へ】
 問 15-2 その時、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。あてはまるものを1つ選び、希望する日数もご記入ください。なお、施設の利用には一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい 利用希望日数 日 ⇒ 問 15-3へ

2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 15-4へ

【問 15-2 で「1、できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選んだ方に伺います。】
 問 15-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思えますか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 他の施設(例：幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例：ファミリ－・サポート・センター等)
4. その他()

【問 15-2 で「2、利用したいと思わない」を選んだ方に伺います。】

問 15-4 そう思われる理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

1. 病児・病後児を他人に看でもらうのは不安
1. 病児・病後児を他人に看でもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間など)がよくない
3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間など)がよくない
4. 利用料がかかる
4. 利用料がかかる
5. 利用料がわからない
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応できる
6. 親が仕事を休んで対応できる
7. その他()
7. その他()

【問 15-1 で「ウ」から「ケ」のいずれかを選んだ方に伺います。⇒ 該当しな方は、問 16へ】

問 15-5 その時、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。あてはまるものを1つ選び、日数についてもご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい 日 ⇒ 問 16へ

2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問 15-6へ

【問 15-5 で「2、休んで看ることは非常に難しい」を選んだ方に伺います。】

問 15-6 そう思われる理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他()
4. その他()

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について伺います。

【全員に伺います。】

問16 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。あてはまるものをすべて選び、ある場合は、最近1年間当たりのおおよその利用日数をご記入ください。

利用している施設(事業)・日数(年間)	合計	泊
1. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 夜間保護等事業：トワイライトステイ(児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. ベビーシッター	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. その他()	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 利用していない ⇒ 問16-1へ		

【問16で「5. 利用していない」を選んだ方に伺います。⇒該当しない方は、問17へ】
問16-1 現在利用していない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 特に利用する必要がない	<input type="checkbox"/>
2. 利用したい事業が地域にない	<input type="checkbox"/>
3. 地域の事業の質に不安がある	<input type="checkbox"/>
4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	<input type="checkbox"/>
5. 利用料がかかると高い	<input type="checkbox"/>
6. 利用料がわからない	<input type="checkbox"/>
7. 自分が事業の対象者になるのかわからぬ	<input type="checkbox"/>
8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない	<input type="checkbox"/>
9. その他()	<input type="checkbox"/>

問17 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号を1つ選んでください。また、「1. 利用したい」を選んだ方は、利用したい日数の合計を記入し、あてはまる目的の記号すべてを選び、目的別の内訳の日数をそれぞれご記入ください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	合計	<input type="checkbox"/>	日	泊
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の言い事等)、リフレッシュ目的		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
ウ. 不定期の就労		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
エ. その他()		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
2. 利用する必要はない ⇒ 問18へ				

【問17で「1. 利用したい」を選んだ方に伺います。】
問17-1 問17の目的でお子さんを利用する場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 小規模施設で子どもを保育する事業(例：地域子育て支援センター等)	<input type="checkbox"/>
2. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例：ファミリー・サポート・センター等)	<input type="checkbox"/>
3. その他()	<input type="checkbox"/>

問18 宛名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無についてあてはまる番号を1つ選んでください。また、「1. 利用したい」を選んだ方は、利用したい日数の合計を記入し、あてはまる目的の記号すべてを選び、目的別の内訳の日数をそれぞれご記入ください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	合計	<input type="checkbox"/>	泊
ア. 冠婚葬祭		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ウ. 保護者や家族の病気		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
エ. その他()		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 利用する必要はない			

放課後の過ごし方について伺います。

問 19 宛名のお子さんが、低学年（1～3年生）のときは、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまるものをすべて選び、それぞれ希望する週当たり日数および時間をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかる場合があります。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>	6. 放課後児童クラブ ※ 3	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>	↓ 下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで ※24時間表記で記入	
3. 習い事（ピアノ教室、学習塾など）	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>	7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>
4. 児童館 ※ 1	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>	8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>
5. 放課後子ども教室 ※ 2	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>		

※ 1 児童館で行う放課後児童クラブを利用する場合は「6」に回答

※ 2 「放課後子ども教室」…地域の皆さまの協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※ 3 「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により居間家庭にいない場合などに、子どもの生活を支援するものです。市内すべての小学校・義務教育学校に設置されており、月額平均8～9千円の保護者負担金（補助制度あり）がかかります。

問 20 宛名のお子さんが、高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまるものをすべて選び、それぞれ希望する週当たり日数および時間をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかる場合があります。

※ 先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>	6. 放課後児童クラブ ※ 3	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>	↓ 下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで ※24時間表記で記入	
3. 習い事（ピアノ教室、学習塾など）	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>	7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>
4. 児童館 ※ 1	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>	8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>
5. 放課後子ども教室 ※ 2	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/>		

【問 19 または問 20 で「6. 放課後児童クラブ」を選んだ方に伺います。】

問 21 宛名のお子さんについて、土曜日・日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1) 土曜日 (2) 日曜日 (3) 祝日のそれぞれについてあてはまるものを1つ選び、利用希望がある場合は時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 時～ 時

2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 時～ 時

3. 利用する必要はない 時～ 時

※ 24時間表記で記入（例）09時～18時

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 時～ 時

2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 時～ 時

3. 利用する必要はない 時～ 時

※ 24時間表記で記入（例）09時～18時

問 22 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまるものを1つ選び、利用希望がある場合は時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料がかかります。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 時～ 時

2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 時～ 時

3. 利用する必要はない 時～ 時

※ 24時間表記で記入（例）09時～18時



育児休業や短時間勤務制度など職場の高立支援制度について伺います。

【全員に伺います。】

問 23 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。また、取得していない場合は、その理由をお答えください。

(1)母親	(2)父親
1	働いていなかった
2	取得した
3	取得していない

取得していない理由 (1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものをすべて選んでください。

(1)母親	(2)父親
1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	仕事が忙しかった
3	(産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4	仕事に戻るのが難しそうだった
5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	保育所(園)などに預けることができた
8	配偶者が育児休業制度を利用した
9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえするなど、制度を利用する必要がなかった
10	子育てや家事に専念するため退職した
11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	育児休業を取得することを知らなかった
14	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15	その他()

問 23-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。あてはまるものを1つ選んでください。

1.	育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2.	育児休業給付のみ知っていた
3.	保険料免除のみ知っていた
4.	育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

【問 23 (1) 母親 (2) 父親のいずれかまたは両方で、「2. 取得した」を選んだ方に伺います。⇒ 該当しな方は、問 24へ】

問 23-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

(1)母親	(2)父親
1	1 育児休業取得後、職場に復帰した
2	2 育児休業中に離職した

【問 23-3～問 23-5は、問 23-2 (1) 母親 (2) 父親のいずれかまたは両方で、「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方に伺います。】

問 23-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

※ 年度初めの認可保育所入所を希望し、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

(1)母親	(2)父親
1	1 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2	2 それ以外だった

問 23-4 復帰した時、宛名のお子さんは何歳何ヶ月でしたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、希望では何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りましたか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについてお答えください。

(1) 母親	(2) 父親
復帰時のお子さんの年齢 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月	復帰時のお子さんの年齢 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月
希望 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月	希望 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月

問 23-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さん何歳何ヶ月のときまで休暇を取りましたか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについてお答えください。

(1) 母親	(2) 父親
希望 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月	希望 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月

【問 23-4 で実際の復帰と希望が異なる方に伺います。】

問 23-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由について伺います。①母親 ②父親のそれぞれについて、あてはまるものを選んでください。

(1) 「希望」より早く復帰した方

①母親	②父親
1	希望する保育所に入るため
2	配偶者や家族の希望があったため
3	経済的な理由で早く復帰する必要があった
4	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5	その他 ()

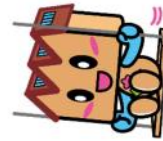
(2) 「希望」より遅く復帰した方

①母親	②父親
1	希望する保育所に入らなかったため
2	自分や子どもなどの体調が悪くなかったため
3	配偶者や家族の希望があったため
4	職場の受け入れ態勢が整っていないかったため
5	子どもをみてくれる人がいなかったため
6	その他 ()

【問 23-2 (1) 母親 (2) 父親のいずれかまたは両方で、「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方に伺います。】

問 23-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを選んでください。

(1)母親	(2)父親
1	利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
2	利用した
3	利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)



【問 23-7 (1) 母親 (2) 父親のいずれかまたは両方で、「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」を選んだ方に伺います。】

問 23-8 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。(1) 母親 (2) 父親のそれぞれについて、あてはまるものを選んでください。

(1)母親	(2)父親
1	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2	仕事が忙しかった
3	短時間勤務にする余裕が限られる
4	短時間勤務にする保育所の入所申請の優先順位が下がる
5	配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえないなど、子どもをみてくれる人がいた
7	子育てや家事に専念するため退職した
8	職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めなかった)
9	短時間勤務制度を利用できなかったことを知らなかった
10	その他 ()

【全員に伺います。】

問 24 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてあてはまるものを選んでください。

満足度が低い						満足度が高い
1	2	3	4	5		



問 25 下記の①から⑩の事業について、それぞれA・B・Cの「はい」または「いいえ」に○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
記入例	(はい) いいえ	(はい) いいえ	はい (いいえ)
①母親（父親）学級、両親学級、育児学級	はい	はい	はい
②保健センターの情報・相談事業	はい	はい	はい
③家庭教育に関する学級・講座	はい	はい	はい
④教育相談センター・教育相談室	はい	はい	はい
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	はい	はい
⑥子育ての総合相談窓口	はい	はい	はい
⑦ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	はい	はい	はい
⑧阿生市発行の子育て支援情報誌 「子育てガイドブック」	はい	はい	はい
⑨屋内遊戯施設 「キノビーランド」	はい	はい	はい
⑩インターネットで閲覧できる 子育てウェブサイト「ママフレ」、「あやこ」	はい	はい	はい

問 26 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

お忙しい中、アンケート調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

お手数ですが、同封の封筒に入れ、
令和5年12月20日（水）までに
郵便ポストへご投函ください（切手不要・無記名）。

桐生市子ども・子育て支援に関する
アンケート調査報告書

令和6年3月

桐生市 子どもすこやか部 子育て支援課 子育て支援係
〒376-0045 群馬県桐生市末広町1-3-4 保健福祉会館1階
TEL：0277-47-1150
